

Canon

BCTV Zoom Lens

UHDxs LENSES

CJ15ex4.3B
CJ20ex5B
CJ20ex7.8B
CJ25ex7.6B

UHDGC LENSES

CJ14ex4.3B
CJ17ex6.2B
CJ18ex7.6B
CJ18ex28B
CJ24ex7.5B

HDG C LENSES

KJ10ex4.5B
KJ17ex7.7B II
KJ22ex7.6B II

取扱説明書 「情報ディスプレイ」

ご使用の前に必ずこの取扱説明書をお読みください。

この取扱説明書は IRSE S・IASE S および IASE-C S などのレンズにご使用になれます。

memo

はじめに

このたびは、キヤノン BCTV ズームレンズをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

本製品の取扱説明書の構成は下記の通りです。

- ・取扱説明書「はじめにお読みください」(製品同梱)
- ・取扱説明書「規制」(製品同梱)
- ・取扱説明書「レンズ」(Web)
- ・取扱説明書「情報ディスプレイ」(Web)
- ・クイックガイド「情報ディスプレイ」(Web)

この取扱説明書「情報ディスプレイ」では、情報ディスプレイの操作方法および操作手順が記載されていますので、ご覧ください。

この取扱説明書の著作権はキヤノン株式会社にあります。

この取扱説明書の一部または全部をキヤノン株式会社の承諾書なしに、複写・複製または転記することは禁止されています。

目次

はじめに

3

取扱説明書の見方	7
表記方法一覧	8
各部の名称	9
各部の名称と機能	9
操作キーの名称と操作方法	9
基本的な操作の流れ	10

1. 画面構成について

11

1.1 Top 画面	12
1.2 MENU 画面	14

2. モードを選択する

17

2.1 操作モードについて	18
---------------------	----

3. 簡易モードで操作する

19

3.1 Top 画面から設定する	20
3.1.1 簡易モードを選択する	21
3.1.2 Top 画面について	22
3.1.3 オートアイリスゲインを設定する	24
3.1.4 ズームトラックの ON/OFF を切り替える	25
3.1.5 AUX スイッチに機能を割り付ける	26
3.1.6 AUX1 スイッチに機能を割り付ける	27
3.1.7 AUX2 スイッチに機能を割り付ける	28
3.1.8 アイリストルクを設定する	29
3.1.9 ズームカーブモードを設定する	30

3.2 MENU 画面から設定する	32
3.2.1 User 画面で設定する	33
3.2.2 Switch 画面で設定する	39
3.2.3 Preset 画面で設定する	43
3.2.4 Iris 画面で設定する	47
3.2.5 Zoom 画面で設定する	53
3.2.6 Focus 画面で設定する	57
3.2.7 Info 画面で設定する	59
3.2.8 Fol. 画面で設定する	62
3.3 設定一覧	64

4. 通常モードで操作する 67

4.1 Top 画面から設定する	68
4.1.1 通常モードを選択する	69
4.1.2 Top 画面について	70
4.1.3 ユーザーを切り替える	72
4.1.4 簡易モードに切り替える	73
4.1.5 ズームトラックの ON/OFF を切り替える	74
4.1.6 AUX スイッチに機能を割り付ける	75
4.1.7 アイリスゲインを設定する	76
4.1.8 AUX1 スイッチに機能を割り付ける	78
4.1.9 VTR スイッチに機能を割り付ける	79
4.1.10 AUX2 スイッチに機能を割り付ける	80
4.1.11 RET スイッチに機能を割り付ける	81
4.1.12 アイリストルクを設定する	82
4.1.13 ズームカーブモードを設定する	83
4.1.14 アイリス A/M スイッチを設定する	85
4.1.15 シーソーに機能を割り付ける	86
4.1.16 エスケープ操作をする	87
4.2 MENU 画面から設定する	88

4.2.1 User 画面で設定する	89
4.2.2 Switch 画面で設定する	106
4.2.3 Preset 画面で設定する	114
4.2.4 Iris 画面で設定する	120
4.2.5 Zoom 画面で設定する	126
4.2.6 Focus 画面で設定する	137

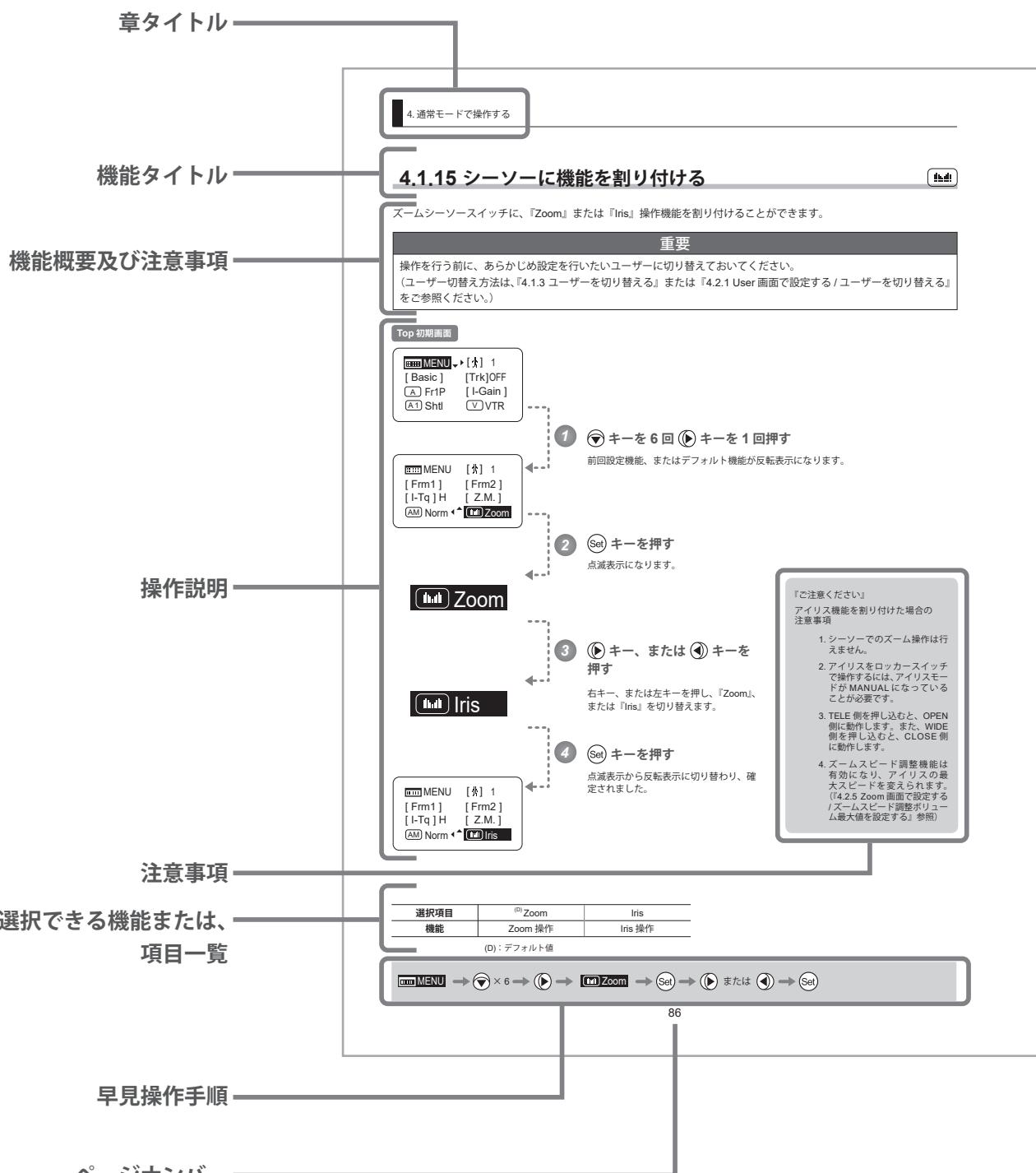
4.2.7 Info 画面で設定する	139
4.2.8 Fol. 画面で設定する	142
4.3 設定一覧	144

5. アナログモードで操作する 147

5.1 Top 画面から設定する	148
5.1.1 アナログモードを選択する	149
5.1.2 Top 画面について	150
5.1.3 オートアイリスゲインを設定する	151
5.1.4 簡易モードに切り替える	152
5.2 MENU 画面から設定する	153
5.2.1 User 画面で設定する	154
5.3 設定一覧	159

取扱説明書の見方

操作手順ページは以下のようになっています。



表記方法一覧

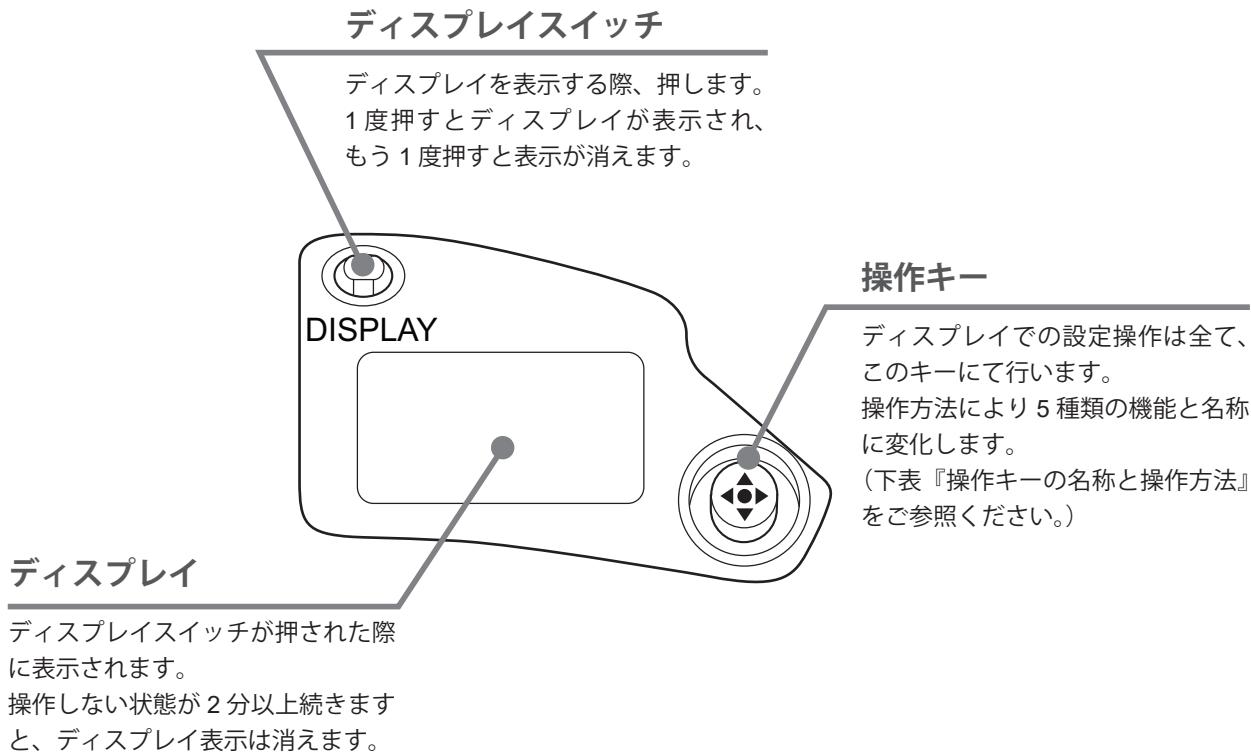
取扱説明書内の表記方法は、以下のようになっています。

表記	説明	例
"R" タイプ	IRSE S レンズは "R" タイプと表記します。	「"R" タイプレンズでは、」など
"A" タイプ	IASE S レンズは "A" タイプと表記します。	「"A" タイプレンズのみ」など
●● 画面	情報ディスプレイの画面名は、下線を付けて表記します。	「 <u>Top</u> 画面が表示されます。」など
[]	設定項目名は [] で表記します。	「[Frame1] に下線が表示されます。」など
『 』	選択項目名や選択機能名は『 』で表記します。	「『Sped』を選択します。」など

タイプ	操作	操作方式
"R" タイプ	ズーム	マニュアルまたは、サーボ
	フォーカス	マニュアル
"A" タイプ	ズーム	マニュアルまたは、サーボ
	フォーカス	マニュアルまたは、サーボ

各部の名称

各部の名称と機能



操作キーの名称と操作方法

名称	操作	詳細	操作方法での記述
Set キー	押す 	画面表示に『?』が出た場合や、選択を確定する際に押します。	
右キー	右方向に押す 	画面表示に『▶』が出た際にキー操作が有効になります。	
左キー	左方向に押す 	画面表示に『◀』が出た際にキー操作が有効になります。	
上キー	上方向に押す 	画面表示に『▲』が出た際にキー操作が有効になります。	
下キー	下方向に押す 	画面表示に『▼』が出た際にキー操作が有効になります。	

基本的な操作の流れ

1

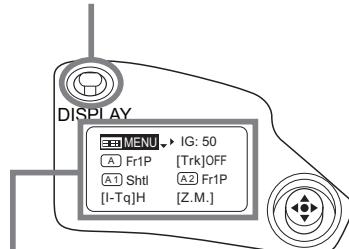
レンズの電源を入れます。

『ご注意ください』

レンズの電源の入れ方はカメラ取扱説明書をご覧ください。

2

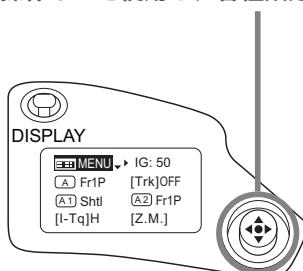
ディスプレイスイッチを押す。



ディスプレイが点灯します。

3

操作キーを使用し、各種設定を行います。

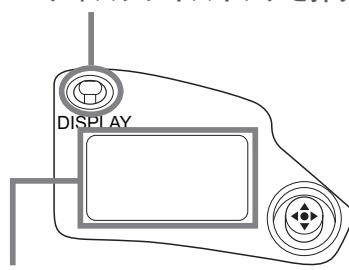


『ご注意ください』

操作キーを操作しない状態が2分以上続くと、ディスプレイは自動的に消灯します。(自動消灯)ただし、F01.画面表示中は何分経過しても自動消灯しません。ディスプレイスイッチを押す操作でのみ消灯します。

4

ディスプレイスイッチを押す。



ディスプレイが消灯します。

変更内容が保存されます。

『ご注意ください』

自動消灯で消灯された場合でも、ディスプレイスイッチで消灯させた場合と同様に、設定変更は保存されています。

ディスプレイ表示中にディスプレイスイッチを押すと設定変更内容を保存し、消灯します。

ディスプレイ表示中に、電源がOFFになった場合は、その変更内容が保存されない可能性があります。

重要

参考：リセットする場合のディスプレイ表示

簡易モード

通常モード

User			
▲ResetAll			
User:	y/n		

User			
▲ResetAll			
User:	y/n		
AllUser:	y/n		

設定を元に戻したいときには

試しに設定してみたときや間違えて設定してしまったときなどに、工場出荷時の初期値に戻すことが可能です。

詳しくは、『3. 簡易モードで操作する』『4. 通常モードで操作する』の「リセットする」をご参照ください。

1

画面構成について

INFORMATION DISPLAY

1. 画面構成について

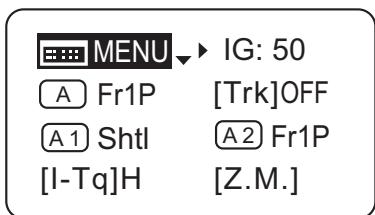
本製品のディスプレイ表示画面において、簡易モードでは 19 種類の設定項目と 3 種類のフォロー相対値表示、通常モードでは 34 種類の設定項目と 3 種類のフォロー相対値表示、またアナログモードでは 3 種類の設定項目が用意されています。よく使用される項目を Top 画面(ディスプレイスイッチを押して表示される画面)に表示しました。全項目の設定、詳細な設定は MENU 画面にて(1. 画面構成について『MENU 画面』参照)設定可能です。

1.1 Top 画面

(設定方法は各モードの操作方法の『Top 画面から設定する』参照)

Top 画面には、簡易モードでは 8 種類、通常モードでは 14 種類、アナログモードでは 3 種類の設定項目が用意されています。

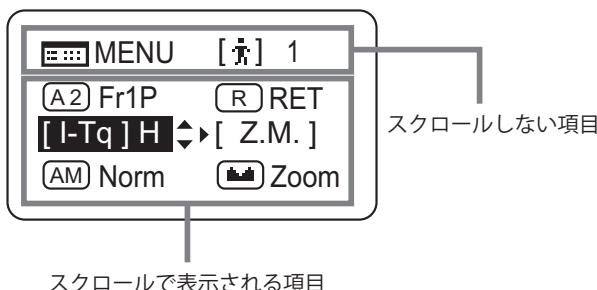
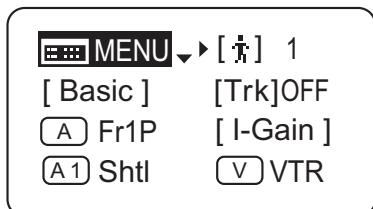
簡易モード Top 初期画面



簡易モードの Top 画面構成

1. MENU 画面へ
2. オートアイリストゲインの設定
3. AUX スイッチへの機能割付け
4. ズームトラックの ON/OFF 切替え
5. AUX1 スイッチへの機能割付け
6. AUX2 スイッチへの機能割付け
7. アイリストルクの設定
8. ズームカーブモードの設定

通常モード Top 初期画面



通常モードの Top 画面構成

14種類の中でも最も良く使用される設定項目8種類が表示されています。残りの6種類の設定項目を表示させるには、下キーを押していくことで画面がスクロールし、表示されます。

1. MENU 画面へ
2. ユーザー切替え
3. 簡易モードへの切替え
4. ズームトラックの ON/OFF 切替え
5. AUX スイッチへの機能割付け
6. アイリスゲインの設定
7. AUX1 スイッチへの機能割付け
8. VTR スイッチへの機能割付け
9. AUX2 スイッチへの機能割付け
10. RET スイッチへの機能割付け
11. アイリストルクの設定
12. ズームカーブモードの設定
13. アイリス A/M スイッチの設定
14. シーソーへの機能割付け

アナログモード Top 初期画面



アナログモードの Top 画面構成

1. MENU 画面へ
2. オートアイリスゲインの設定
3. 簡易モードへの切替え

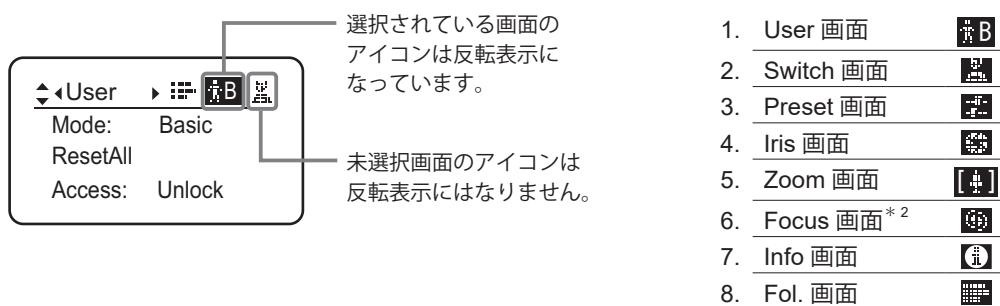
1.2 MENU 画面

(設定方法は各モードの操作方法の『MENU 画面について』参照)

各モードの設定項目とフォロー相対値表示を、機能ごとに分類しました。これらを総称して MENU 画面^{*1} といいます。

簡易モードの MENU 画面

簡易モードでは 19 種類の設定項目と 3 種類のフォロー相対値表示を、機能ごとに以下 8 種類に分類しました。
("R" タイプレンズにおいては、7 種類となります。)



*1 : MENU 画面という画面自体は存在しませんが、8 種類の画面を総称して MENU 画面と呼びます。

*2 : "R" タイプレンズでは表示されません。

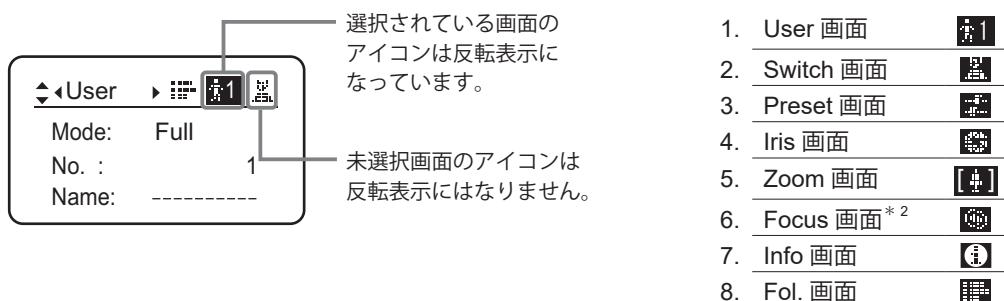
これらの画面を表示するには、Top 画面にある [MENU] を選択し Set キーを押します。始めに User 画面が表示され、右キーまたは、左キーを押すことで画面が切り替わり、他の画面が表示されます。

簡易モードの MENU 画面

User 画面	Switch 画面	Preset 画面
Mode: Basic ResetAll Access: Unlock	AUX: Fr1P AUX1: Shtr AUX2: Fr1P	Frame1: Zoom Frame2: Zoom ZSpeed: 800
Iris 画面	Zoom 画面	Focus 画面
I-Gain Torque: High Comp: ON	CurveMode VR-Dem: ON	CurveMode
Info 画面	Fol. 画面	
3D: OFF Encoder: OFF CamSeri: ON	Iris: 1000 Zoom: 0000 Focus: 0000	

通常モードの MENU 画面

通常モードでは 34 種類の設定項目と 3 種類のフォロー相対値表示を、機能ごとに以下の 8 種類に分類しました。
("R" タイプレンズにおいては、7 種類となります。)



*¹ : MENU 画面という画面自体は存在しませんが、8 種類の画面を総称して MENU 画面と呼びます。

*² : "R" タイプレンズでは表示されません。

これらの画面を表示するには、Top 画面にある [MENU] を選択し Set キーを押します。始めに User 画面が表示され、右キーまたは、左キーを押すことで画面が切り替わり、他の画面が表示されます。

通常モードの MENU 画面

User 画面

```
User Mode: Full No.: 1 Name: -----
```

Switch 画面

```
Switch AUX: Fr1P
[A1] AUX1: Shtl
[A2] AUX2: Fr1P
```

Preset 画面

```
Preset Frame1: Zoom
Frame2: Zoom
ZSpeed: 800
```

Iris 画面

```
Iris [ I-Gain ]
Torque: High
Comp: ON
```

Zoom 画面

```
Zoom Tracking: OFF
Movement
CurveMode
```

Focus 画面

```
Focus CurveMode
```

Info 画面

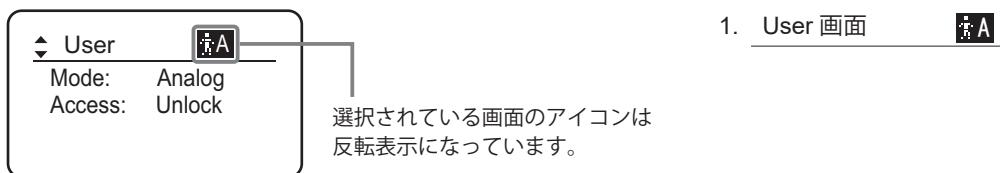
```
Info 3D: OFF
Encoder: OFF
CamSeri: ON
```

Fol. 画面

```
Fol. Iris: 1000
Zoom: 0000
Focus: 0000
```

アナログモードの MENU 画面

アナログモードでは2種類の設定項目を、User 画面として表示します。



*¹ : MENU 画面という画面自体は存在しませんが、[MENU] を選択して表示される画面を総称して MENU 画面と呼びます。

画面を表示するには、Top 画面にある [MENU] を選択し Set キーを押します。それで User 画面が表示されます。

アナログモードの MENU 画面



2

モードを選択する

INFORMATION DISPLAY

2. モードを選択する

2.1 操作モードについて

操作モードには下記の3つのモードがあり、用途、好みに応じて選択することができます。

- 1. 簡易モード：** 設定、確認できる項目が限定されており、複雑な設定を必要としないユーザーの方におすすめのモードです。工場出荷時には簡易モードに設定されています。
- 2. 通常モード：** 全ての項目を設定、確認することができるモードです。
- 3. アナログモード：** デジタル機能を全く使用しない場合に選択するモードです。

各操作モードの詳細については、『3. 簡易モードで操作する』『4. 通常モードで操作する』『5. アナログモードで操作する』をご覧ください。

3

簡易モードで操作する

INFORMATION DISPLAY

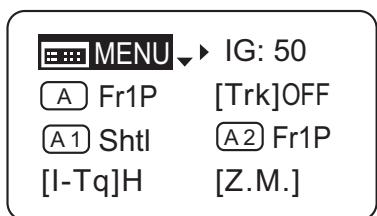
3. 簡易モードで操作する

3.1 Top 画面から設定する

ディスプレイスイッチを押して表示される画面を Top 画面と言います。

簡易モードの Top 画面において設定可能項目は、全部で 8 項目です。最初に表示される画面を Top 初期画面と言います。また、項目によっては設定状況の確認を行うことができます。

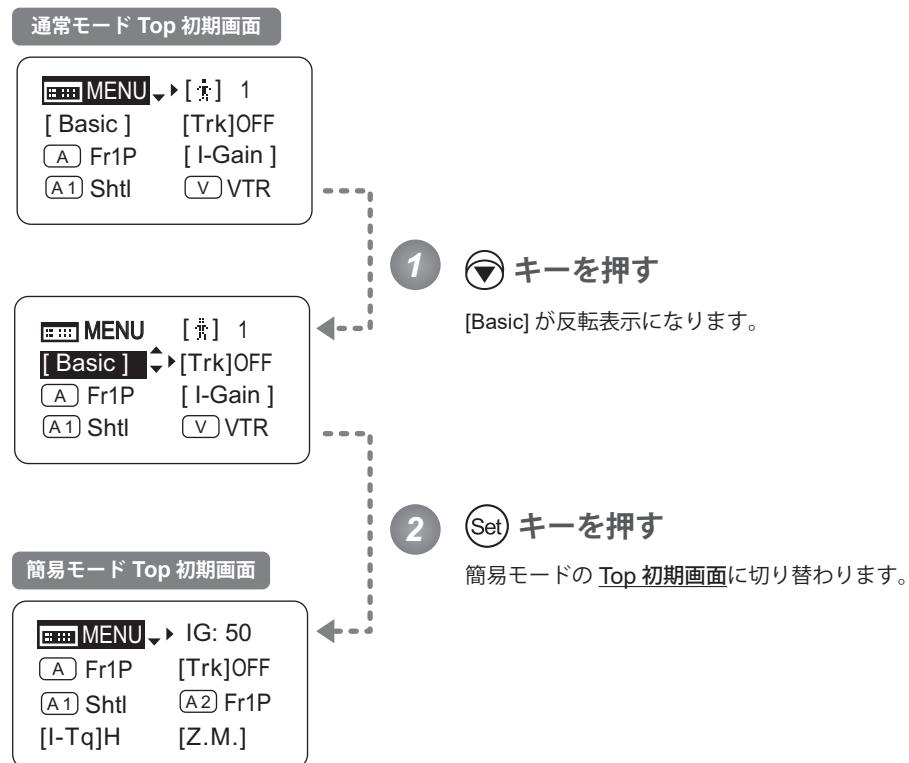
簡易モード Top 初期画面



3.1.1 簡易モードを選択する

工場出荷時には簡易モードに設定されていますが、他のモードから簡易モードに切り替える場合は下記の手順にて設定を切り替えることができます。

通常モード⇒簡易モードへの切替え

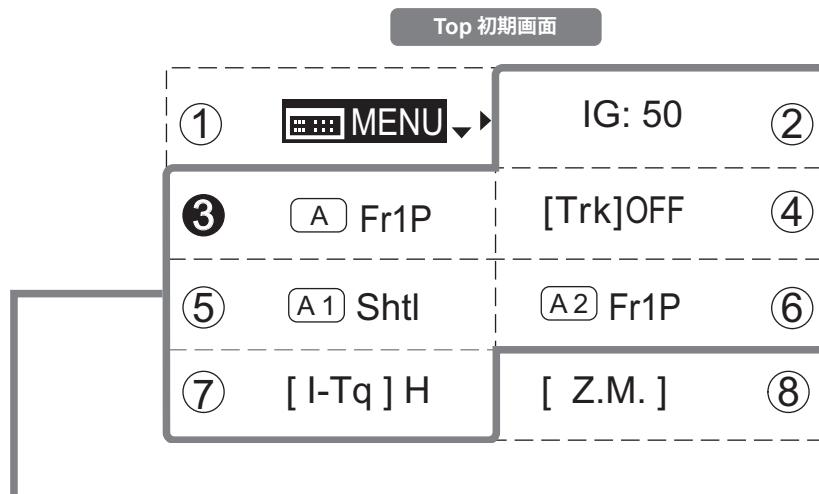


MENU → → [Basic] →

3.1.2 Top 画面について

簡易モードの Top 画面において設定可能項目は、全部で 8 項目で、最初に表示される Top 初期画面に表示されています。
(下図参照)

また、項目によっては設定状況の確認を行うことができます。(下図^{*1})

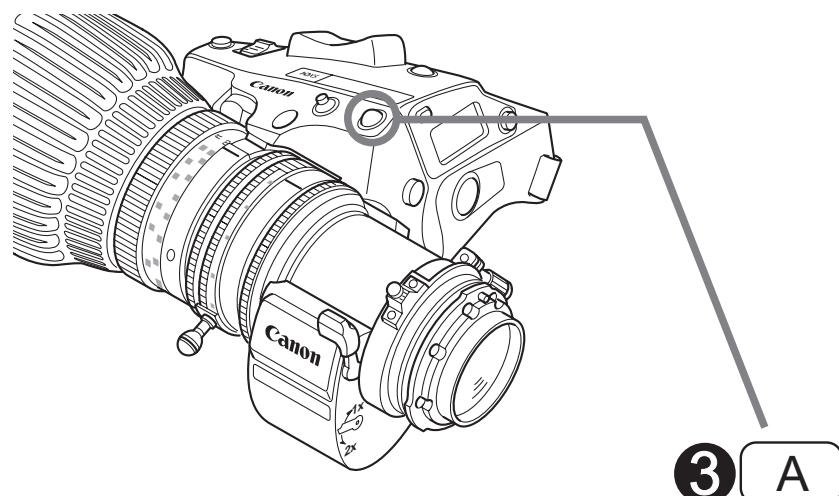


^{*1}

□ 線内：現在の設定状況が表示される項目です。

例：「A1 Shtl」は AUX1 スイッチに Shtl 機能が設定
されていることを示しています。

③ 白抜き数字：ドライブユニットにあるスイッチへの
機能割り付けになっています。
以下のレンズのイラストを参照してください。



形状は機種および仕様により一部異なります。

① MENU MENU 画面

『3.2 MENU 画面から設定する』をご参照ください。

② IG オートアイリスゲイン

オートアイリスゲインの値を変更することができます。

『3.1.3 オートアイリスゲインを設定する』をご参照ください。

③ A AUX スイッチ

ドライブユニットの AUX スイッチには出荷時『フレームプリセット 1』機能が割り付けられていますが、ほかの機能を割り付けることができます。

『3.1.5 AUX スイッチに機能を割り付ける』をご参照ください。

④ [Trk] ズームトラック

ズームトラックを使用する際、ON に切り替えます。

『3.1.4 ズームトラックの ON/OFF を切替える』をご参照ください。

⑤ A1 AUX1 スイッチ

ズームデマンドの AUX1 スイッチには出荷時『シャトル』機能が割り付けられていますが、ほかの機能を割り付けることができます。

『3.1.6 AUX1 スイッチに機能を割り付ける』をご参照ください。

⑥ A2 AUX2 スイッチ

ズームデマンドの AUX2 スイッチには出荷時『フレームプリセット 1』機能が割り付けられていますが、ほかの機能を割り付けることができます。

『3.1.7 AUX2 スイッチに機能を割り付ける』をご参照ください。

⑦ [I-Tq] アイリストルク

アイリストリングをマニュアルで操作したときの操作力を変更することができます。

『3.1.8 アイリストルクを設定する』をご参照ください。

⑧ [Z.M.] ズームカーブモード

ズームシーソースイッチの押込み量または、アナログデマンドにあるサムリングの倒し込み量に対するズームスピードの特性を変えられます。

『3.1.9 ズームカーブモードを設定する』をご参照ください。

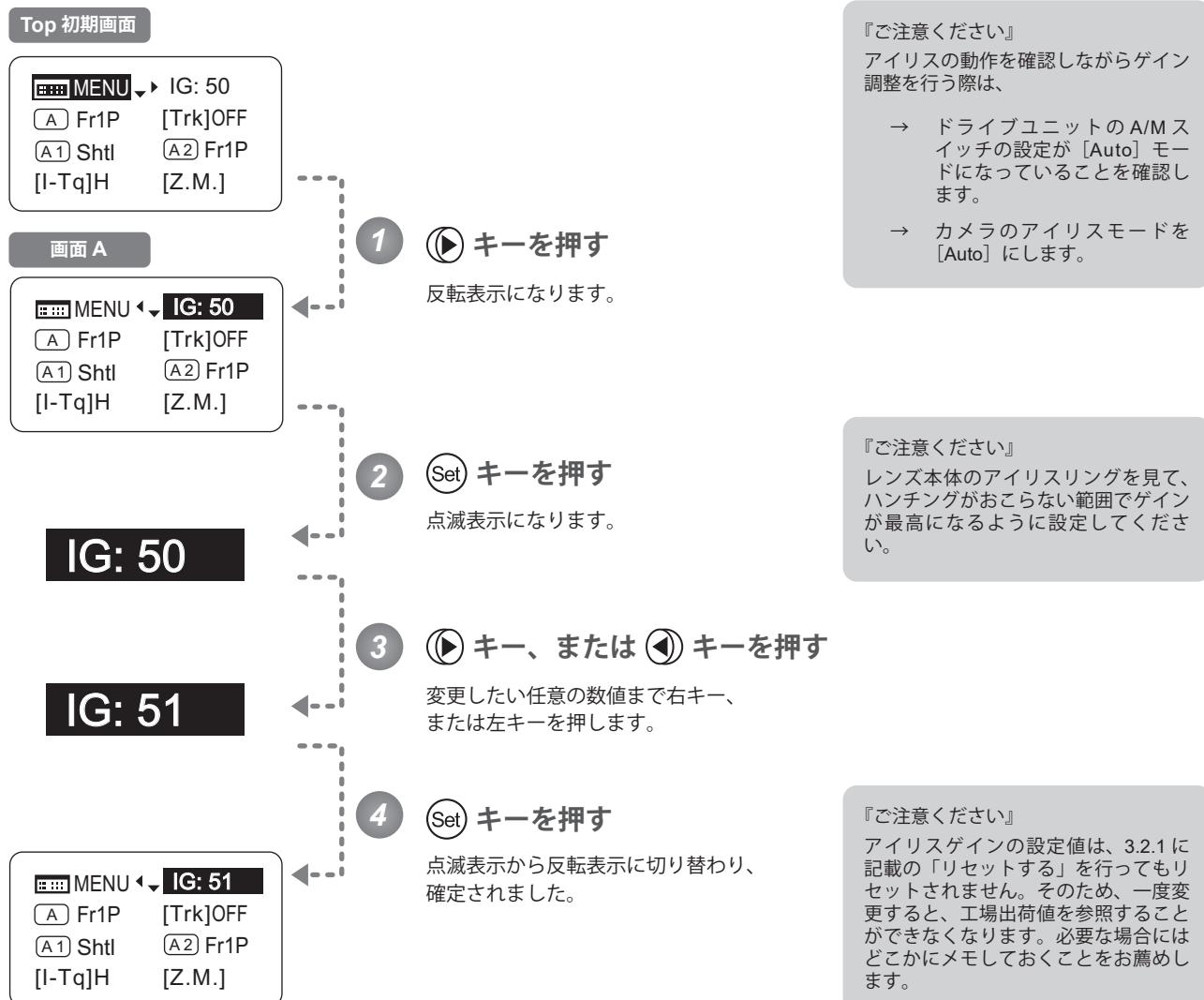
3.1.3 オートアイリスゲインを設定する

[IG]

出荷時には適正に設定されていますが、設定変更することができます。

変更方法には、オートアイリスゲイン調整トリマーによる変更方法（取扱説明書「レンズ」参照）とディスプレイ操作による変更方法とがあります。2つの方法はどちらも有効ですが、最後に実施した設定が優先されます。

オートアイリスゲインの設定値は、全てのユーザーに共通で使用されます。



選択項目	01	～	99
機能	ゲイン最小		ゲイン最大

デフォルト値：工場出荷値により異なりますが、アイリスゲイン調整トリマーでの設定値となります。

■ MENU → (▶) → IG → (Set) → (▶) または (◀) → (Set)

3.1.4 ズームトラックの ON/OFF を切り替える

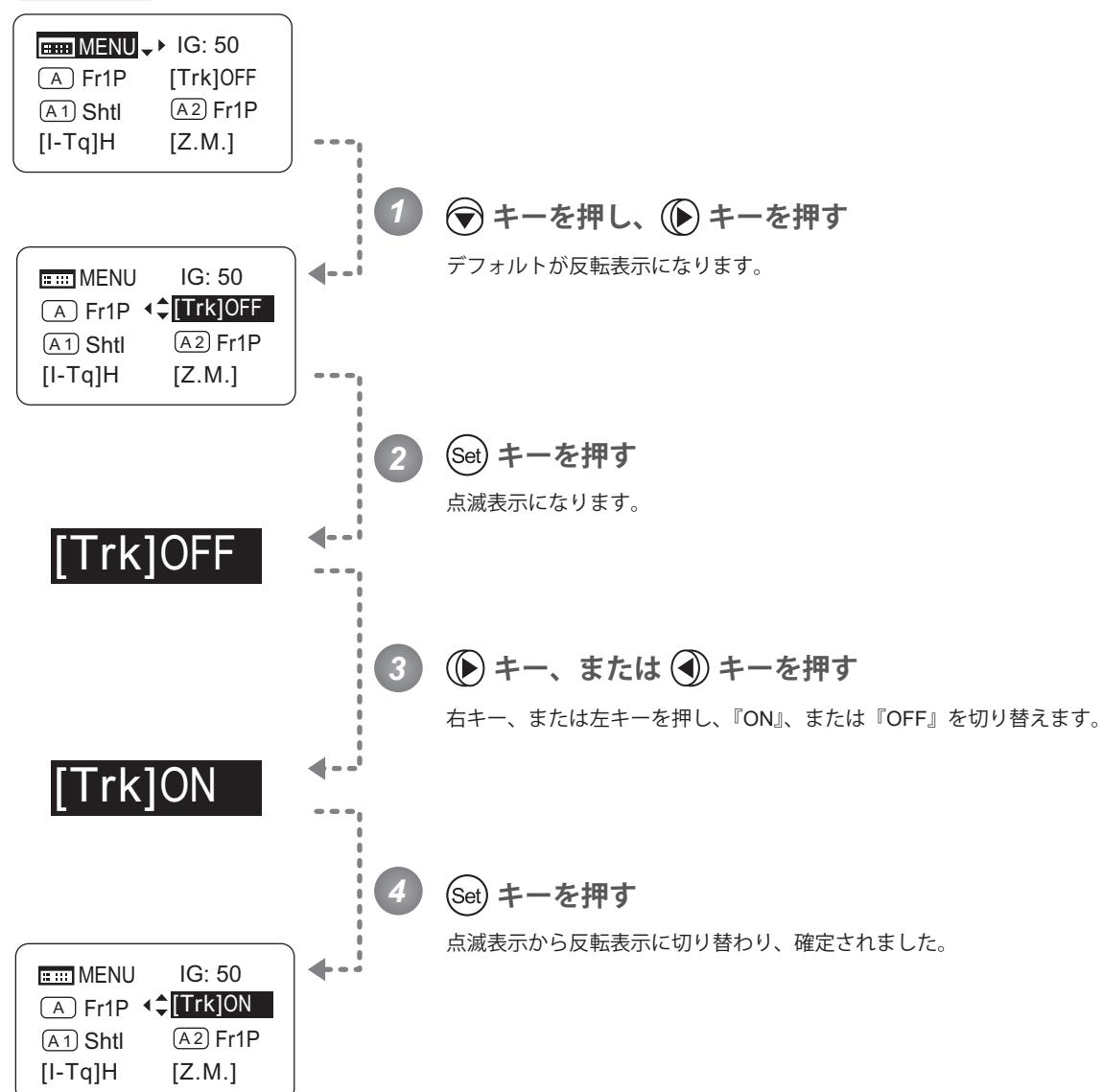
[Trk]

ズームトラックの ON/OFF を切り替えます。

重要

簡易モードでは、ズームトラックの ON/OFF は、電源 ON 時に常に初期値に戻り、設定変更を記憶しません。

Top 初期画面



選択項目	(D) OFF	ON
------	---------	----

(D) : デフォルト値

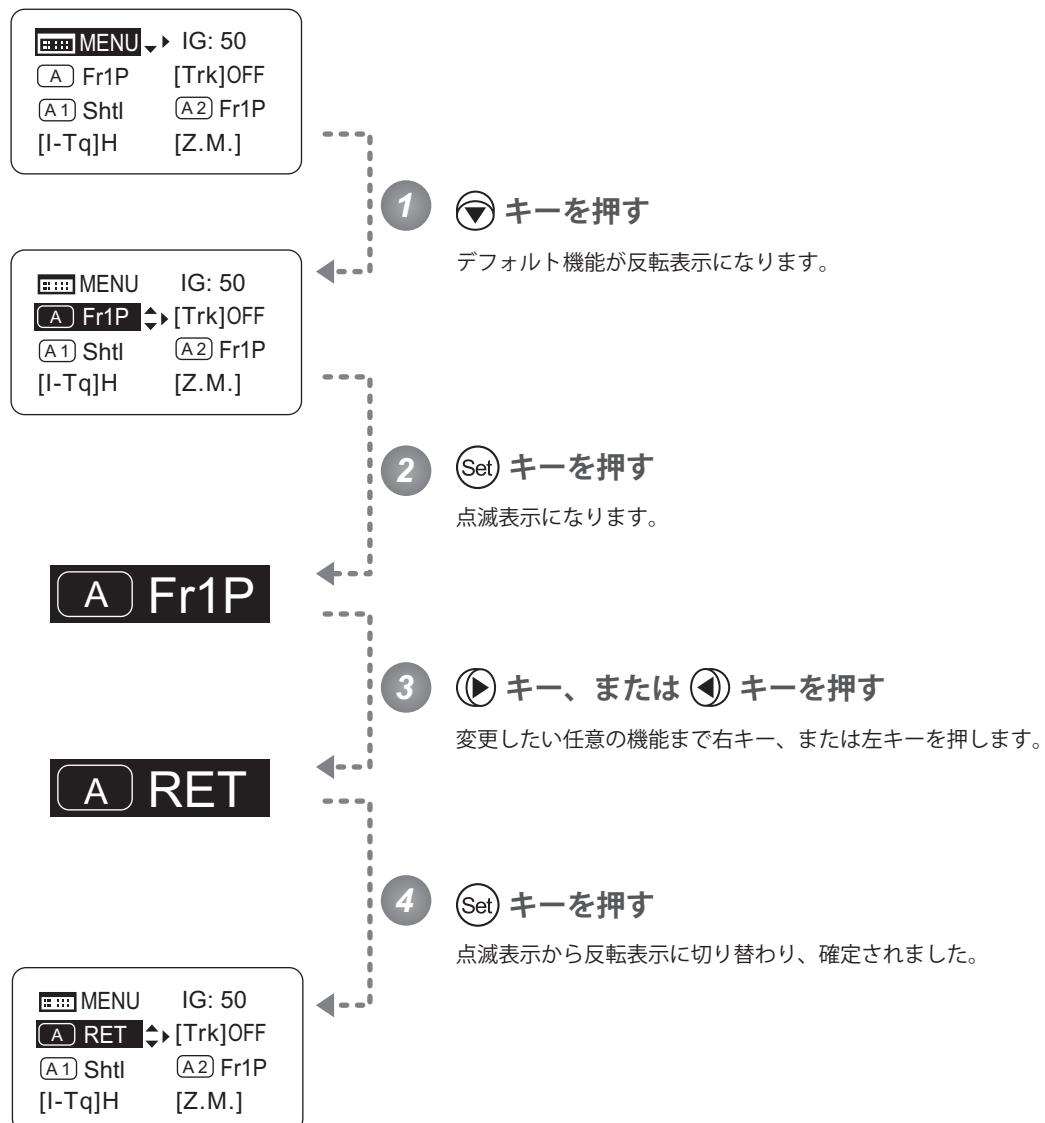
■ MENU → (Down) → (Right) → [Trk]OFF → Set → (Right) または (Left) → Set

A

3.1.5 AUX スイッチに機能を割り付ける

AUX スイッチへ機能を割り付けます。

Top 初期画面



選択項目	(D) Fr1P	Fr1F	Fr2P	Fr2F	Sped	Shtl	NON	VTR	RET
機能	Framing Preset1 スイッチ (設定速度)	Framing Preset1 スイッチ (最高速度)	Framing Preset2 スイッチ (設定速度)	Framing Preset2 スイッチ (最高速度)	Speed Preset スイッチ	シャトルショット スイッチ	機能なし	VTRスイッチ	RETスイッチ

(D) : デフォルト値

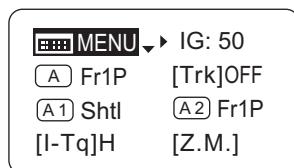
→ → Shtl → → または →

3.1.6 AUX1 スイッチに機能を割り付ける

(A1)

AUX1 スイッチへ機能を割り付けます。

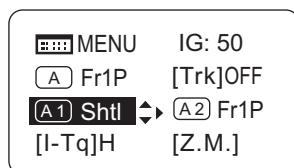
Top 初期画面



1

▽ キーを 2 回押す

デフォルト機能が反転表示になります。



2

Set キーを押す

点滅表示になります。

[A1] Shtl

3

◎ キー、または ◎ キーを押す

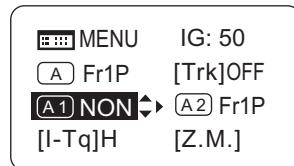
変更したい任意の機能まで右キー、または左キーを押します。

[A1] NON

4

Set キーを押す

点滅表示から反転表示に切り替わり、確定されました。



選択項目	Fr1P	Fr1F	Fr2P	Fr2F	Sped	^(D) Shtl	NON	VTR	RET
機能	Framing Preset1 スイッチ (設定速度)	Framing Preset1 スイッチ (最高速度)	Framing Preset2 スイッチ (設定速度)	Framing Preset2 スイッチ (最高速度)	Speed Preset スイッチ	シャトルショット スイッチ	機能なし	VTR スイッチ	RET スイッチ

(D) : デフォルト値

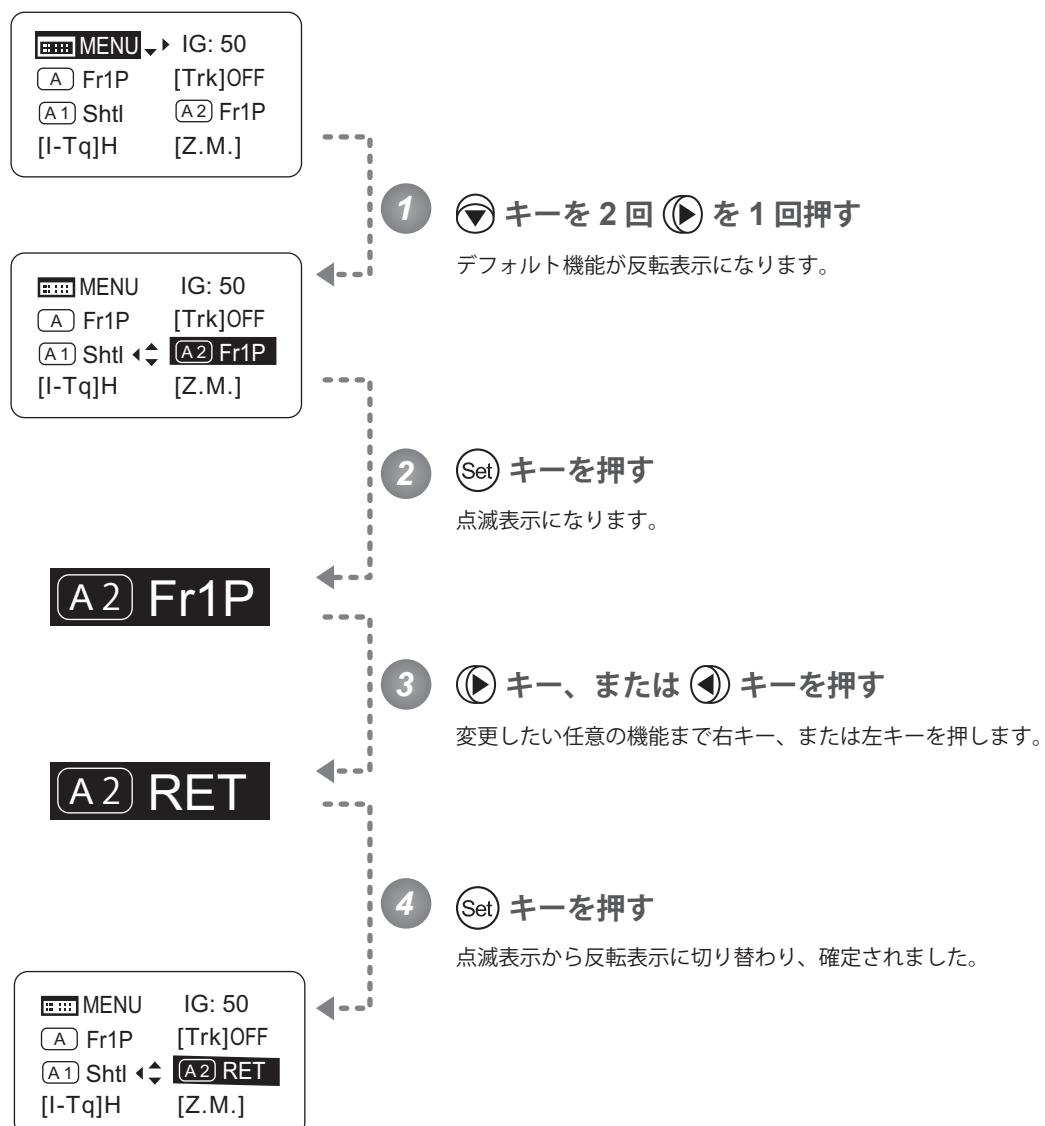
■ MENU → ▽ × 2 → [A] Shtl → Set → ◎ または ◎ → Set

3.1.7 AUX2 スイッチに機能を割り付ける

[A2]

AUX2 スイッチへ機能を割り付けます。

Top 初期画面



選択項目	(D) Fr1P	Fr1F	Fr2P	Fr2F	Sped	Shtl	NON	VTR	RET
機能	Framing Preset1 スイッチ (設定速度)	Framing Preset1 スイッチ (最高速度)	Framing Preset2 スイッチ (設定速度)	Framing Preset2 スイッチ (最高速度)	Speed Preset スイッチ	シャトルショット スイッチ	機能なし	VTRスイッチ	RETスイッチ

(D) : デフォルト値

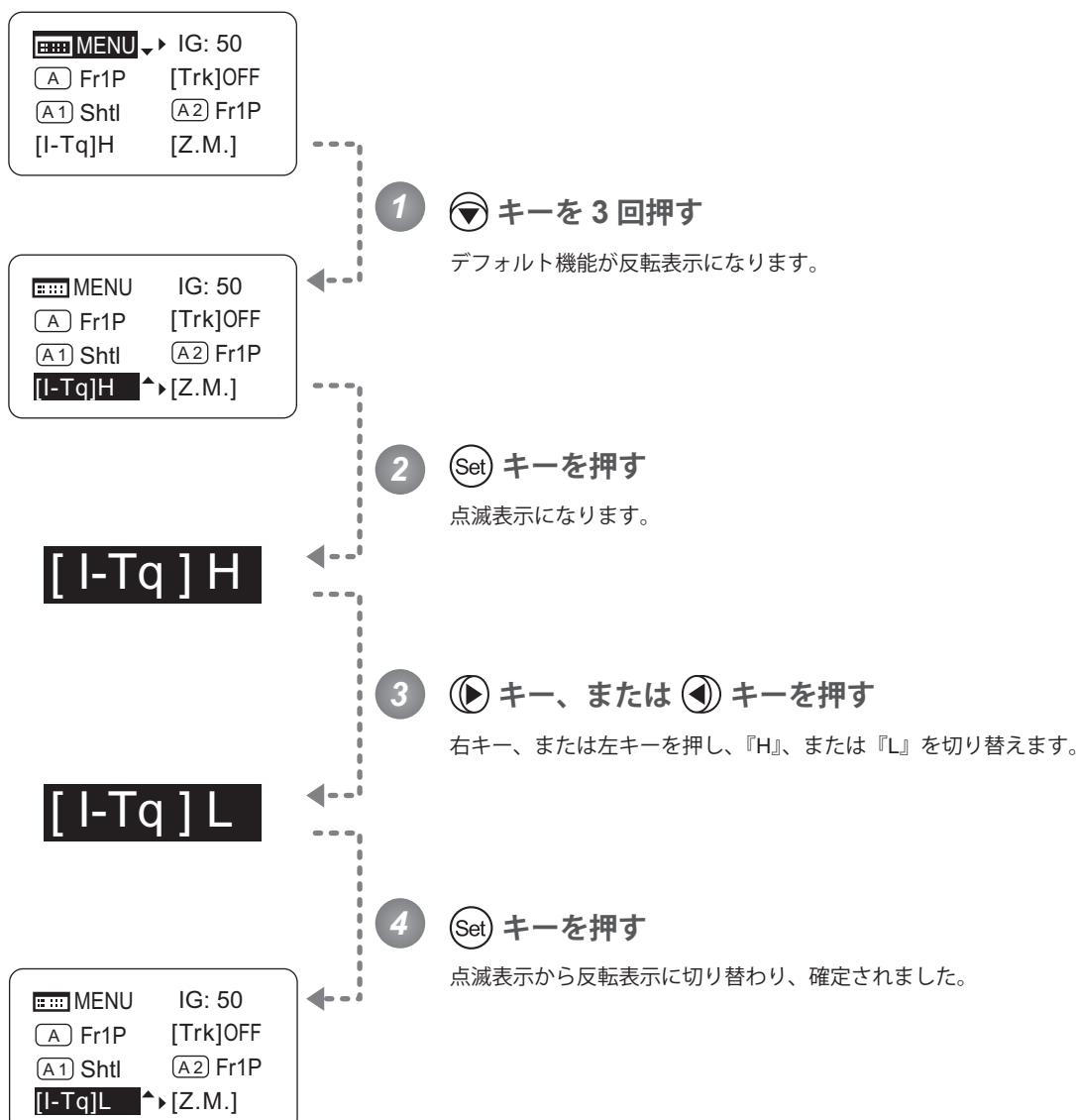
[MENU] → × 2 → → [A2] Fr1P → → または →

3.1.8 アイリストルクを設定する

[I-Tq]

アイリストリングをマニュアル操作したときの、操作力が選択できます。

Top 初期画面



選択項目	(D) H	L
機能	操作力が重い	操作力が軽い

(D) : デフォルト値

MENU → × 3 → [I-Tq] H → → または →

3.1.9 ズームカーブモードを設定する

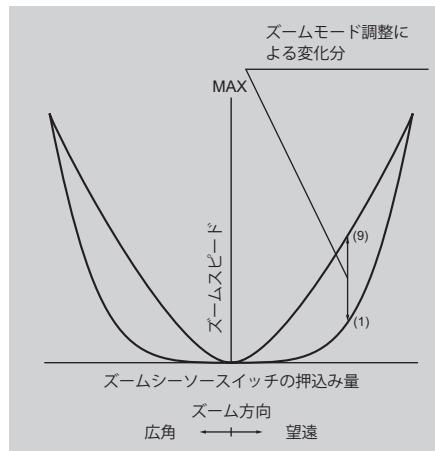
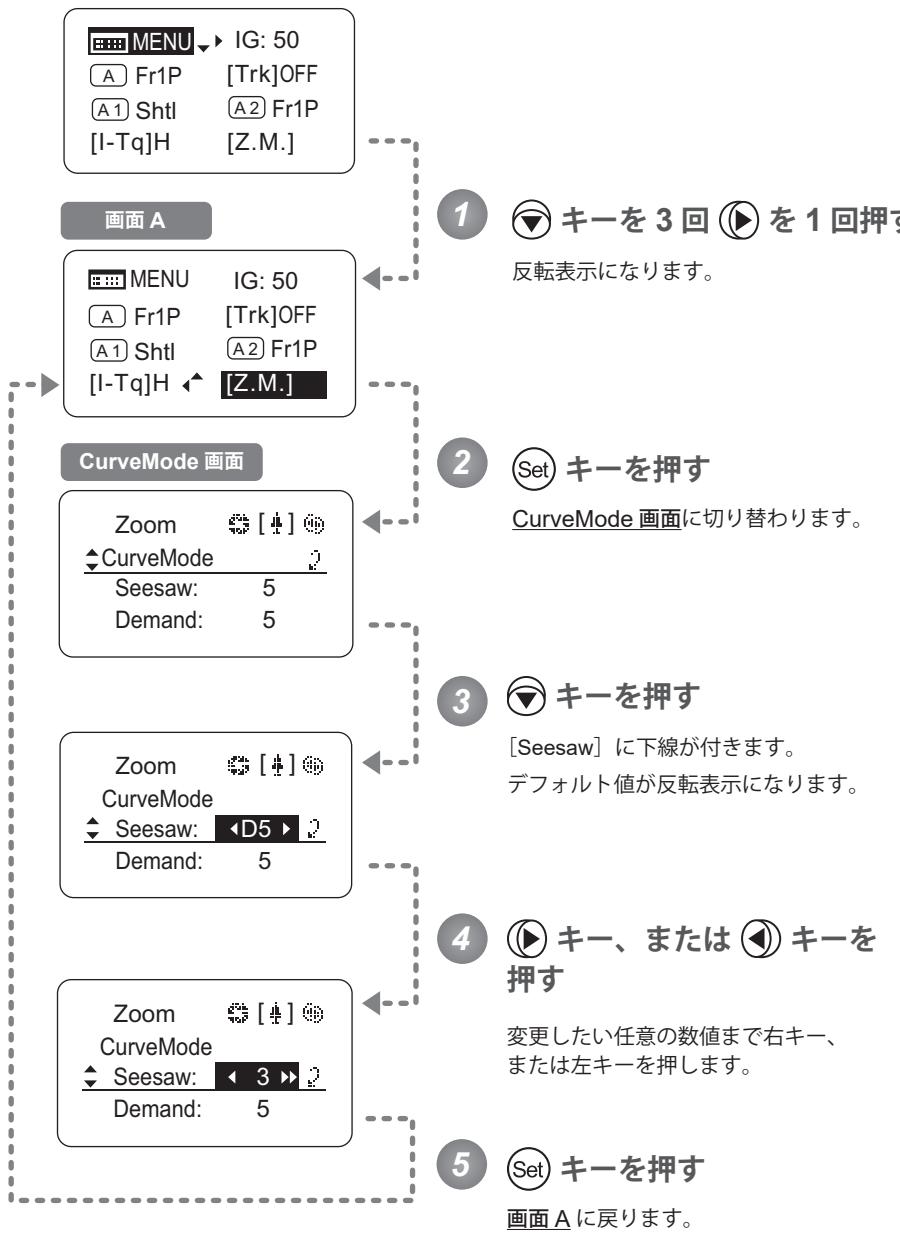
[Z.M.]

シーソーカーブの特性を設定する

ズームシーソースイッチの押込み量に対するズームスピードの特性を、可変させることができます。

(設定する際、別画面に切り替わりますのでご注意ください。)

Top 初期画面



選択項目	1	2	3	4	^(D) 5	6	7	8	9
------	---	---	---	---	------------------	---	---	---	---

(D) : デフォルト値

■ MENU → **▼** × 3 → **▶** → [Z.M.] → **Set** → **▼** → **▶** または **◀** → **Set**

アナログデマンドカーブの特性を設定する

アナログデマンドの倒し込み量に対するズームスピードの特性を、可変させることができます。
(設定する際、別画面に切り替わりますのでご注意ください。)

Top 初期画面

MENU ▶ IG: 50
 (A) Fr1P [Trk]OFF
 (A1) Shtl (A2) Fr1P
 [I-Tq]H [Z.M.]

画面 A

MENU IG: 50
 (A) Fr1P [Trk]OFF
 (A1) Shtl (A2) Fr1P
 [I-Tq]H [Z.M.]

CurveMode 画面

Zoom ⌂ [↑] ⌂
 ▲ CurveMode 2
 Seesaw: 5
 Demand: 5

① ◀ キーを 3 回 ▶ キーを 1 回押す

反転表示になります。

② Set キーを押す

CurveMode 画面に切り替わります。

③ ◀ キーを 2 回押す

[Demand] に下線が付きます。

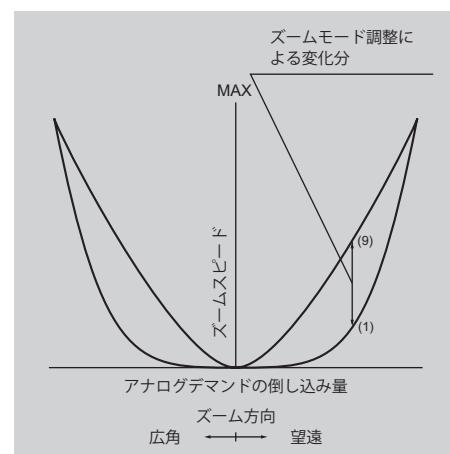
デフォルト値が反転表示になります。

④ ▶ キー、または ◀ キーを押す

変更したい任意の数値まで右キー、または左キーを押します。

⑤ Set キーを押す

画面 A に戻ります。



選択項目	1	2	3	4	^(D) 5	6	7	8	9
------	---	---	---	---	------------------	---	---	---	---

(D) : デフォルト値

MENU → ◀ × 3 → ▶ → [Z.M.] → Set → ◀ × 2 → ▶ または ◀ → Set

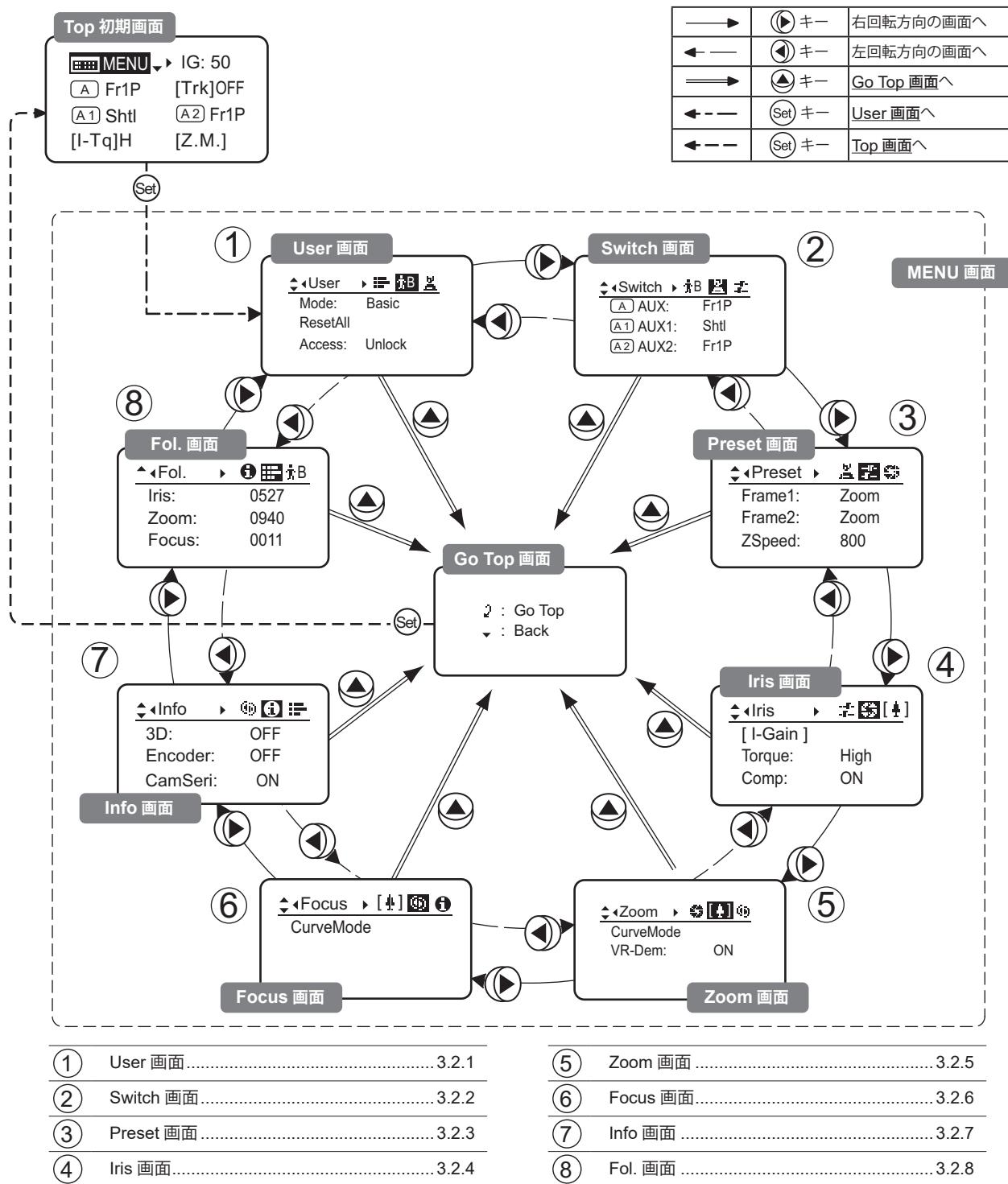
3.2 MENU 画面から設定する

簡易モードの MENU 画面*では、本情報ディスプレイにある 19 種類の設定項目と、3 種類のフォロー相対値表示を設定または表示させることができます。

簡易モードの MENU 画面では、機能ごとに User 画面、Switch 画面、Preset 画面、Iris 画面、Zoom 画面、Focus 画面（“A”タイプレンズのみ）、Info 画面、Fol. 画面の 8 種類に（“R”タイプレンズでは 7 種類になります。）分類されています。Top 画面の [MENU] を選択し Set キーを押すと、まず始めに User 画面が表示されます。右キー、または左キーを押すことで、他の 7 画面に切り替えることができます。（下図参照）

* : MENU 画面という画面そのものは存在しませんが、8 種類の画面を総称して MENU 画面と呼びます。

機能タイトル横に **Top** の表示がある設定項目は、Top 画面でも設定可能です。



3.2.1 User 画面で設定する

簡易モードのユーザーは、User B です。

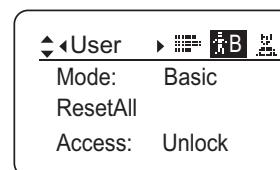
User 画面では下記項目が設定できます。

モードを切り替える

リセットする

ロックモードを設定する

簡易モード User 画面



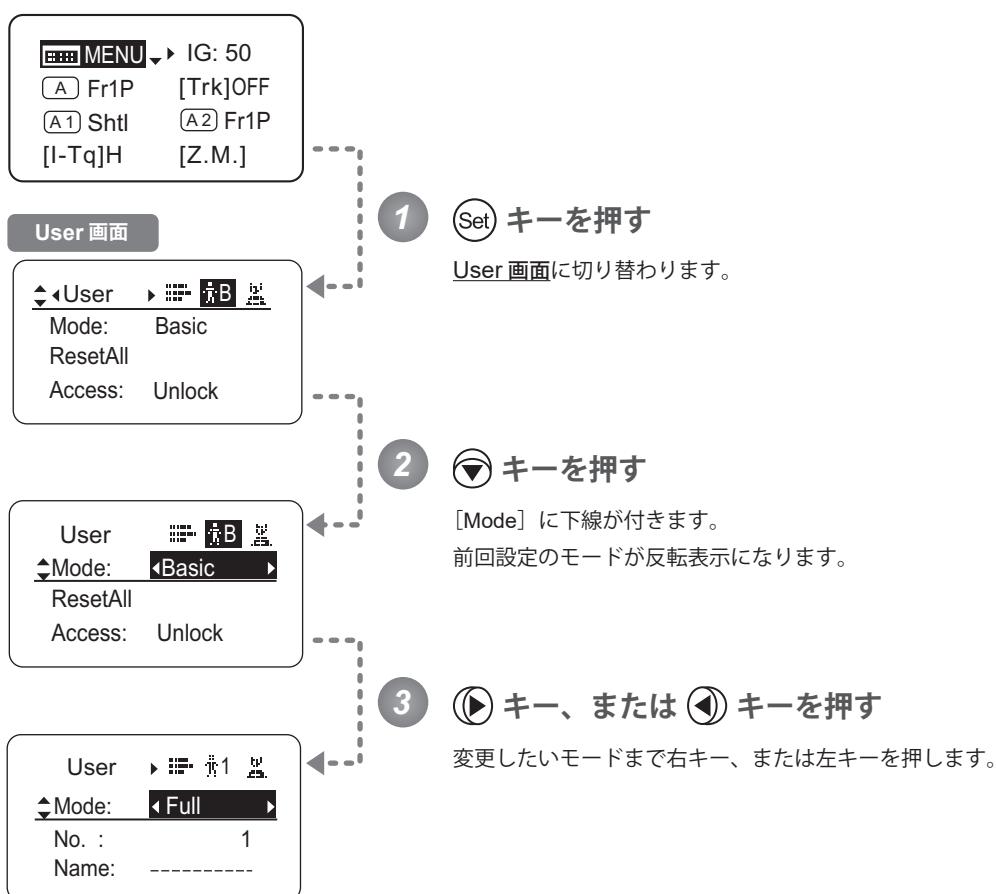
モードを切り替える

使用するモード（通常モード、アナログモード）への切替えができます。

重要

電源を OFF しても、モードの切替え設定を記憶します。

Top 初期画面



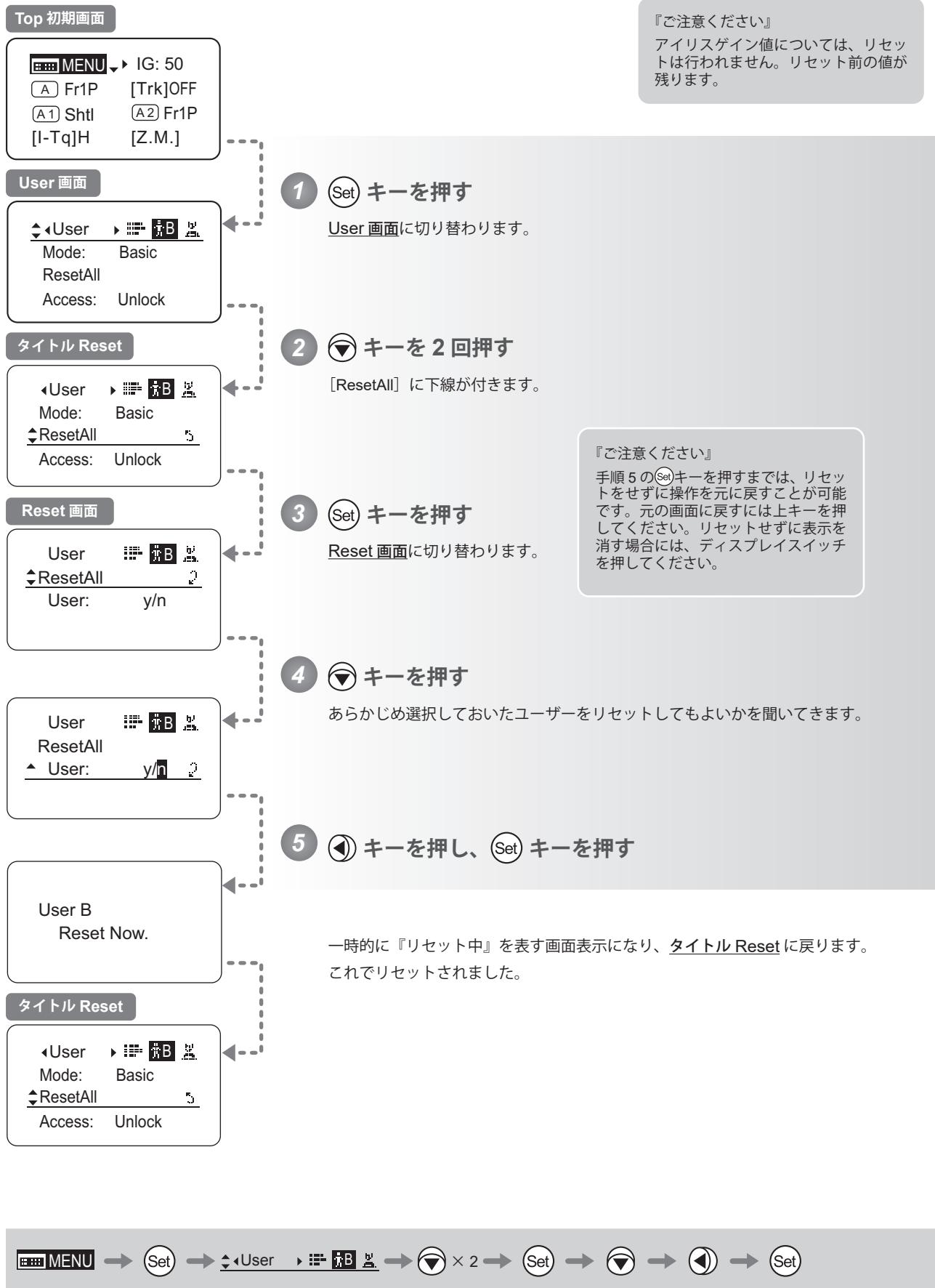
選択項目	(D) Basic	Full	Analog
設定保存	簡易モード	通常モード	アナログモード

(D) : デフォルト値

■ MENU → (Set) → ▲User → Mode: Basic → ▽ → ▶ または ◀

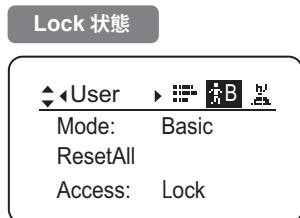
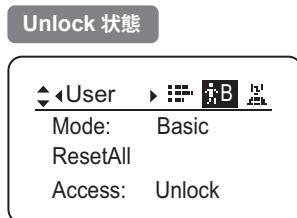
リセットする

1つのユーザーに設定された内容をリセットし、デフォルト値に戻すことができます。



ロックモードを設定する

設定した機能が容易に変更されないようにするため、特定の機能にロックモードを設定できます。

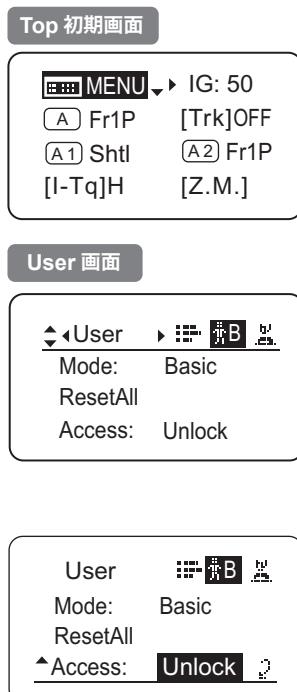


『ご注意ください』

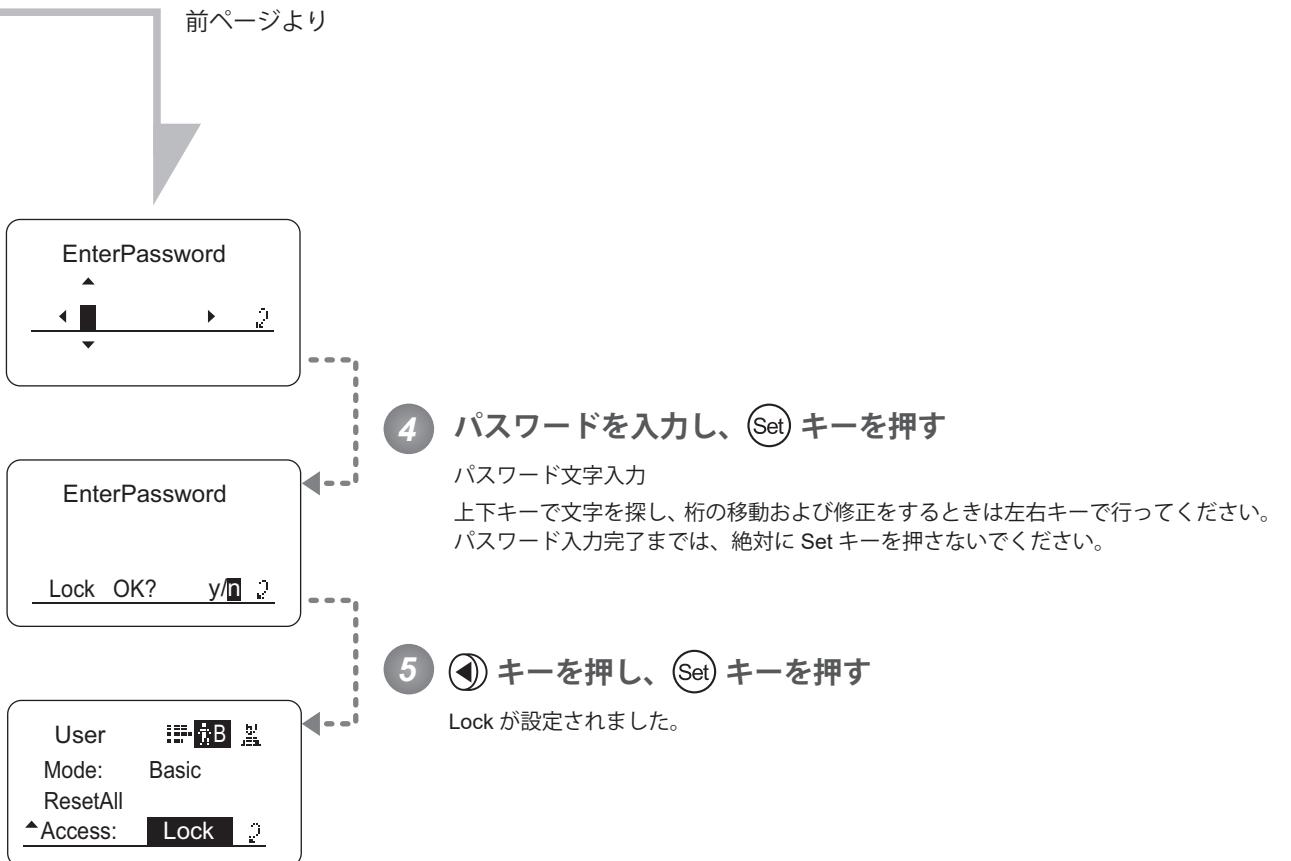
Lock 状態では下記項目の設定のみが可能で、それ以外の設定はできなくなります。

- ・プリセットデーター (ShtlShot 位置、FramePreset 位置、PresetSpeed) の設定
- ・AutoIrisGain 設定

(1) Lock 操作



次ページへ



『ご注意ください』

パスワードについて

本機種には、パスワードを特別に設けておりません。毎回 Lock 操作を行う際に設定したパスワードが、Unlock 操作時のパスワードです。したがって、パスワードは毎回メモを取っておくなどしてください。パスワードを忘れた場合は、キヤノンまたは販売代理店にお問い合わせください。パスワードは未入力から最大 8 桁まで入力できます。

パスワード入力可能文字

選択項目	(D) — ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZabcdefghijklmnopqrstuvwxyz0123456789
文字数	最大 8 文字まで

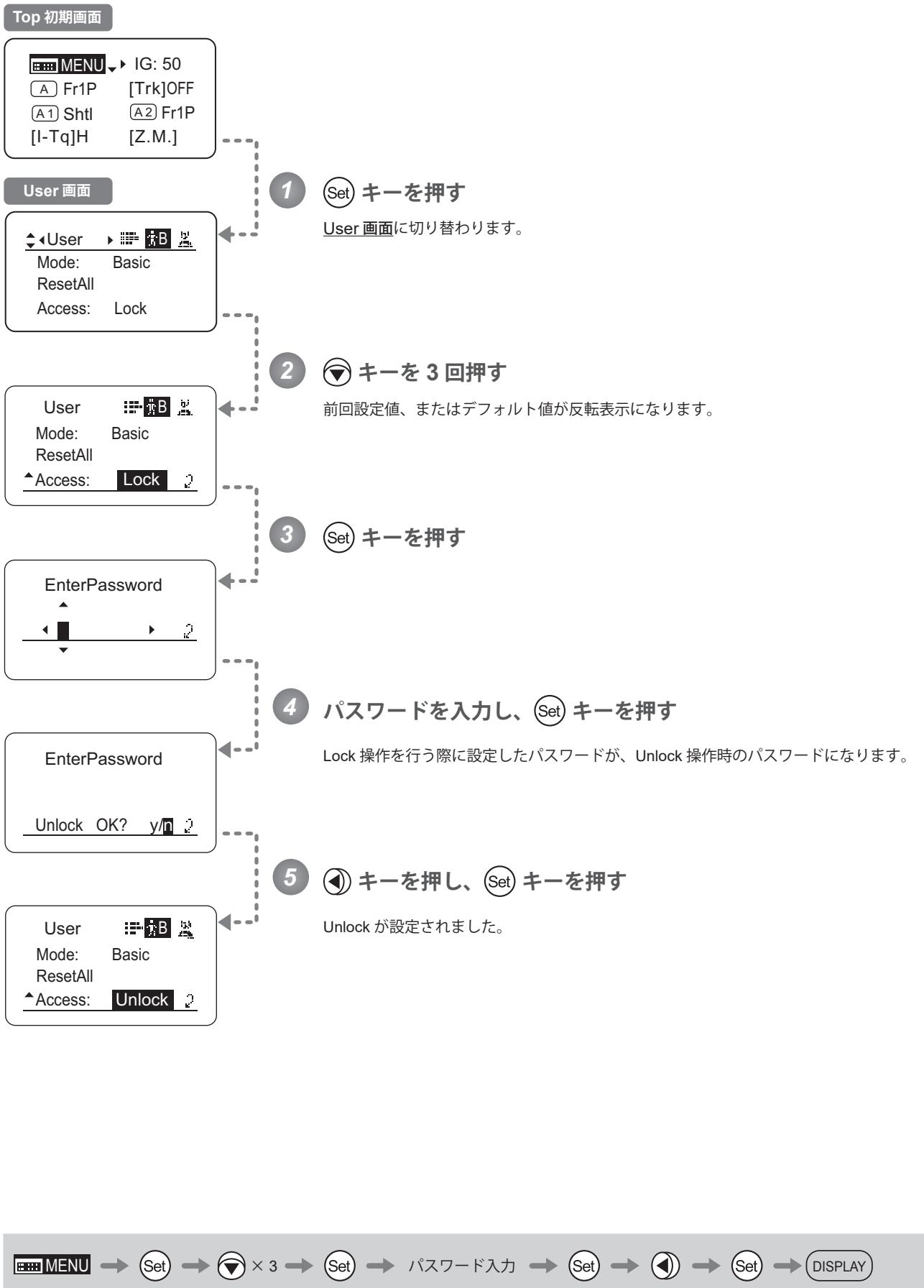
(D) : デフォルト値
— : スペース

選択項目	(D) Unlock	Lock
------	------------	------

(D) : デフォルト値

→ → × 3 → → パスワード入力 → → → →

(2) Unlock 操作



3.2.2 Switch 画面で設定する

Switch 画面では下記項目が設定できます。

AUX スイッチに機能を割り付ける

Top

AUX1 スイッチに機能を割り付ける

Top

AUX2 スイッチに機能を割り付ける

Top

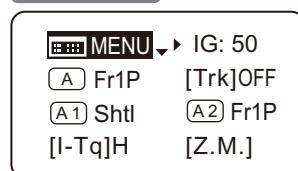
Top は、Top 画面でも設定変更可能項目

AUXスイッチに機能を割り付ける

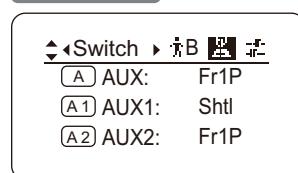
Top

AUXスイッチに、機能を割り付けることができます。

Top 初期画面



Switch 画面



① Set キーを押し、◎キーを押す

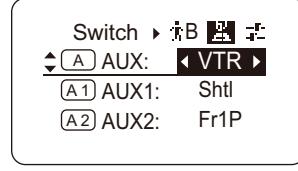
Switch 画面に切り替わります。

② ▽キーを押す

[AUX] に下線が付きます。
前回設定機能もしくは、デフォルト機能が反転表示になります。

③ ◎キー、または ◌キーを押す

変更したい任意の機能まで右キー、または左キーを押します。



選択項目	(D) Fr1P	Fr1F	Fr2P	Fr2F	Sped	Shtl	NON	VTR	RET
機能	Framing Preset1 スイッチ (設定速度)	Framing Preset1 スイッチ (最高速度)	Framing Preset2 スイッチ (設定速度)	Framing Preset2 スイッチ (最高速度)	Speed Preset スイッチ	シャトルショット スイッチ	機能なし	VTRスイッチ	RETスイッチ

(D) : デフォルト値

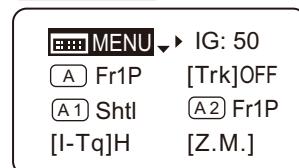
MENU → Set → ◎ → ▲ Switch → B → ▽ → ◎ → ◌ または ◌

AUX1 スイッチに機能を割り付ける

Top

ズームデマンドの AUX1 スイッチに、機能を割り付けることができます。

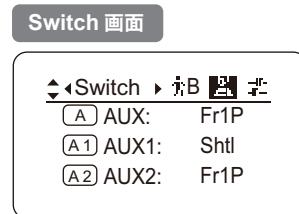
Top 初期画面



1

① Set キーを押し、② キーを押す

Switch 画面に切り替わります。

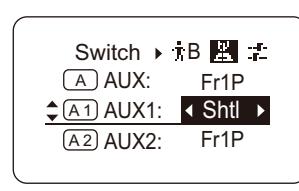


2

③ キーを 2 回押す

[AUX1] に下線が付きます。

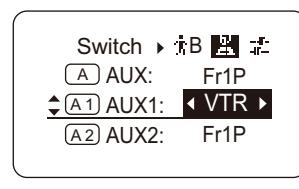
前回設定機能もしくは、デフォルト機能が反転表示になります。



3

④ キー、または ⑤ キーを押す

変更したい任意の機能まで右キー、または左キーを押します。



選択項目	Fr1P	Fr1F	Fr2P	Fr2F	Sped	(D) Shtl	NON	VTR	RET
機能	Framing Preset1 スイッチ (設定速度)	Framing Preset1 スイッチ (最高速度)	Framing Preset2 スイッチ (設定速度)	Framing Preset2 スイッチ (最高速度)	Speed Preset スイッチ	シャトルショット スイッチ	機能なし	VTR スイッチ	RET スイッチ

(D) : デフォルト値

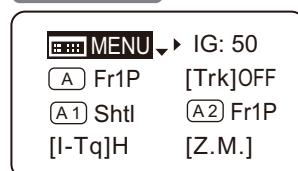
MENU → Set → ② → ③ → Switch > A B C D → ④ × 2 → ⑤ または ⑥

AUX2 スイッチに機能を割り付ける

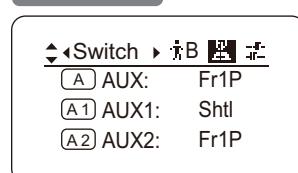
[Top](#)

ズームデマンドの AUX2 スイッチに、機能を割り付けることができます。

Top 初期画面

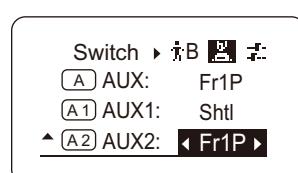


Switch 画面



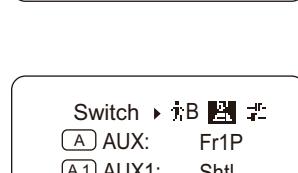
- 1 Set キーを押し、 キーを押す

Switch 画面に切り替わります。



- 2 キーを 3 回押す

[AUX2] に下線がきます。
前回設定機能もしくは、デフォルト機能が反転表示になります。



- 3 キー、または キーを押す

変更したい任意の機能まで右キー、または左キーを押します。



選択項目	(D) Fr1P	Fr1F	Fr2P	Fr2F	Sped	Shtl	NON	VTR	RET
機能	Framing Preset1 スイッチ (設定速度)	Framing Preset1 スイッチ (最高速度)	Framing Preset2 スイッチ (設定速度)	Framing Preset2 スイッチ (最高速度)	Speed Preset スイッチ	シャトルショット スイッチ	機能なし	VTRスイッチ	RETスイッチ

(D) : デフォルト値

MENU → Set → → Switch 画面 → × 3 → または

3.2.3 Preset 画面で設定する

Preset 画面では下記項目が設定できます。

Frame Preset1 の制御対象を切り替える

Frame Preset2 の制御対象を切り替える

プリセットモード時のズームスピードを設定する

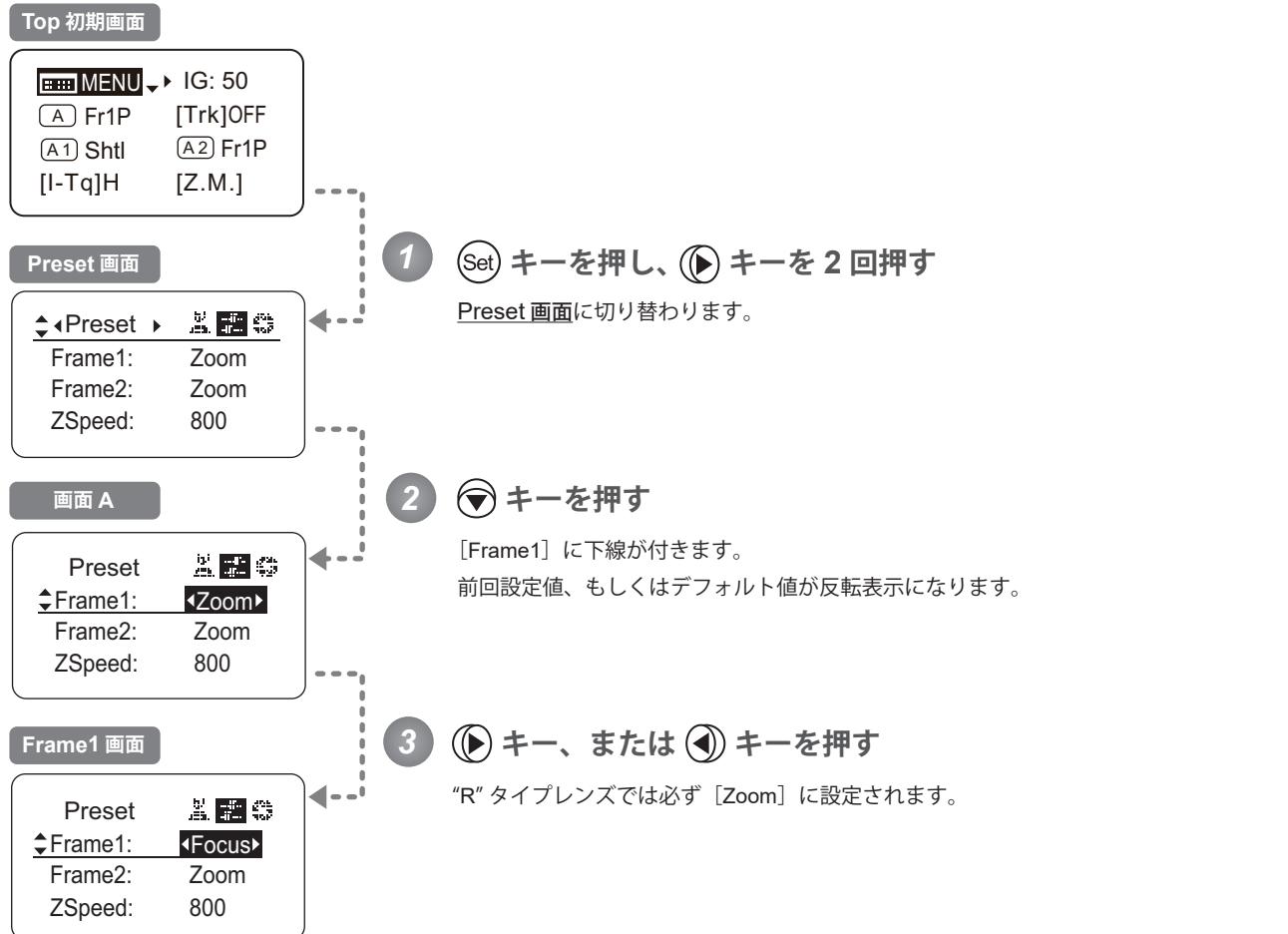
Frame Preset1 の制御対象を切り替える

フレームプリセット 1 の制御対象を切り替えることができます。

Zoom : ズームがメモリ位置へ移動

Focus : フォーカスがメモリ位置へ移動

Z+F : ズーム、フォーカスがメモリ位置へ移動



選択項目	(D) Zoom	Focus	Z+F
機能	ズーム動作制御	フォーカス動作制御	ズーム + フォーカス動作制御

(D) : デフォルト値

MENU → Set → ▶ × 2 → ▲▼ Preset → ▶ → ▼ → ▶ または ▷

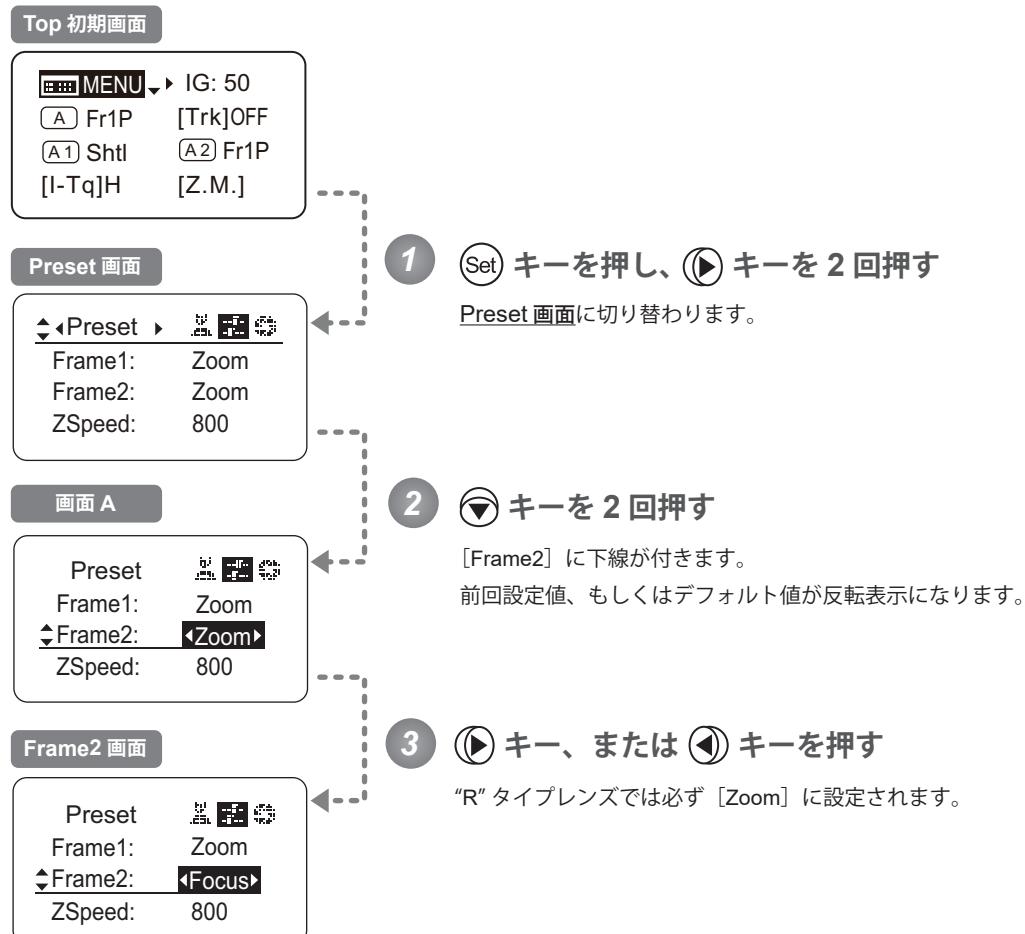
Frame Preset2 の制御対象を切り替える

フレームプリセット 2 の制御対象を切り替えることができます。

Zoom : ズームがメモリ位置へ移動

Focus : フォーカスがメモリ位置へ移動

Z+F : ズーム、フォーカスがメモリ位置へ移動



選択項目	(D) Zoom	Focus	Z+F
機能	ズーム動作制御	フォーカス動作制御	ズーム + フォーカス動作制御

(D) : デフォルト値

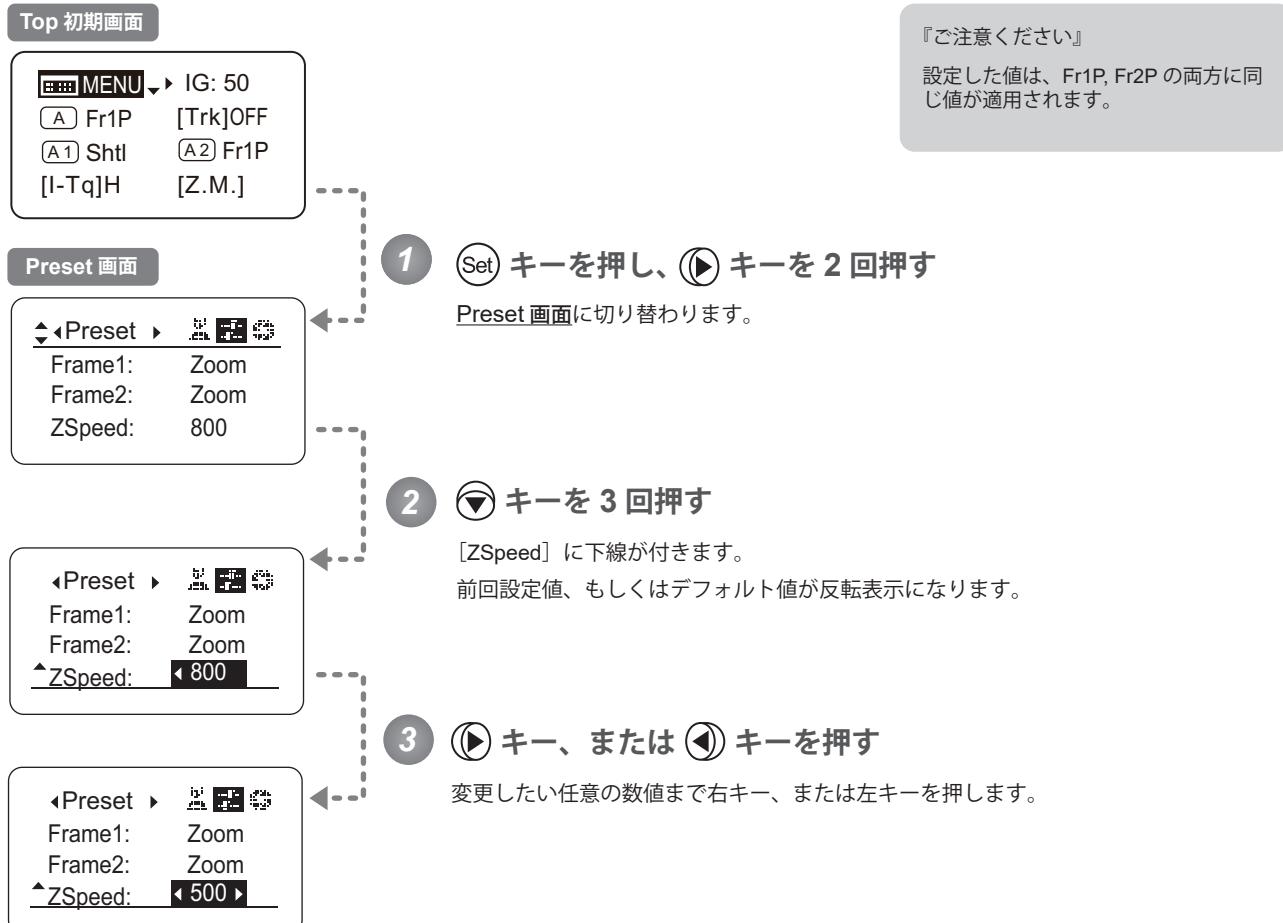
MENU → Set → ▶ × 2 → ▲▼Preset ▶ → ▽ × 2 → ▶ または ◀

プリセットモード時のズームスピードを設定する

任意の位置から記憶ポジションまでのズームスピードを、設定することができます。

変更方法には、Memo スイッチによる変更方法（取扱説明書「レンズ」参照）と、ディスプレイ操作による変更方法とがあります。

2つの方法はどちらも有効ですが、最後に実施した設定が優先されます。



選択項目	1	～	(D) 800
機能	最低速		最高速

(D) : デフォルト値

MENU → (Set) → (▶) × 2 → ▲▼ Preset ▶ → (▼) × 3 → (▶) または (◀)

3.2.4 Iris 画面で設定する

Iris 画面では下記項目が設定できます。

アイリスゲインを設定する

- (1) オートアイリスゲインを設定する
- (2) リモートアイリスゲインを設定する

Top

アイリストルクを設定する

Top

アイリス補正の ON/OFF を切り替える

アイリスクローズ検出の ON/OFF を切り替える

Top は、Top 画面でも設定変更可能項目

アイリスゲインを設定する

(1) オートアイリスゲインを設定する Top

出荷時には適正に設定されていますが、設定を変更することができます。

変更方法には、オートアイリスゲイン調整トリマーによる変更方法（取扱説明書「レンズ」参照）と、ディスプレイ操作による変更方法とがあります。2つの方法はどちらも有効ですが、最後に実施した設定が優先されます。

オートアイリスゲインの設定値は、全てのユーザーに共通で使用されます。

Top 初期画面

■ MENU → IG: 50
 A Fr1P [Trk]OFF
 A1 Shtl A2 Fr1P
 [I-Tq]H [Z.M.]

Iris 画面

↑ Iris → ■ []
 [I-Gain]
 Torque: High
 Comp: ON

画面 A

Iris ■ []
 ↑ [I-Gain]
 Torque: High
 Comp: ON

[I-Gain] 画面

Iris ■ []
 ↑ [I-Gain]
 Auto: 50
 Remote: 90

Iris ■ []
 [I-Gain]
 Auto: 50
 Remote: 90

Iris ■ []
 [I-Gain]
 Auto: 55
 Remote: 90

- 1 Set キーを押し、④キーを3回押す

Iris 画面に切り替わります。

- 2 ④キーを押す

[I-Gain] に下線が付きます。

- 3 Set キーを押す

[I-Gain] 画面に切り替わります。

- 4 ④キーを押す

[Auto] に下線が付きます。

前回設定値、もしくはデフォルト値が反転表示になります。

- 5 ④キー、または④キーを押す

変更したい任意の機能まで右キー、または左キーを押します。

- 6 Set キーを押す

画面 A に戻ります。

『ご注意ください』

アイリスの動作を確認しながらゲイン調整を行う際は、

→ ドライブユニットの A/M スイッチの設定が [Auto] モードになっていることを確認します。

→ カメラのアイリスモードを [Auto] にします。

『ご注意ください』

レンズ本体のアイリスリングを見て、ハンチングがおこらない範囲でゲインが最高になるように設定してください。

『ご注意ください』

アイリスゲインの設定値は、3.2.1に記載の「リセットする」を行ってもリセットされません。そのため、一度変更すると、工場出荷値を参照することができなくなります。必要な場合にはどこかにメモしておくことをお薦めします。

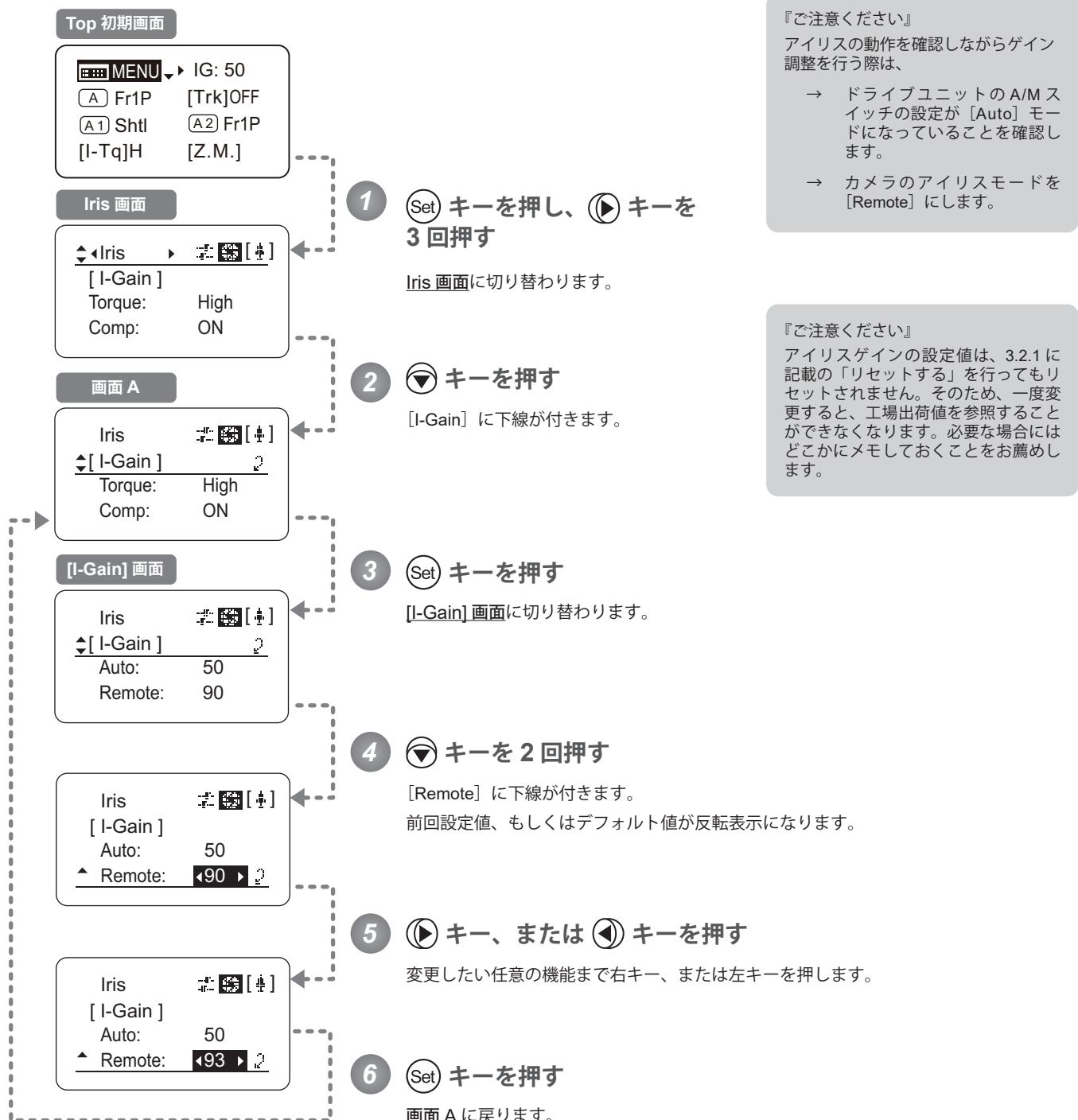
選択項目	01 ~ 99
機能	ゲイン最小 ~ ゲイン最大

デフォルト値：工場出荷値により異なりますが、アイリスゲイン調整トリマーでの設定値となります。

■ MENU → Set → ④ × 3 → ↓ Iris → ■ [] → ④ → Set → ④ → ④ または ④ → Set

(2) リモートアイリスゲインを設定する

出荷時には適正に設定されていますが、設定変更することができます。
リモートアイリスゲインの設定値は、全てのユーザーに共通で使用されます。



選択項目	01	~	99
機能	ゲイン最小		ゲイン最大

デフォルト値：90

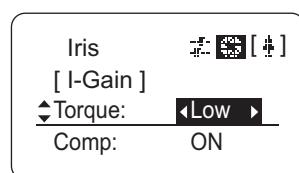
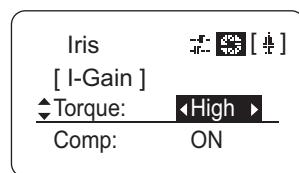
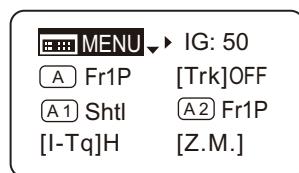
MENU → Set → (▶) × 3 → ▲ Iris → [I-Gain] → (▼) → Set → (▼) × 2 → (▶) または (◀) → Set

アイリストルクを設定する

[Top](#)

アイリストリングをマニュアル操作したときの操作力が選択できます。

Top 初期画面



- ① Set キーを押し、④キーを3回押す

Iris 画面に切り替わります。

- ② ③キーを2回押す

[Torque] に下線が付きます。

前回設定機能もしくは、デフォルト機能が反転表示になります。

- ③ ④キー、または②キーを押す

右キーまたは、左キーを押し、『High』または『Low』に切り替えます。

選択項目	(D) High	Low
機能	操作力が重い	操作力が軽い

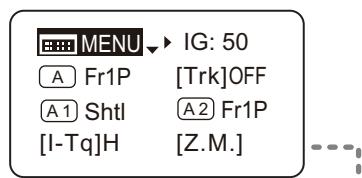
(D) : デフォルト値

MENU → Set → ④ × 3 → Iris [I-Gain] → ③ × 2 → ④ または ②

アイリス補正の ON/OFF を切り替える

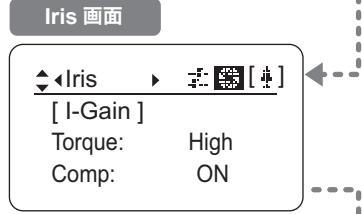
エクステンダー（2.0x）を使用すると、光量が低下します。そのため、光量を維持するようにアイリスをオープン側に補正する機能が設定できます。

Top 初期画面



① Set キーを押し、(▶) キーを 3 回押す

Iris 画面に切り替えます。

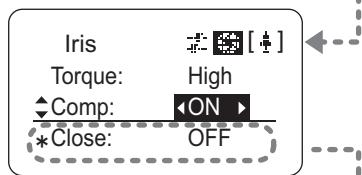


② (▼) キーを 3 回押す

[Comp] に下線が付きます。

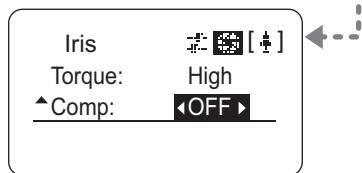
前回設定機能、もしくはデフォルト機能が反転表示になります。

* :『Comp』が ON 時に表示されます。



③ (▶) キー、または (◀) キーを押す

右キー、または左キーを押し、『ON』または『OFF』に切り替えます。



『ご注意ください』

アイリス補正を ON に設定、エクステンダー（2.0x）のとき、アイリスは完全クローズにならない場合があります。このときは「アイリスクローズ検出の ON/OFF を切り替える」で ON に設定してください。

選択項目	(D) ON	OFF
機能	アイリス補正する	アイリス補正しない

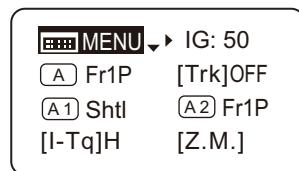
(D) : デフォルト値

MENU → Set → (▶) × 3 → Iris → [I-Gain] → (▼) × 3 → (▶) または (◀)

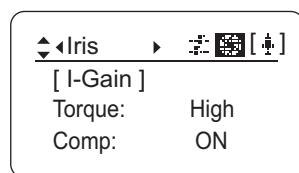
アイリスクローズ検出の ON/OFF を切り替える

アイリス補正機能が ON になっているときに、エクステンダー (2.0x) を入れると、アイリスをクローズにできない状態になります。その対策として、クローズを検出したときは、クローズさせる機能を設定できます。

Top 初期画面



Iris 画面

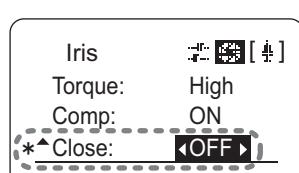


- 1 (Set) キーを押し、(▶) キーを 3 回押す

Iris 画面に切り替わります。

『ご注意ください』

カメラによっては、レンズのアイリス補正とカメラからのアイリスコントロールとの相互関係で、アイリスが正常に動作できない場合があります。そのときはアイリスクローズ検出機能を OFF にしてください。

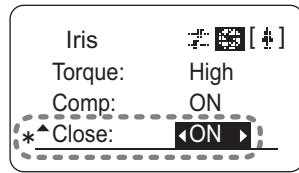


- 2 (▼) キーを 4 回押す

[Close] に下線が付きます。

前回設定機能、もしくはデフォルト機能が反転表示になります。

* :『Comp』が ON 時に表示されます。



- 3 (▶) キー、または (◀) キーを押す

右キー、または左キーを押し、『ON』または『OFF』に切り替えます。

『ご注意ください』

アイリス補正が ON 設定時に、アイリスクローズ検出が有効になります。

選択項目	(D) OFF	ON
機能	クローズ検出しない	クローズ検出する

(D) : デフォルト値

MENU → Set → (▶) × 3 → Iris → [] → (▼) × 4 → (▶) または (◀)

3.2.5 Zoom 画面で設定する

Zoom 画面では下記項目が設定できます。

シーソーのカーブ特性を設定する

アナログデマンドのカーブ特性を設定する

ズームスピード調整ボリュームをデマンドに対して有効 / 無効に設定する

シーソーのカーブ特性を設定する

ズームシーソースイッチの押込み量に対するズームスピードの特性を、可変させることができます。
(設定する際、別画面に切り替わりますのでご注意ください。)

Top 初期画面

MENU IG: 50
A Fr1P [Trk]OFF
A1 Shtl A2 Fr1P
[I-Tq]H [Z.M.]

Zoom 画面

1 (Set) キーを押し、(▶) キーを 4 回押す

Zoom 画面に切り替わります。

2 (▼) キーを押す

[CurveMode] に下線が付きます。

画面 A

Zoom [▲] ◎
CurveMode 2
VR-Dem: ON

3 (Set) キーを押す

CurveMode 画面に切り替わります。

CurveMode 画面

Zoom [▲] ◎
CurveMode 2
Seesaw: 5
Demand: 5

4 (▼) キーを押す

[Seesaw] に下線が付きます。

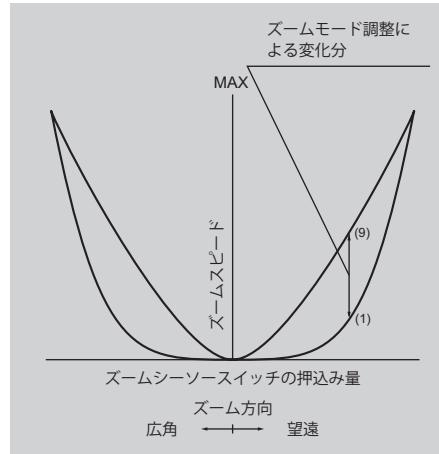
前回設定値、もしくはデフォルト値が反転表示になります。

5 (▶) キー、または (◀) キーを押す

変更したい任意の機能まで右キー、または左キーを押します。

6 (Set) キーを押す

画面 A に戻ります。



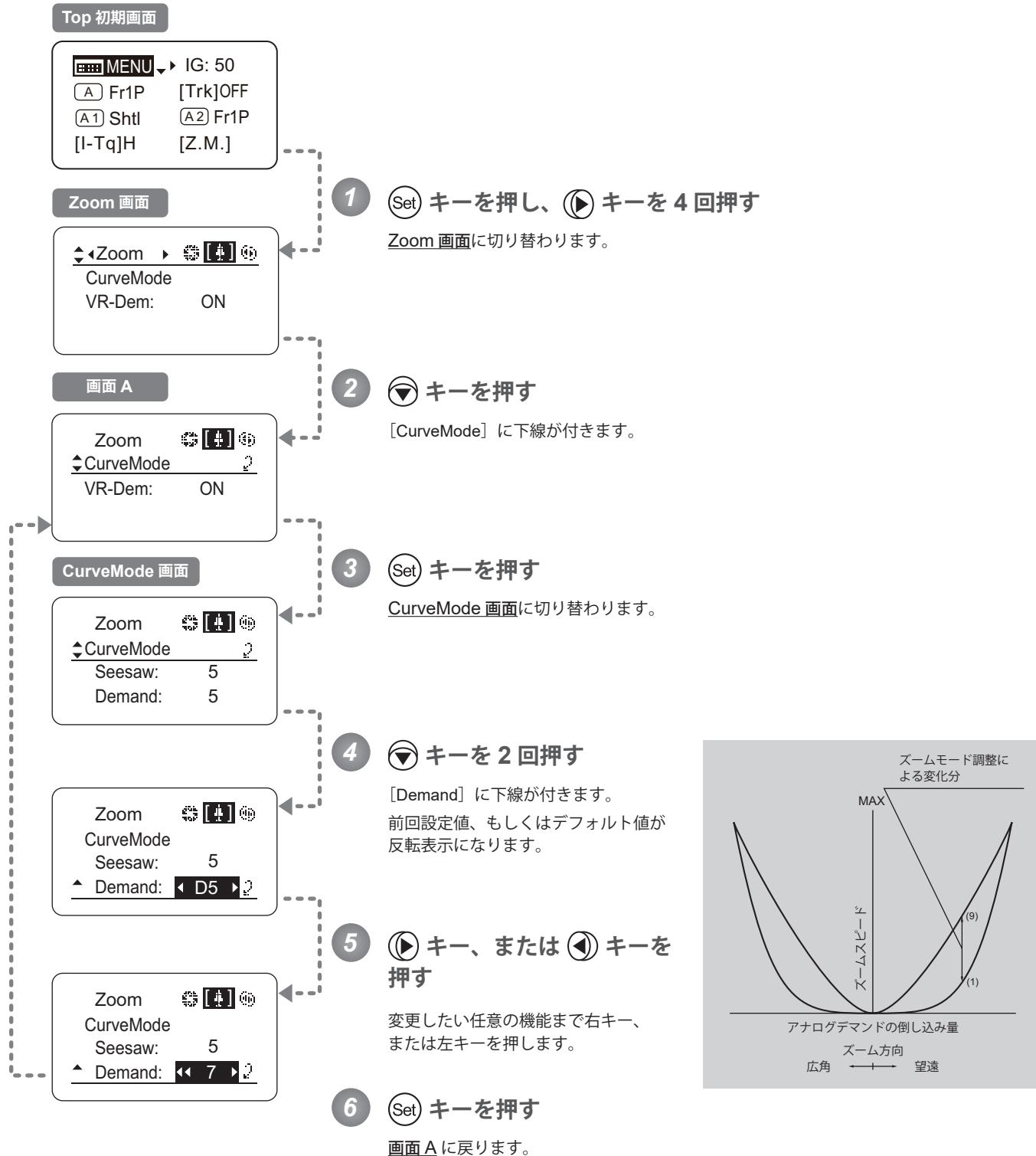
選択項目	1	2	3	4	⑩ 5	6	7	8	9
------	---	---	---	---	-----	---	---	---	---

(D) : デフォルト値

MENU → Set → (▶) × 4 → ▲ Zoom → [▲] ◎ → (▼) → Set → (▼) → (▶) または (◀) → Set

アナログデマンドのカーブ特性を設定する

アナログデマンドの倒し込み量に対するズームスピードの特性を、可変させることができます。
(設定する際、別画面に切り替わりますのでご注意ください。)



選択項目	1	2	3	4	(D) 5	6	7	8	9
------	---	---	---	---	-------	---	---	---	---

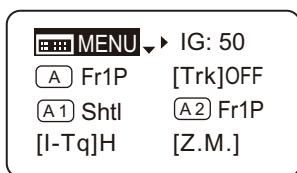
(D) : デフォルト値

MENU → **Set** → **▶** × 4 → **▲▼Zoom** → **[CurveMode]** → **▼** → **Set** → **▼** × 2 → **▶** または **◀** → **Set**

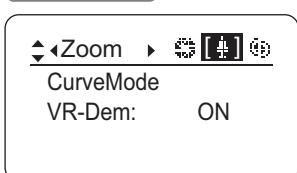
ズームスピード調整ボリュームをデマンドに対して有効 / 無効に設定する —————

ドライブユニットの最高ズームスピード調整を、ズームデマンドに対して有効 / 無効にする設定ができます。

Top 初期画面

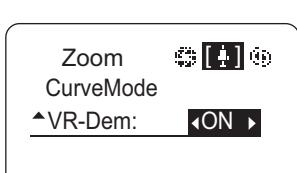


Zoom 画面



- 1 (Set) キーを押し、(▶) キーを 4 回押す

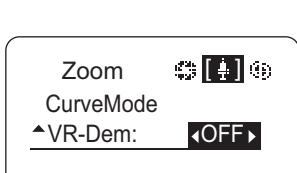
Zoom 画面に切り替わります。



- 2 (▼) キーを 2 回押す

[VR-Dem] に下線が付きます。

前回設定機能、もしくはデフォルト機能が反転表示になります。



- 3 (▶) キー、または (◀) キーを押す

右キー、または左キーを押し、『ON』または『OFF』に切り替えます。

選択項目	(D) ON	OFF
機能	有効	無効

(D) : デフォルト値

MENU → Set → (▶) × 4 → ▲Zoom ▶ [▲] (▶) → (▼) × 2 → (▶) または (◀)

3.2.6 Focus 画面で設定する

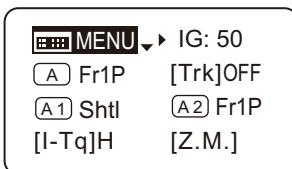
Focus 画面では下記項目が設定できます。

フォーカスデマンドのカーブ特性を設定する ("A" タイプレンズのみ)

フォーカスデマンドのカーブ特性を設定する（“A” タイプレンズのみ）

アナログフォーカスデマンドの操作に対して、カーブ特性を設定することができます。

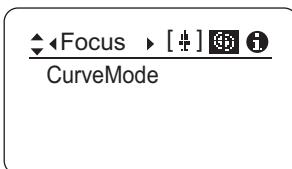
Top 初期画面



『ご注意ください』

フォーカスデマンドにはカーブ切替えスイッチを有し、そのスイッチは FAR 側を選択したときに有効になります。

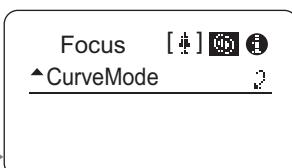
Focus 画面



- ① Set キーを押し、◎ キーを 3 回押す

Focus 画面に切り替わります。

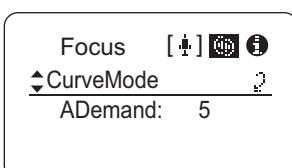
画面 A



- ② ◎ キーを押す

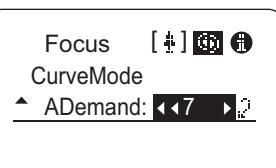
[CurveMode] に下線が付きます。

CurveMode 画面



- ③ Set キーを押す

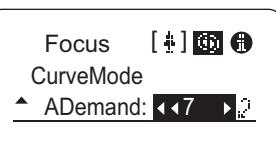
CurveMode 画面に切り替わります。



- ④ ◎ キーを押す

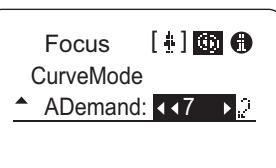
[ADemand] に下線が付きます。

前回設定値、もしくはデフォルト値が反転表示になります。



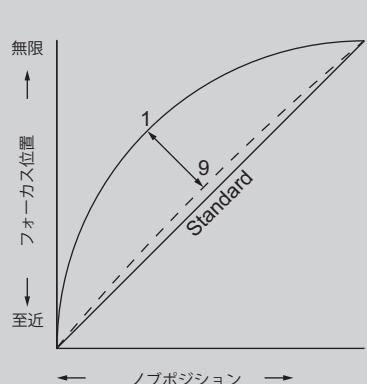
- ⑤ ◎ キー、または ◎ キーを押す

変更したい任意の機能まで右キー、または左キーを押します。



- ⑥ Set キーを押す

画面 A に戻ります。



選択項目	1 ~ 9
機能	カーブが大きい カーブが小さい

デフォルト値：5

■ MENU → Set → ◎ × 3 → Focus → [▲][▼][●] → ◎ → Set → ◎ → ◎ または ◎ → Set

3.2.7 Info 画面で設定する

Info 画面では下記項目が設定できます。

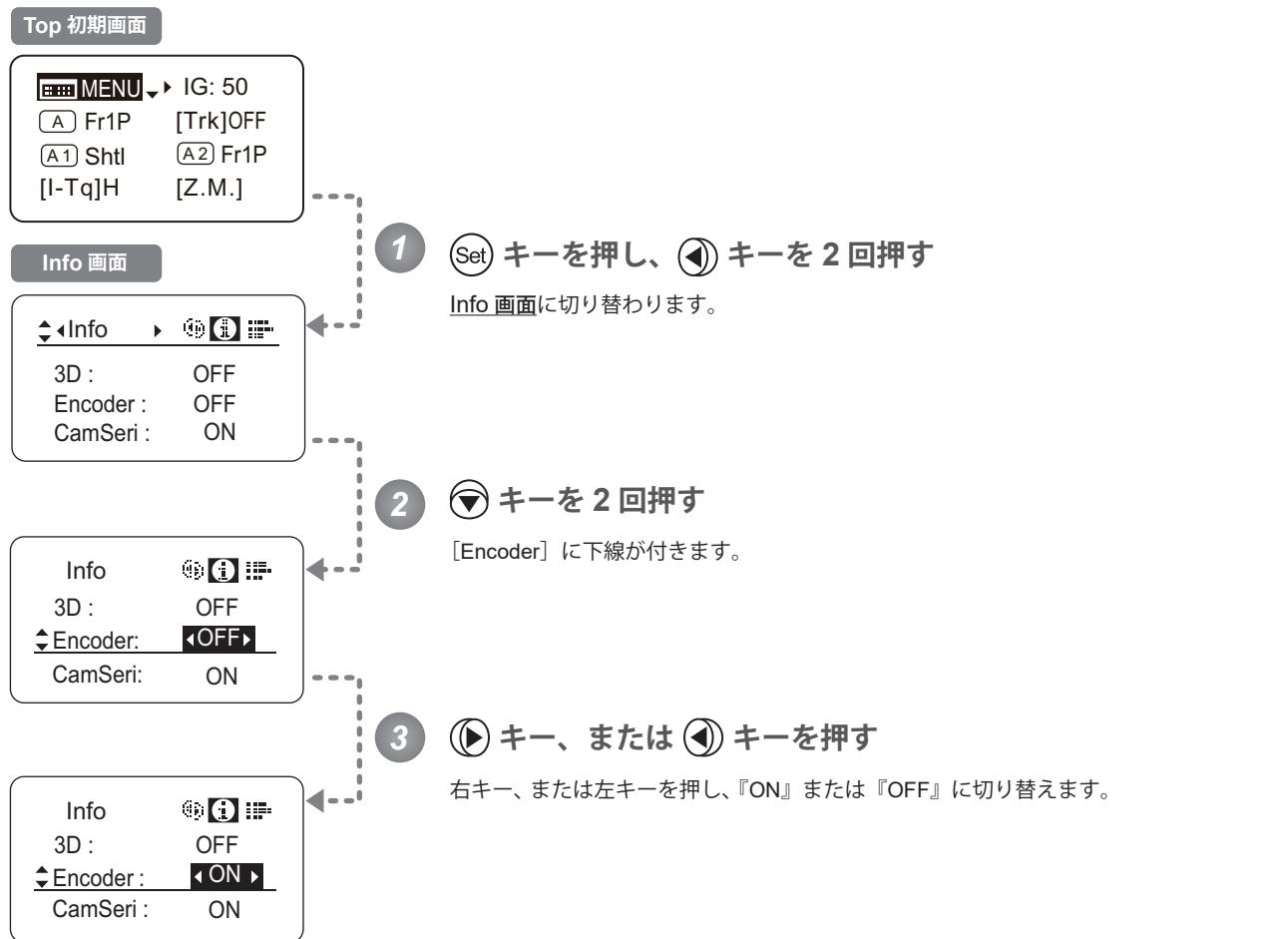
3D 機能を設定する（3D 機能を設定する際は、3D 専用ケーブル「BC-100」の取扱説明書をご覧ください。）

エンコーダー出力を設定する

カメラシリアル通信の有効 / 無効を設定する

エンコーダー出力を設定する

エンコーダー出力機能の有効 / 無効を設定できます。有効の場合は、バーチャルコネクターにより出力されます。詳しくは、キヤノン（株）、または販売代理店にお問い合わせください。



選択項目	(D) OFF	ON
機能	出力無効	出力有効

(D) : デフォルト値

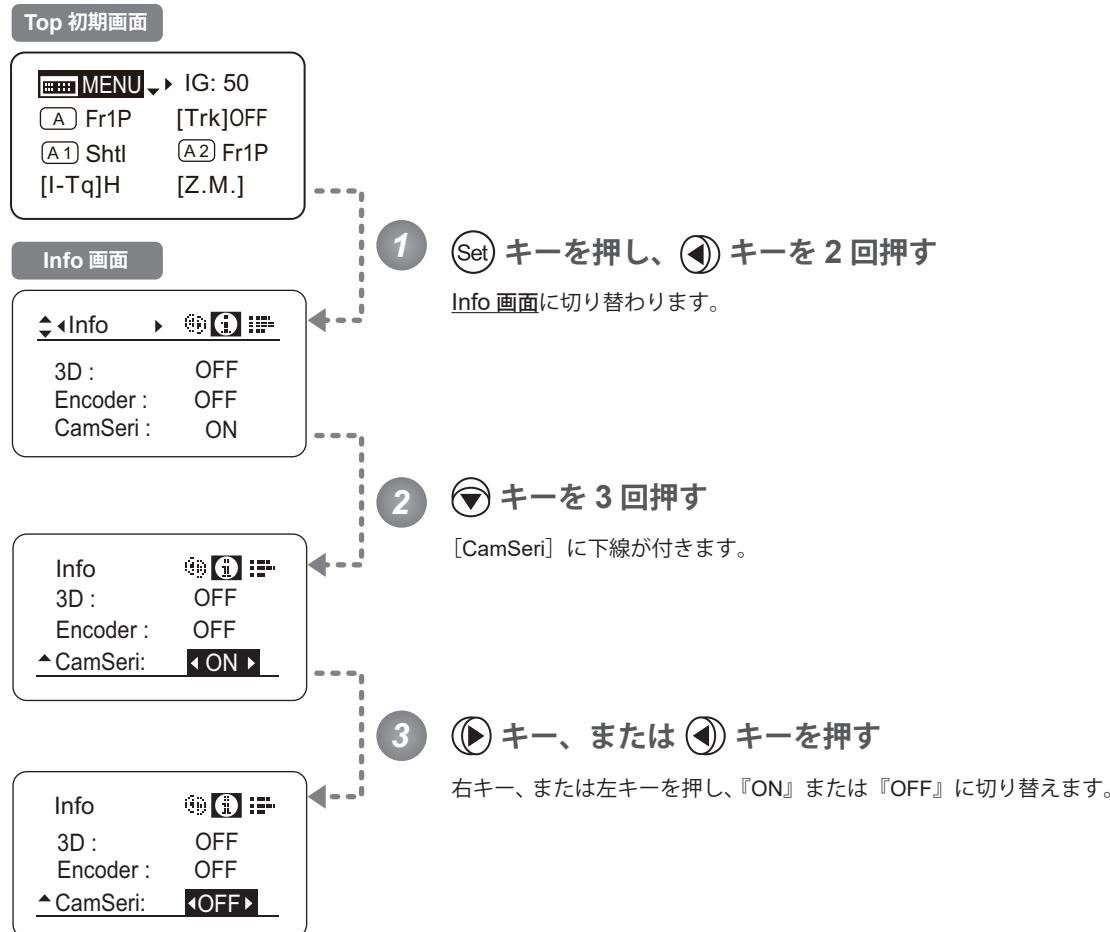
MENU → Set → (◀) × 2 → ▲ Info → (◀) × 2 → (▼) × 2 → (▶) または (◀)

カメラシリアル通信の有効 / 無効を設定する

カメラとレンズの間のインターフェースには、シリアル通信制御とアナログ制御の2種類があります。本設定は、このインターフェースの自動認識を行う設定と、アナログ制御を行う設定の切替えを行います。

出荷時設定は“有効”で、このときレンズは、シリアル通信制御とアナログ制御の自動認識を行います。

“無効”を選択すると、カメラとレンズ間のインターフェースはアナログ制御となります。



選択項目	(D) ON	OFF
機能	カメラシリアル通信 有効	カメラシリアル通信 無効

(D) : デフォルト値

MENU → Set → ◎ × 2 → ▲ Info → ◎ × 3 → ◎ または ◎

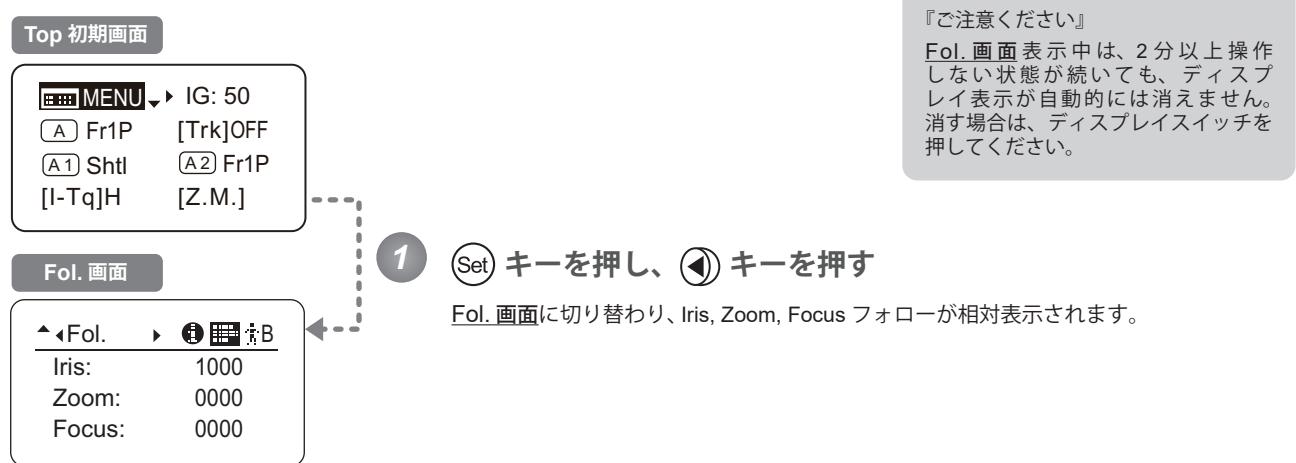
3.2.8 Fol. 画面で設定する

Fol. 画面では下記項目が設定できます。

レンズのフォロー (Iris, Zoom, Focus) を表示する

レンズのフォロー（Iris, Zoom, Focus）を表示する

Iris, Zoom, Focus それぞれのメカ的に動作する全領域を、0～1000 の相対値として表示します。



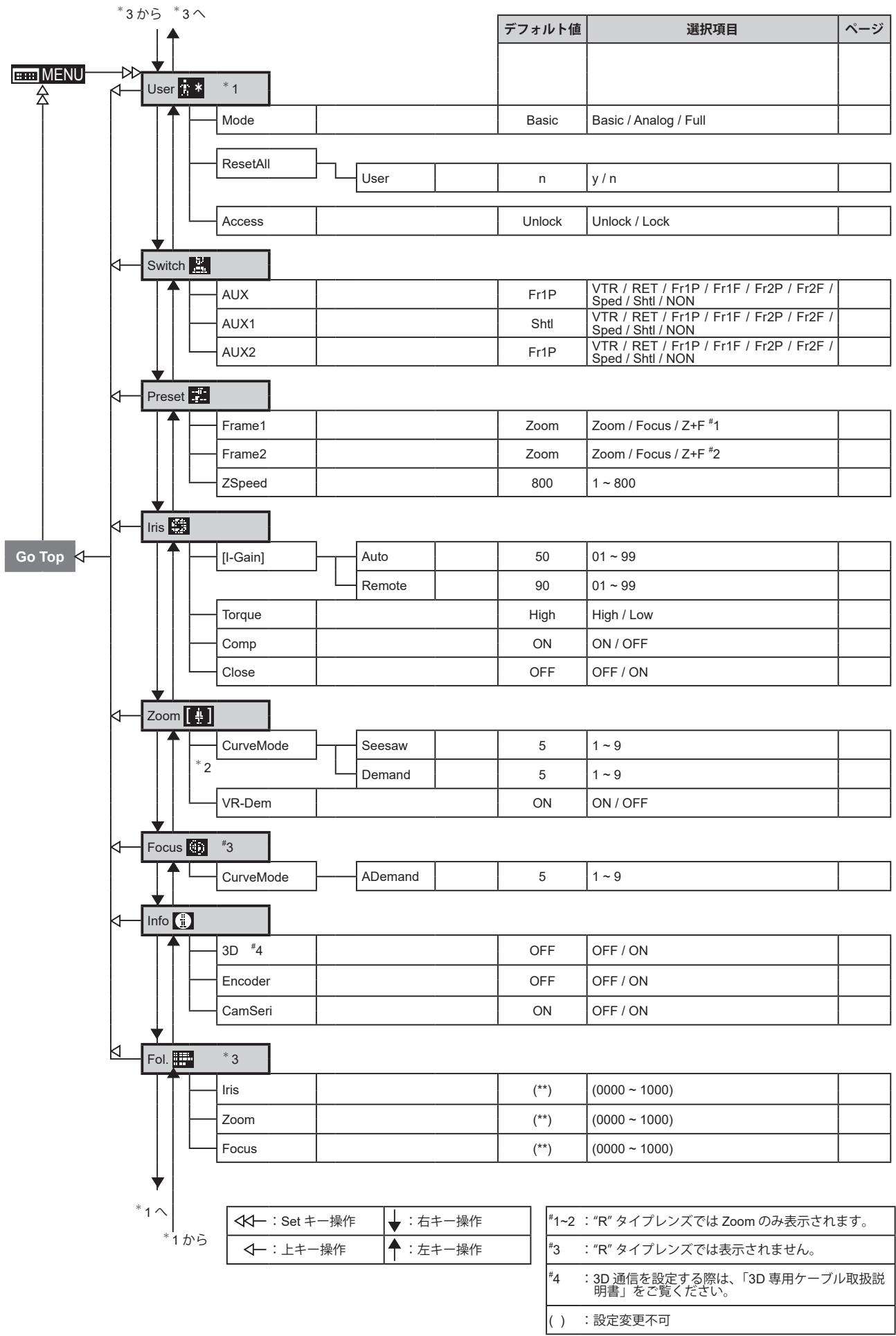
MENU → Set → ◀ → ▲◀Fol. → ⓘ ■ B

3.3 設定一覧

	デフォルト値	選択項目	ページ
Top			
MENU		次ページ *1 へ	
IG	50	01 ~ 99	
(A)	Fr1P	VTR / RET / Fr1P / Fr1F / Fr2P / Fr2F / Sped / Shtl / NON	
[Trk]	OFF	OFF / ON	
(A1)	Shtl	VTR / RET / Fr1P / Fr1F / Fr2P / Fr2F / Sped / Shtl / NON	
(A2)	Fr1P	VTR / RET / Fr1P / Fr1F / Fr2P / Fr2F / Sped / Shtl / NON	
[I-Tq]	H	H / L	
[Z.M.]			

次ページ *2 へ

エスケープ操作	User 0 設定状態に移動	Display スイッチ と Set キーを同時に 2 秒押す	
---------	----------------	---------------------------------	--



Memo

4

通常モードで操作する

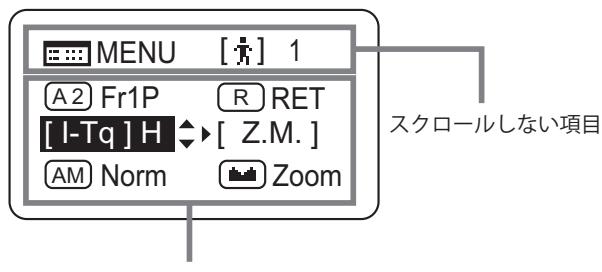
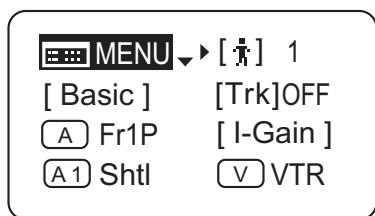
4. 通常モードで操作する

4.1 Top 画面から設定する

ディスプレイスイッチを押して表示される画面を Top 画面と言います。

通常モードの Top 画面において設定可能項目は、全部で 14 項目です。最初に表示される画面を Top 初期画面と言います。また、項目によっては設定状況の確認を行うことができます。

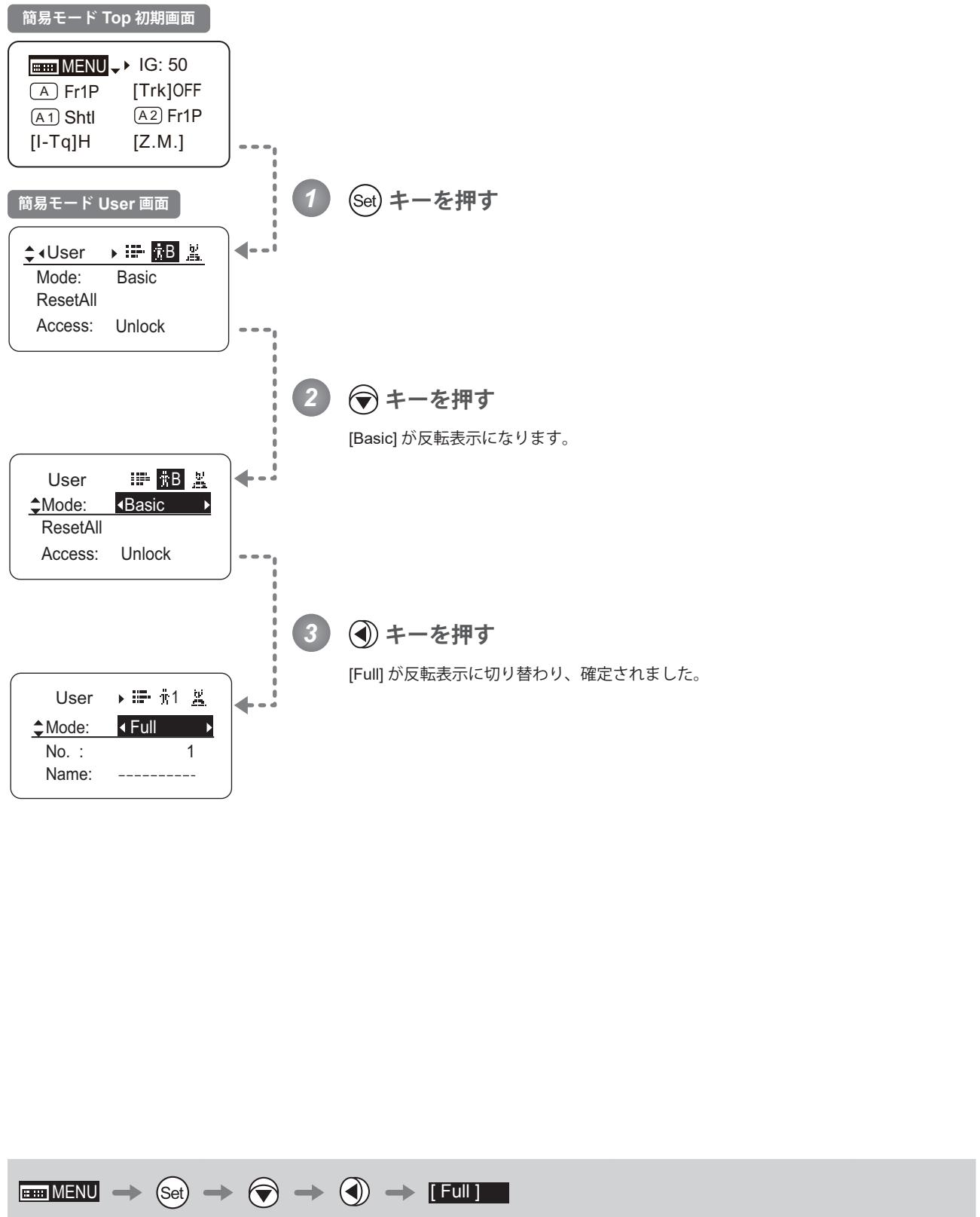
通常モード Top 初期画面



4.1.1 通常モードを選択する

工場出荷時には簡易モードに設定されていますが、通常モードに切り替える場合は下記の手順にて設定を切り替えることができます。

簡易モード⇒通常モードへの切替え

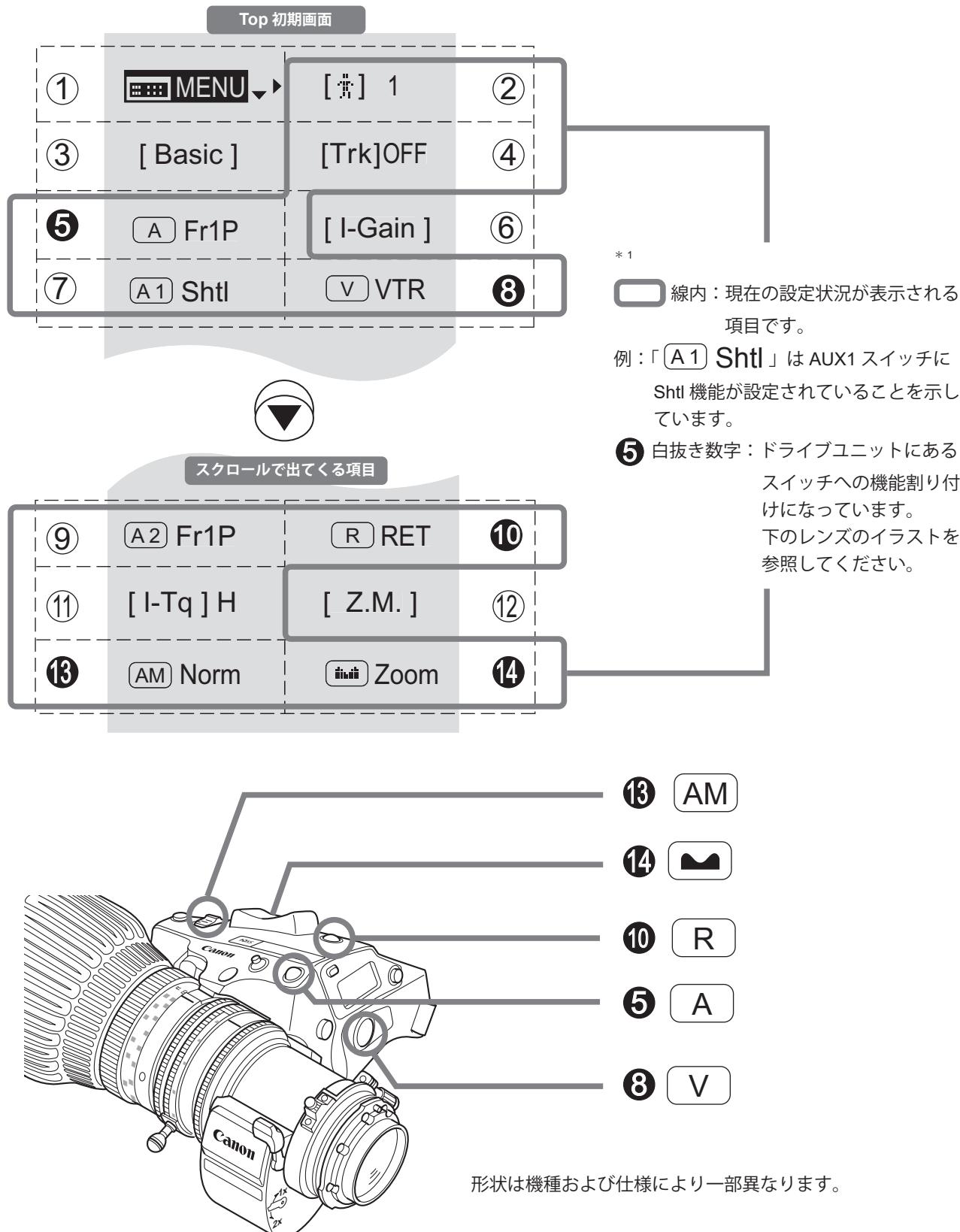


4.1.2 Top 画面について

通常モードの Top 画面において設定可能項目は、全部で 14 項目で、最初に表示される画面を Top 初期画面といい、8 項目が表示されています。下キーを押していくことで表示がスクロールし、残りの 6 項目が順次表示されます。

(下図参照)

また、項目によっては設定状況の確認を行うことができます。(下図^{*1})



4.1.3 ユーザーを切り替える



通常モードで設定可能なユーザーは User 0～9 となっています。

User 1 から 9

使用されるユーザーごとに詳細な設定が行えます。その設定内容を保存できます。

User 0

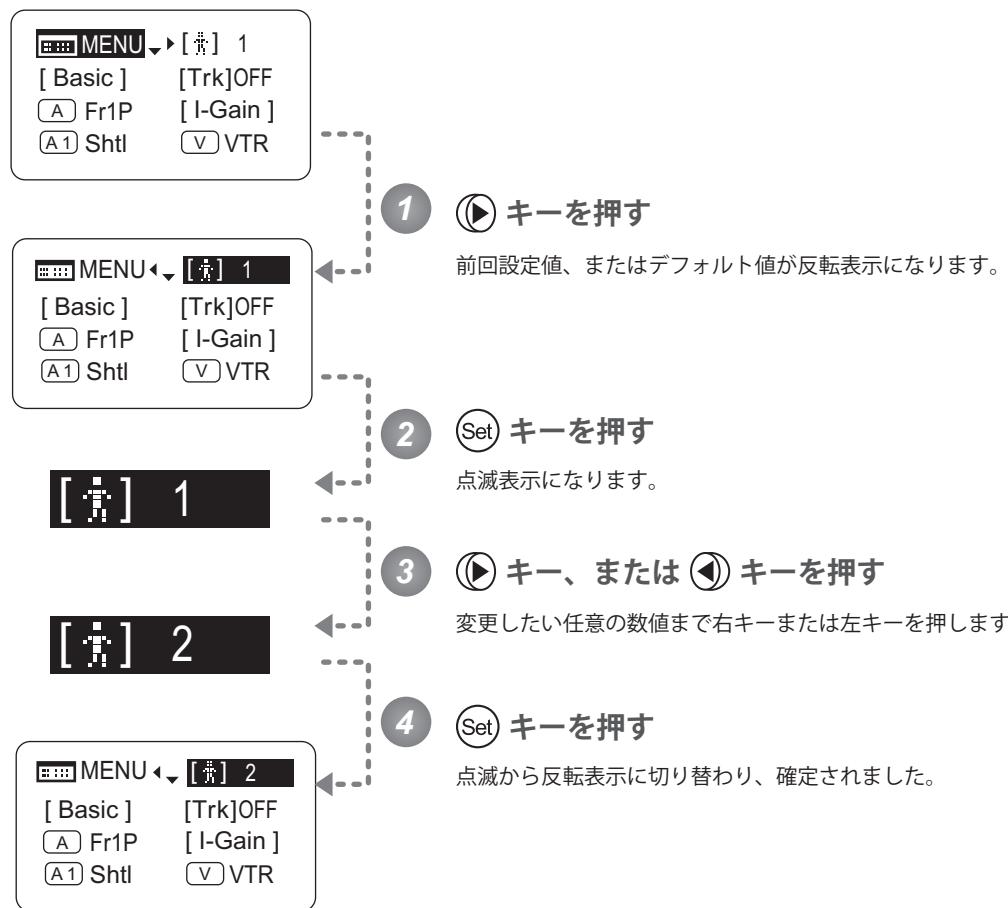
一時的に設定変更し使用することができるデフォルトユーザーです。設定内容を保存することはできません。

User 1 から 9 へ切替えを行ったり、電源 OFF を行った場合、設定内容は解除されます。エスケープ操作を行ったときは User 0 になります。エスケープの詳細な操作は『4.1.16 エスケープ操作をする』をご覧ください。User 0 を選択すると、工場出荷時の設定になります。(ただしオートアイリスゲイン値・リモートアイリスゲイン値・エンコーダー出力設定は除きます。)

Top 画面では、使用するユーザー (User 0～9) の切替えができます。

User 0～9 の詳細な設定は MENU 画面より行います。(『4.2 MENU 画面から設定する』をご覧ください。)

Top 初期画面



選択項目	0	(D) 1 2 3 4 5 6 7 8 9
設定保存	不可 ただし保存はされないが、一時的に変更可能 ユーザー切替え操作、またはレンズ電源 OFF 操作で デフォルト値に戻ります。	ユーザーごとに保存可能

(D) : デフォルト値

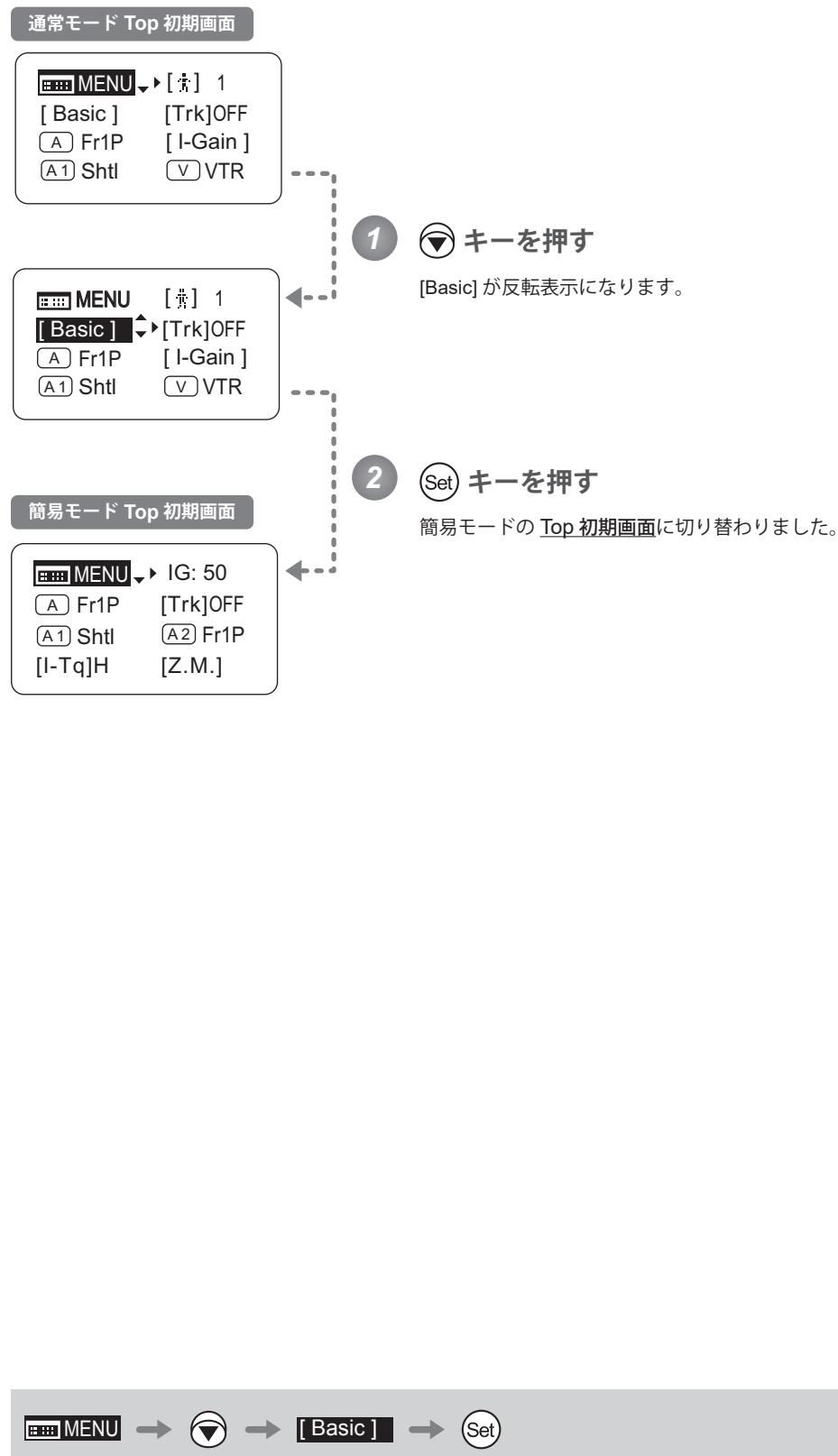
■ MENU → ◎ → [User] 1 → Set → ◎ または ◎ → Set

4.1.4 簡易モードに切り替える

[Basic]

Top 画面から簡易モードへの切替えができます。

通常モード→簡易モードへの切替え



4.1.5 ズームトラックの ON/OFF を切り替える

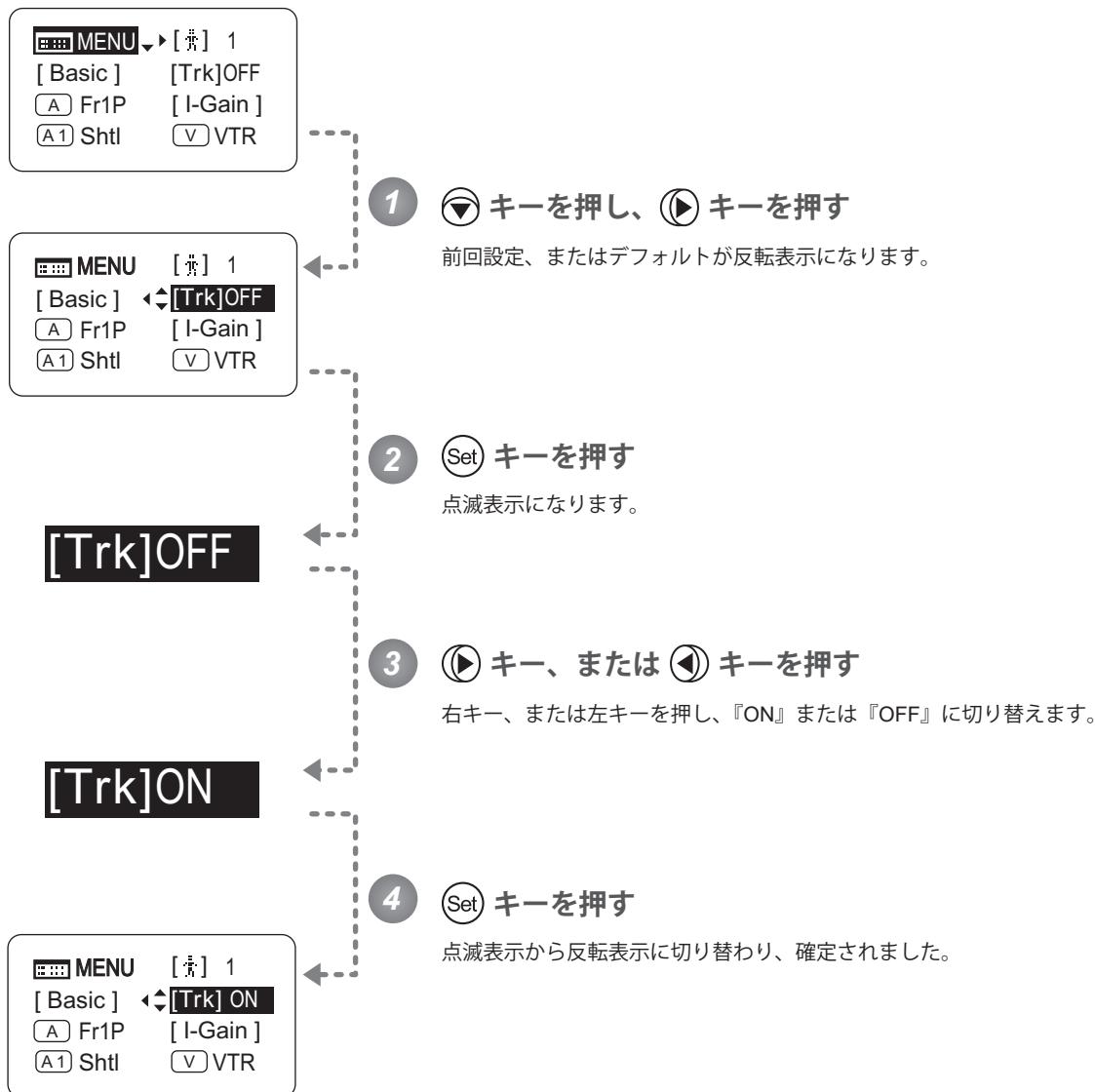
[Trk]

ズームトラックの ON/OFF を切り替えます。

重要

操作を行う前に、あらかじめ設定を行いたいユーザーに切り替えておいてください。
 (ユーザー切替え方法は、『4.1.3 ユーザーを切り替える』または『4.2.1 User 画面で設定する / ユーザーを切り替える』をご参照ください。)

Top 初期画面



選択項目	(D) OFF	ON
------	---------	----

(D) : デフォルト値

■ MENU → ◎ → ◎ → [Trk]OFF → Set → ◎ または ◎ → Set

4.1.6 AUX スイッチに機能を割り付ける

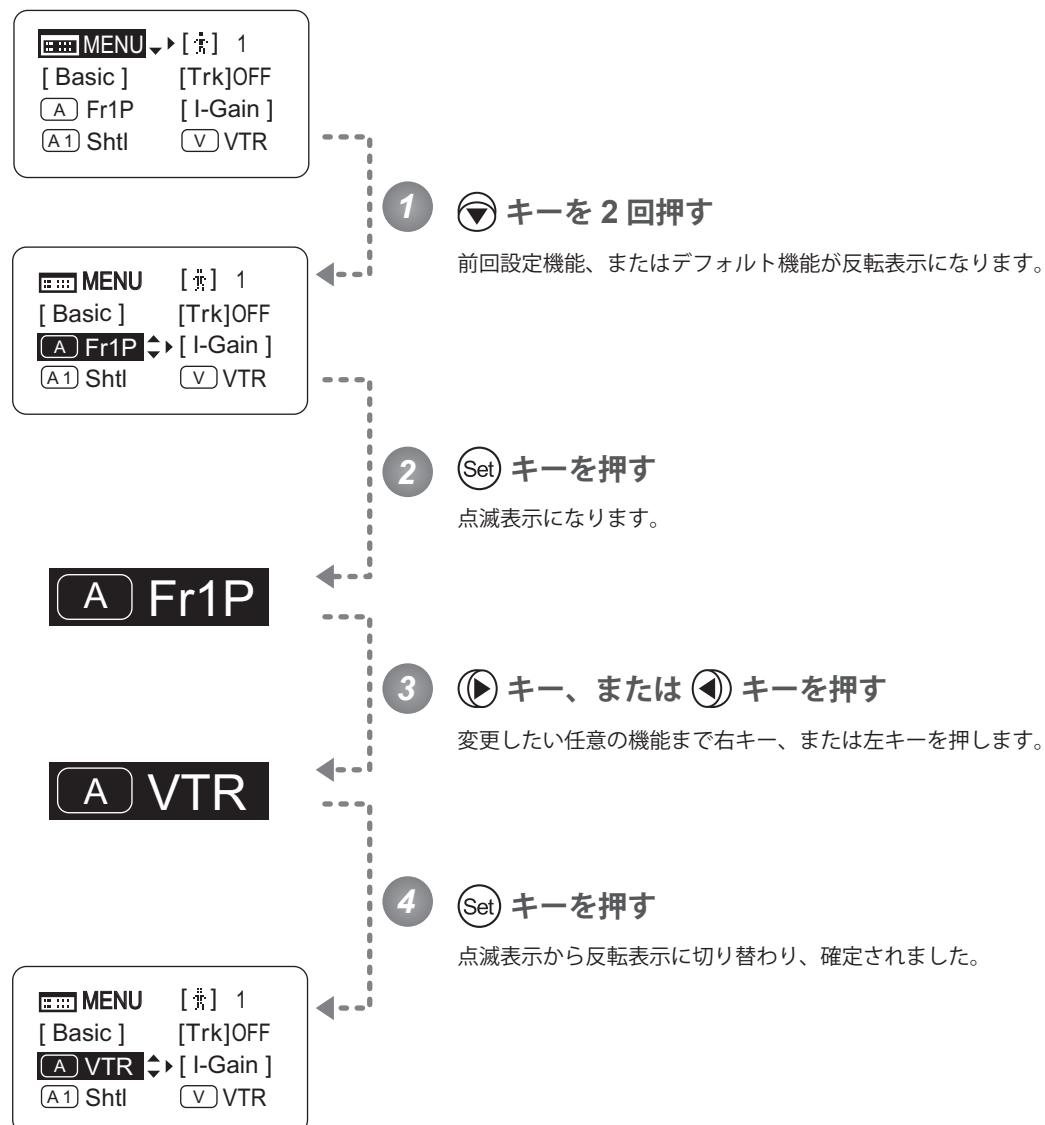
A

AUX スイッチへ機能を割り付けます。

重要

操作を行う前に、あらかじめ設定を行いたいユーザーに切り替えておいてください。
 (ユーザー切替え方法は、『4.1.3 ユーザーを切り替える』または『4.2.1 User 画面で設定する / ユーザーを切り替える』をご参照ください。)

Top 初期画面



選択項目	(D) Fr1P	Fr1F	Fr2P	Fr2F	Sped	Shtl	NON	VTR	RET
機能	Framing Preset1 スイッチ (設定速度)	Framing Preset1 スイッチ (最高速度)	Framing Preset2 スイッチ (設定速度)	Framing Preset2 スイッチ (最高速度)	Speed Preset スイッチ	シャトルショット スイッチ	機能なし	VTR スイッチ	RET スイッチ

(D) : デフォルト値

■ MENU → ◎ × 2 → (A) Fr1P → Set → ◎ または ◯ → Set

4.1.7 アイリスゲインを設定する

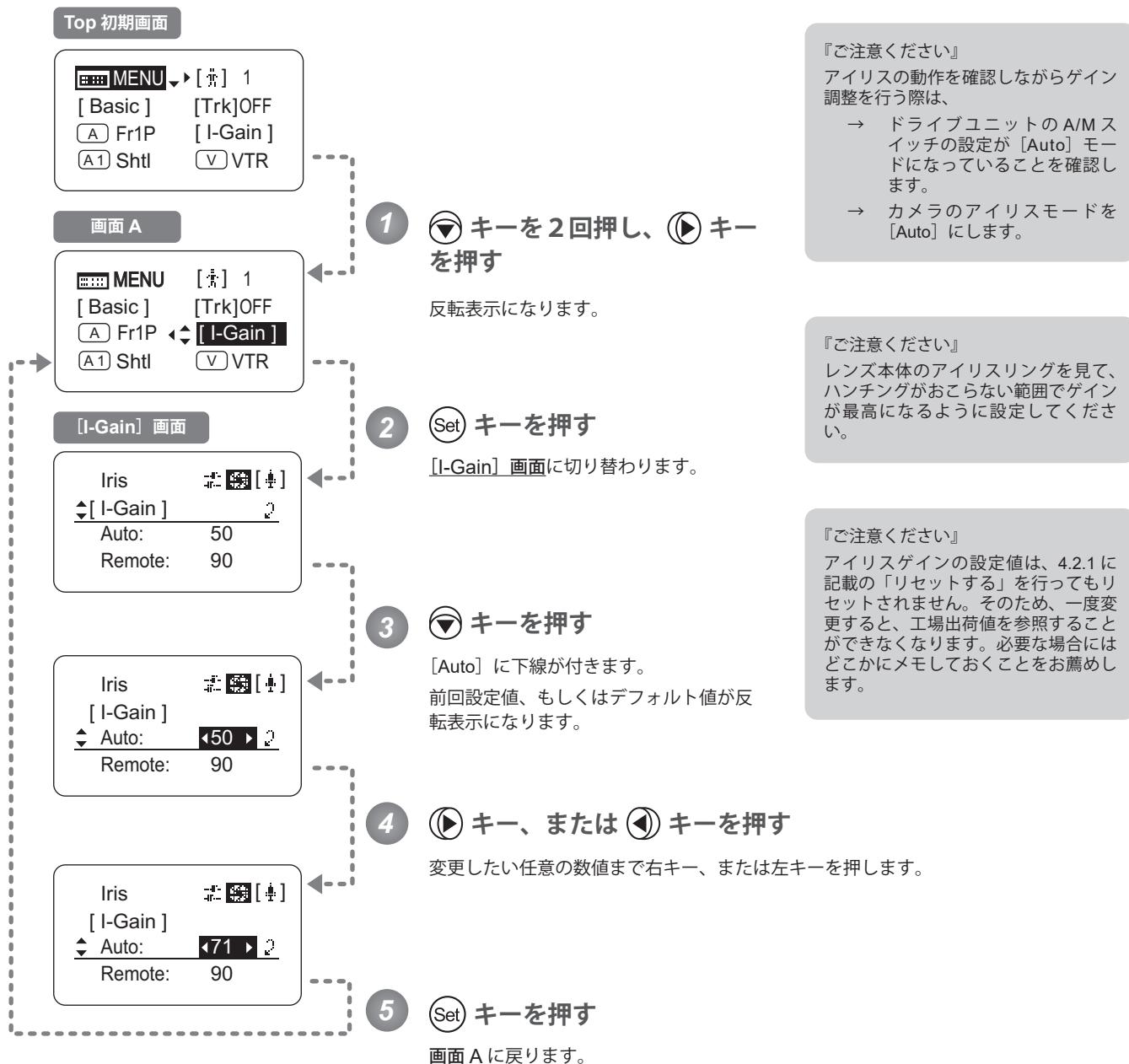
[I-Gain]

オートアイリスゲインを設定する

出荷時には適正に設定されていますが、設定変更することができます。

変更方法には、オートアイリスゲイン調整トリマーによる変更方法（取扱説明書「レンズ」参照）とディスプレイ操作による変更方法とがあります。2つの方法はどちらも有効ですが、最後に実施した設定が優先されます。

オートアイリスゲインの設定値は、ディスプレイに表示されているユーザーに関係なく全てのユーザーに共通で使用されます。そのため、ユーザー切替えをあらかじめ行う必要はありません。また、例外的に0ユーザーにも設定変更が反映されます。



選択項目	01	~	99
機能	ゲイン最小		ゲイン最大

デフォルト値：工場出荷値により異なりますが、アイリスゲイン調整トリマーでの設定値となります。

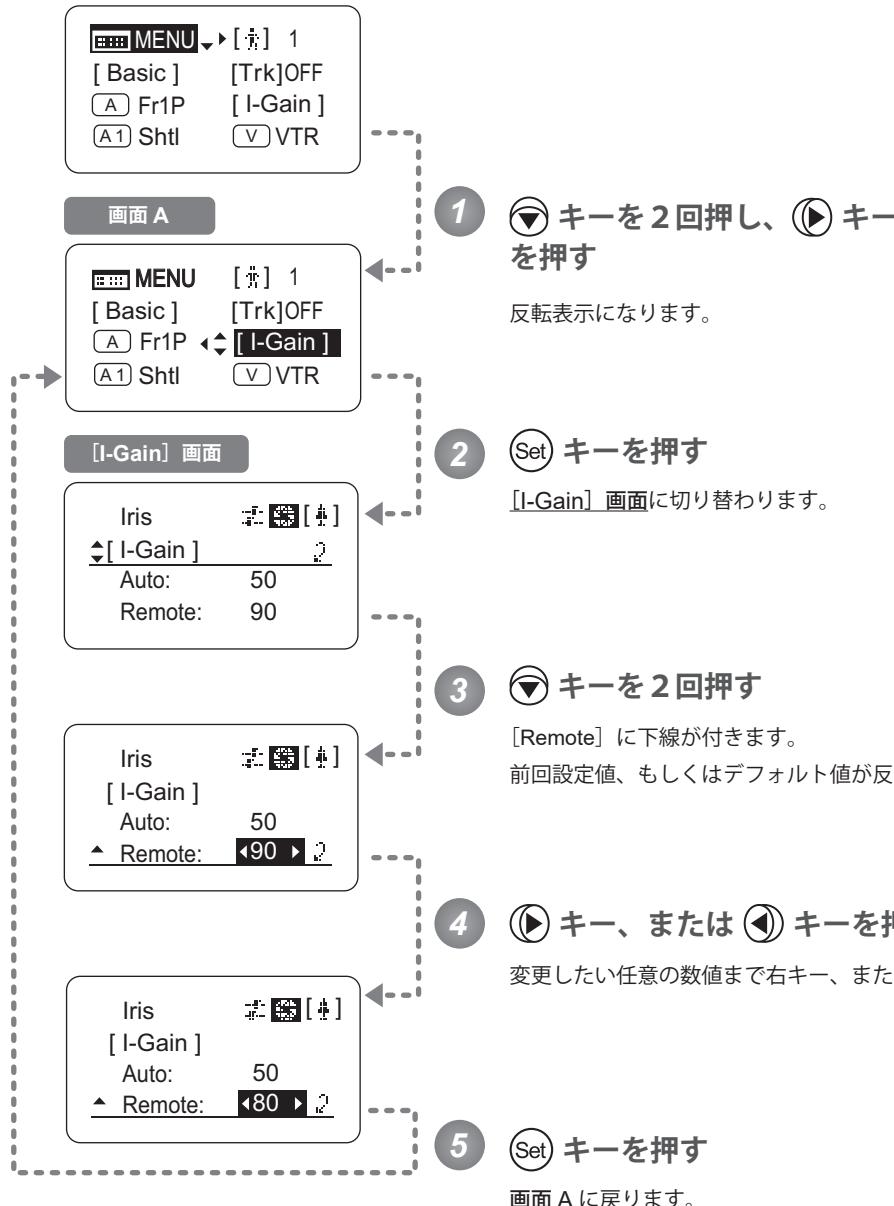
→ × 2 → → **[I-Gain]** → → → または →

リモートアイリスゲインを設定する

出荷時には適正に設定されていますが、設定変更することができます。

リモートアイリスゲインの設定値は、ディスプレイに表示されているユーザーに関係なく、全てのユーザーに共通で使用されます。そのため、ユーザ一切替えをあらかじめ行う必要はありません。また、例外的に0ユーザーにも設定変更が反映されます。

Top 初期画面



『ご注意ください』

アイリスの動作を確認しながらゲイン調整を行う際は、

- ドライブユニットのA/Mスイッチの設定が[Auto]モードになっていることを確認します。
- カメラのアイリスマードを[Remote]にします。

『ご注意ください』

アイリスゲインの設定値は、4.2.1に記載の「リセットする」を行ってもリセットされません。そのため、一度変更すると、工場出荷値を参照することができなくなります。必要な場合にはどこかにメモしておくことをお薦めします。

選択項目	01	～	99
機能	ゲイン最小		ゲイン最大

デフォルト値：90

MENU → ▽ × 2 → ▶ → [I-Gain] → Set → ▽ × 2 → ▶ または ◀ → Set

4.1.8 AUX1 スイッチに機能を割り付ける

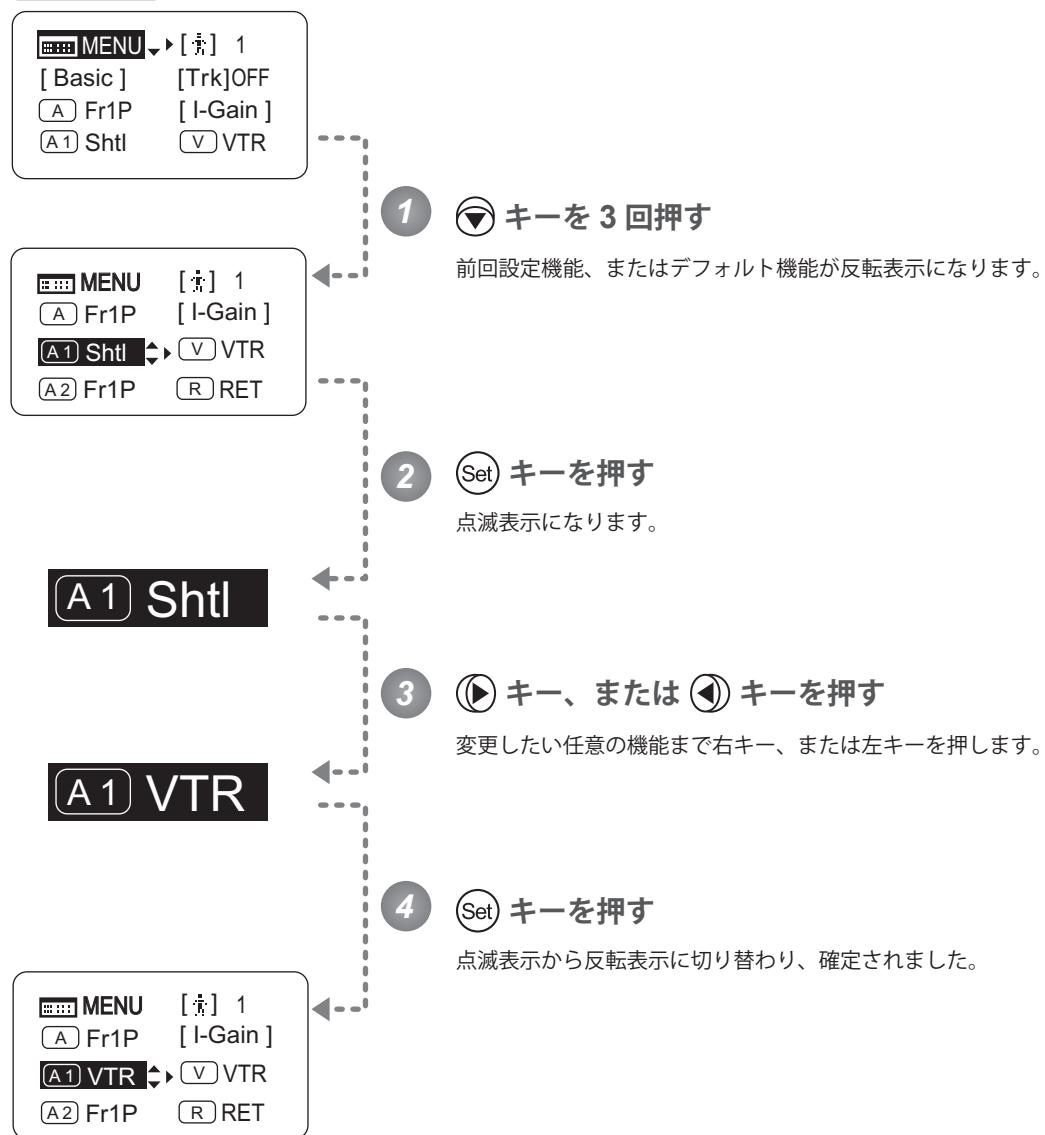
(A1)

AUX1 スイッチへ機能を割り付けます。

重要

操作を行う前に、あらかじめ設定を行いたいユーザーに切り替えておいてください。
(ユーザー切替え方法は、『4.1.3 ユーザーを切り替える』または『4.2.1 User 画面で設定する / ユーザーを切り替える』をご参照ください。)

Top 初期画面



選択項目	Fr1P	Fr1F	Fr2P	Fr2F	Sped	^(D) Shtl	NON	VTR	RET
機能	Framing Preset1 スイッチ (設定速度)	Framing Preset1 スイッチ (最高速度)	Framing Preset2 スイッチ (設定速度)	Framing Preset2 スイッチ (最高速度)	Speed Preset スイッチ	シャトルショット スイッチ	機能なし	VTRスイッチ	RETスイッチ

(D) : デフォルト値

■ MENU → ◎▽ × 3 → [A1] Shtl → ◎Set → ◎▶ または ◎◀ → ◎Set

4.1.9 VTR スイッチに機能を割り付ける

V

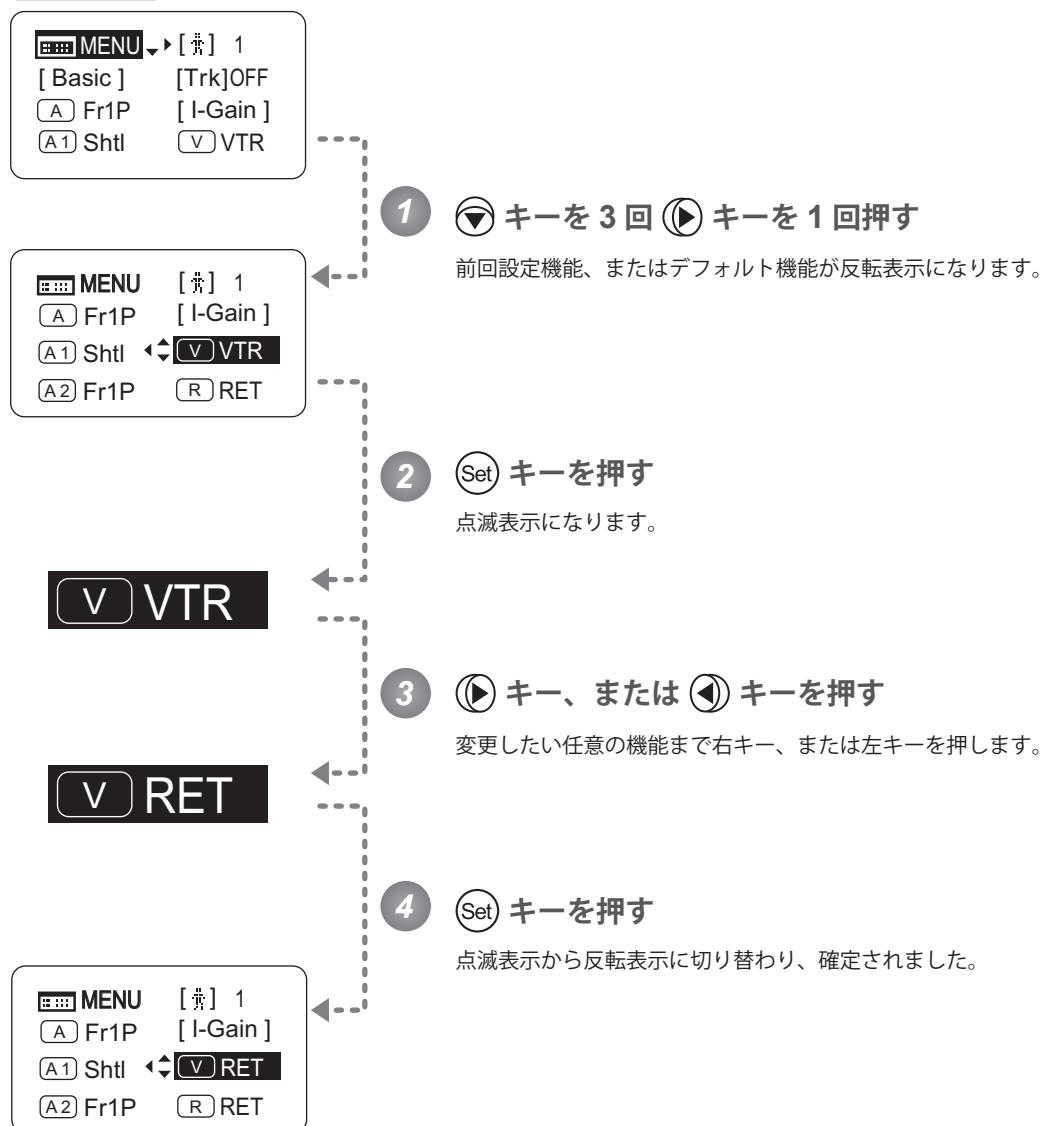
VTR スイッチへ機能を割り付けます。

重要

操作を行う前に、あらかじめ設定を行いたいユーザーに切り替えておいてください。

(ユーザー切替え方法は、『4.1.3 ユーザーを切り替える』または『4.2.1 User 画面で設定する / ユーザーを切り替える』をご参照ください。)

Top 初期画面



選択項目	^(D) VTR	RET	Fr1P	Fr1F	Fr2P	Fr2F	Sped	Shtl
機能	VTRスイッチ	RETスイッチ	Framing Preset1 スイッチ (設定速度)	Framing Preset1 スイッチ (最高速度)	Framing Preset2 スイッチ (設定速度)	Framing Preset2 スイッチ (最高速度)	Speed Preset スイッチ	シャトルショット スイッチ

(D) : デフォルト値

■ MENU → ▶ × 3 → ◀ → [V] VTR → Set → ▶ または ◀ → Set

4.1.10 AUX2 スイッチに機能を割り付ける

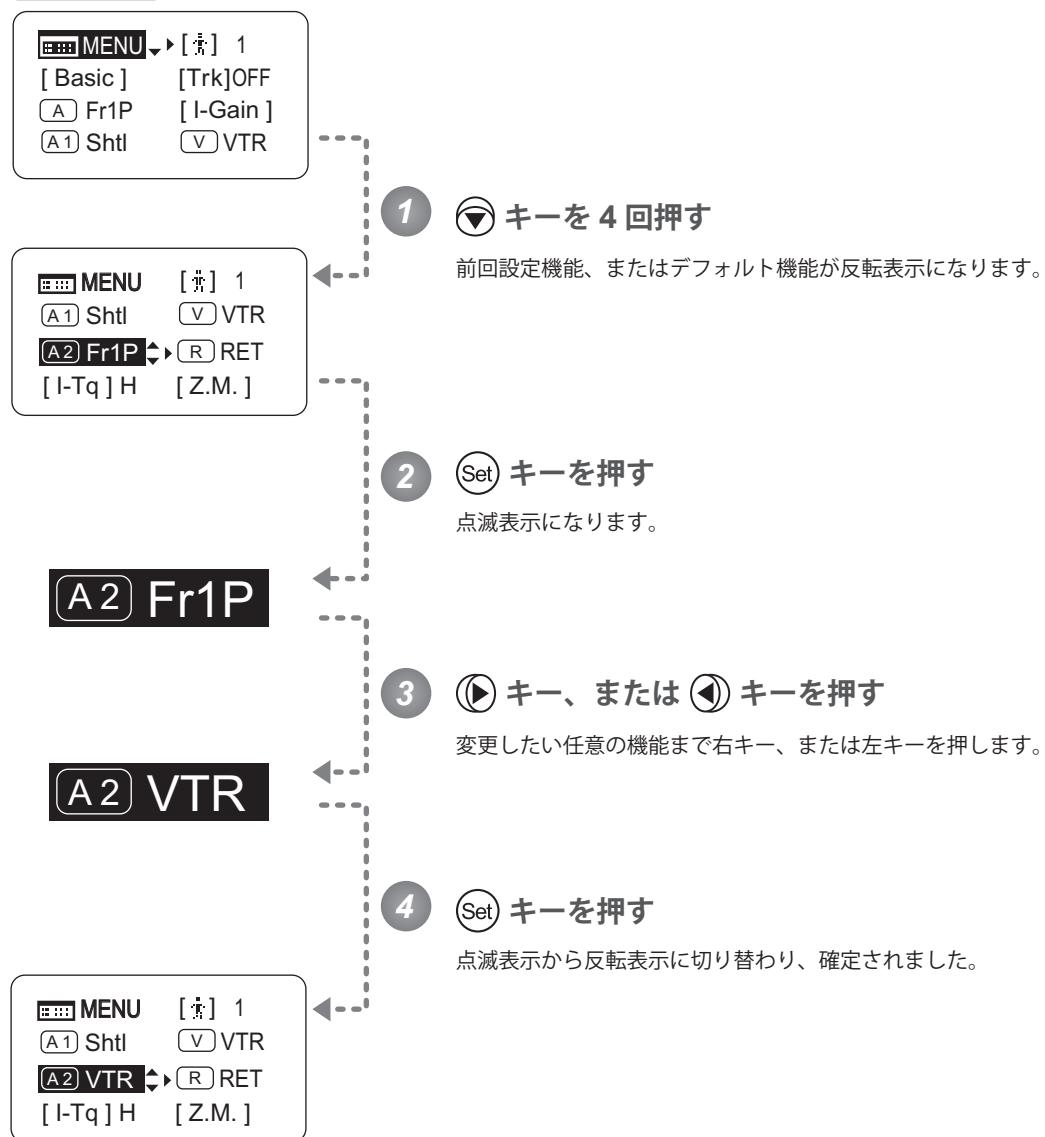
A2

AUX2 スイッチへ機能を割り付けます。

重要

操作を行う前に、あらかじめ設定を行いたいユーザーに切り替えておいてください。
(ユーザー切替え方法は、『4.1.3 ユーザーを切り替える』または『4.2.1 User 画面で設定する / ユーザーを切り替える』をご参照ください。)

Top 初期画面



選択項目	(D) Fr1P	Fr1F	Fr2P	Fr2F	Sped	Shtl	NON	VTR	RET
機能	Framing Preset1 スイッチ (設定速度)	Framing Preset1 スイッチ (最高速度)	Framing Preset2 スイッチ (設定速度)	Framing Preset2 スイッチ (最高速度)	Speed Preset スイッチ	シャトルショット スイッチ	機能なし	VTRスイッチ	RETスイッチ

(D) : デフォルト値

→ × 4 → **[A2] Fr1P** → → または →

4.1.11 RET スイッチに機能を割り付ける

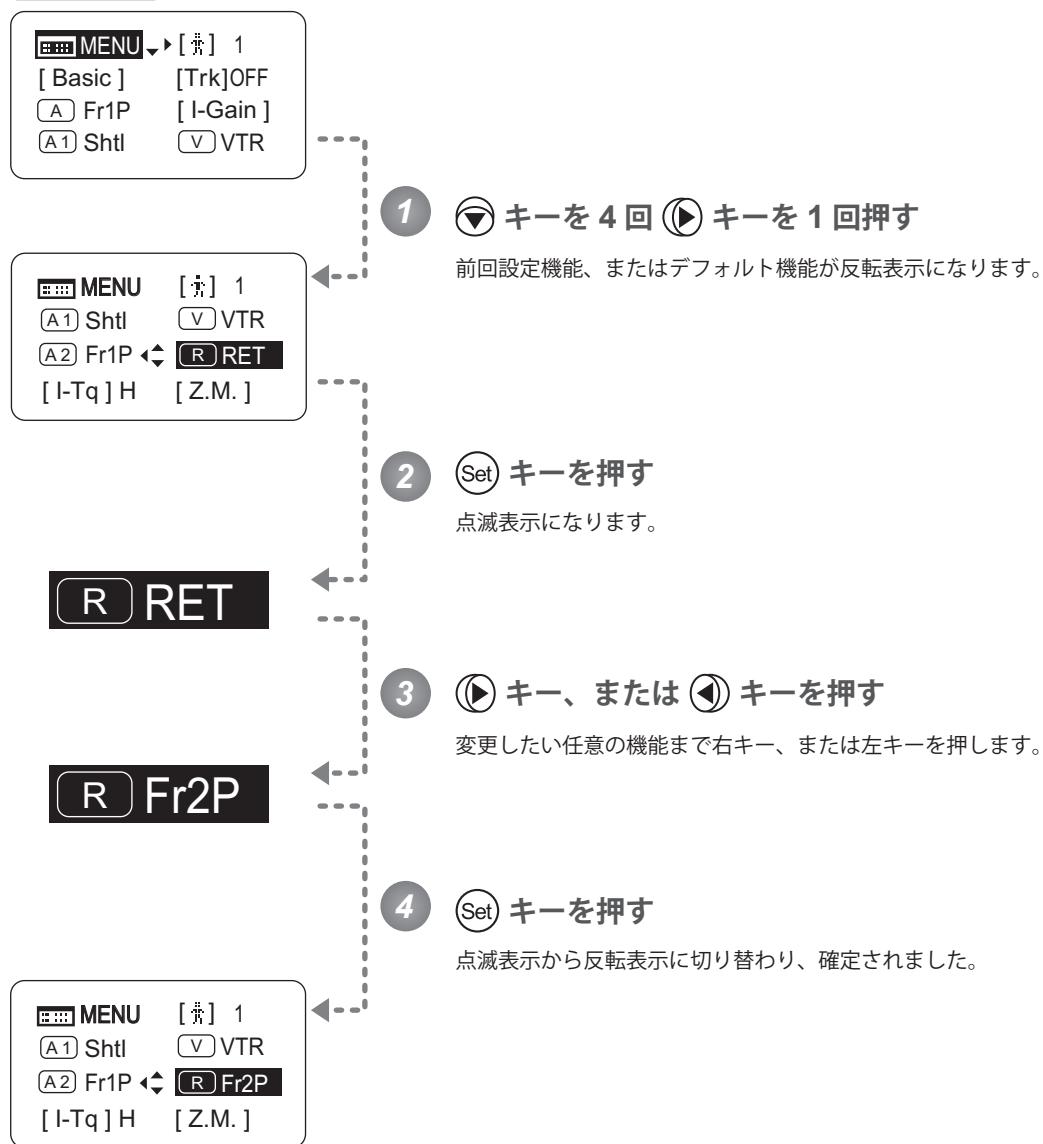
(R)

RET スイッチへ機能を割り付けます。

重要

操作を行う前に、あらかじめ設定を行いたいユーザーに切り替えておいてください。
(ユーザー切替え方法は、『4.1.3 ユーザーを切り替える』または『4.2.1 User 画面で設定する / ユーザーを切り替える』をご参照ください。)

Top 初期画面



選択項目	VTR	^(D) RET	Fr1P	Fr1F	Fr2P	Fr2F	Sped	Shtl
機能	VTRスイッチ	RETスイッチ	Framing Preset1 スイッチ (設定速度)	Framing Preset1 スイッチ (最高速度)	Framing Preset2 スイッチ (設定速度)	Framing Preset2 スイッチ (最高速度)	Speed Preset スイッチ	シャトルショット スイッチ

(D) : デフォルト値

■ MENU → **▼** × 4 → **▶** → **[R]RET** → **Set** → **▶** または **◀** → **Set**

4.1.12 アイリストルクを設定する

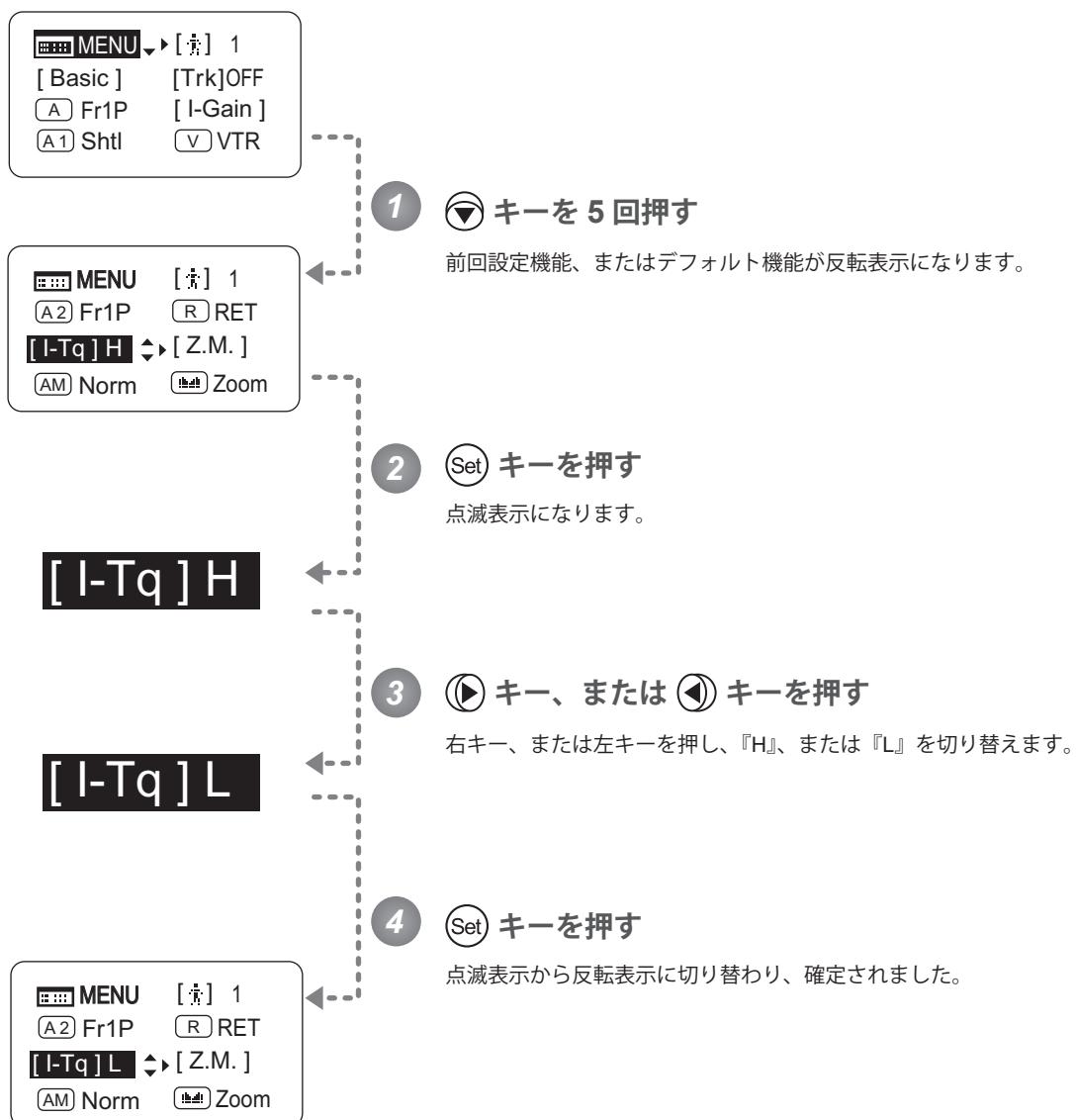
[I-Tq]

アイリスリングをマニュアル操作したときの、操作力が選択できます。

重要

操作を行う前に、あらかじめ設定を行いたいユーザーに切り替えておいてください。
 (ユーザー切替え方法は、『4.1.3 ユーザーを切り替える』または『4.2.1 User 画面で設定する / ユーザーを切り替える』をご参照ください。)

Top 初期画面



選択項目	(D) H	L
機能	操作力が重い	操作力が軽い

(D) : デフォルト値

[MENU] → ▽ × 5 → [I-Tq] H → (Set) → (R) または (L) → (Set)

4.1.13 ズームカーブモードを設定する

[Z.M.]

シーソーカーブの特性を設定する

ズームシーソースイッチの押込み量に対するズームスピードの特性を、可変させることができます。

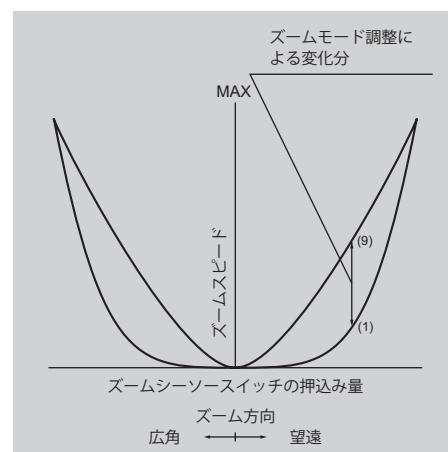
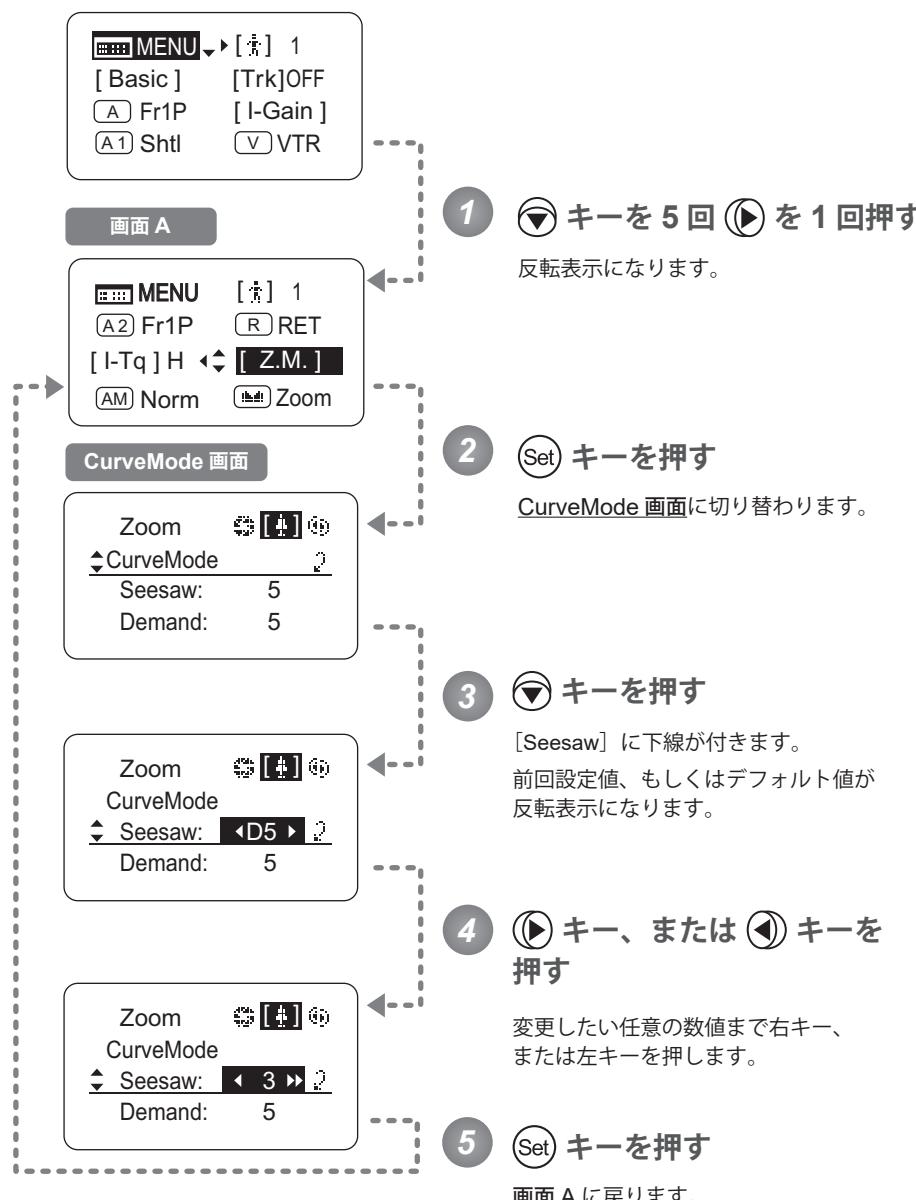
(設定する際、別画面に切り替わりますのでご注意ください。)

重要

操作を行う前に、あらかじめ設定を行いたいユーザーに切り替えておいてください。

(ユーザー切替え方法は、『4.1.3 ユーザーを切り替える』または『4.2.1 User 画面で設定する / ユーザーを切り替える』をご参照ください。)

Top 初期画面



選択項目	1	2	3	4	(D) 5	6	7	8	9
------	---	---	---	---	-------	---	---	---	---

(D) : デフォルト値

→ × 5 → → [Z.M.] → → → または → Set

アナログデマンドカーブの特性を設定する

アナログデマンドの倒し込み量に対するズームスピードの特性を、可変させることができます。

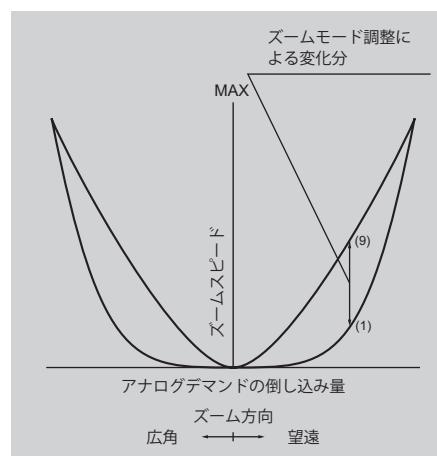
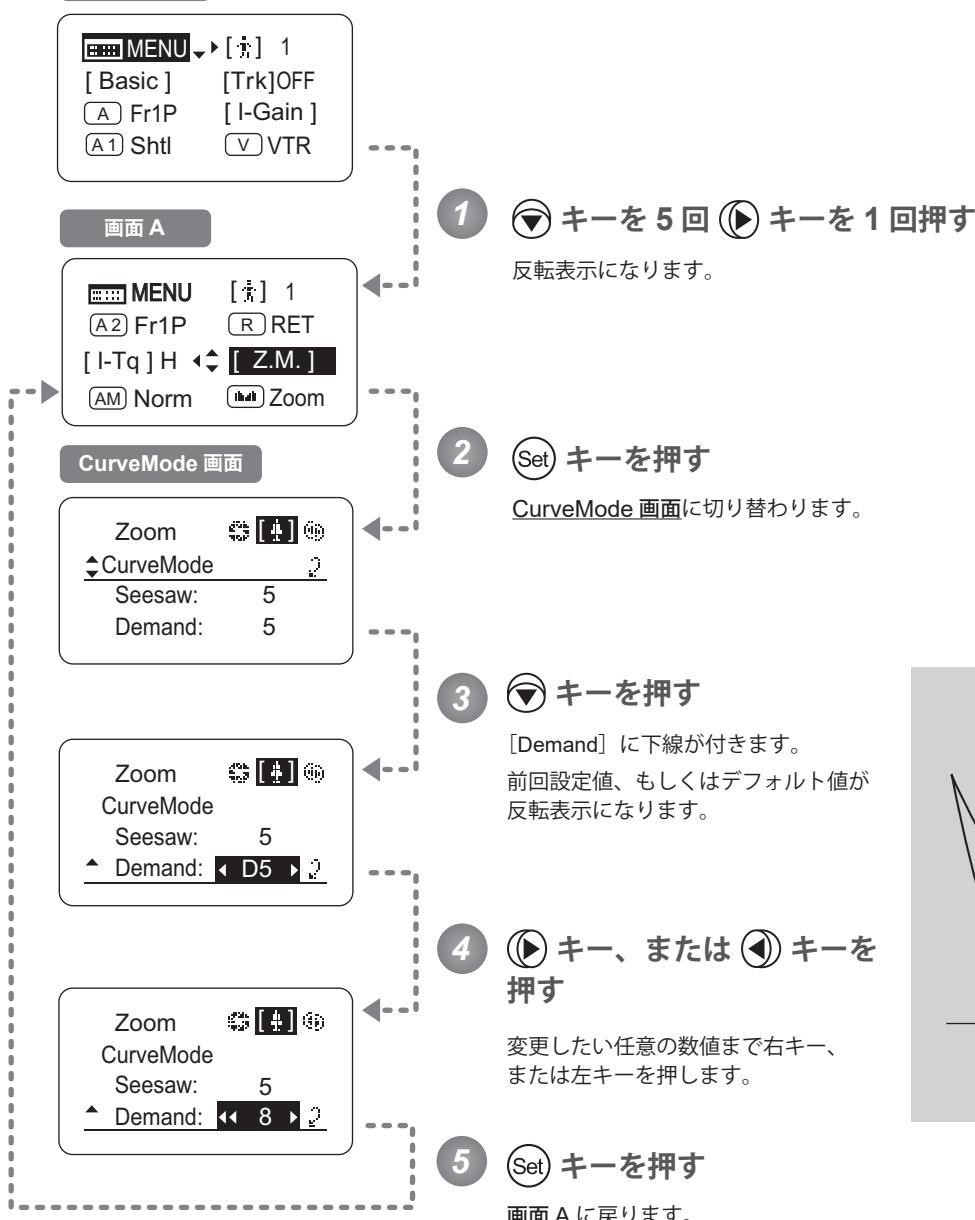
(設定する際、別画面に切り替わりますのでご注意ください。)

重要

操作を行う前に、あらかじめ設定を行いたいユーザーに切り替えておいてください。

(ユーザー切替え方法は、『4.1.3 ユーザーを切り替える』または『4.2.1 User 画面で設定する / ユーザーを切り替える』をご参照ください。)

Top 初期画面



選択項目	1	2	3	4	^(D) 5	6	7	8	9
------	---	---	---	---	------------------	---	---	---	---

(D) : デフォルト値

→ × 5 → → [Z.M.] → → → × 2 → または →

4.1.14 アイリス A/M スイッチを設定する

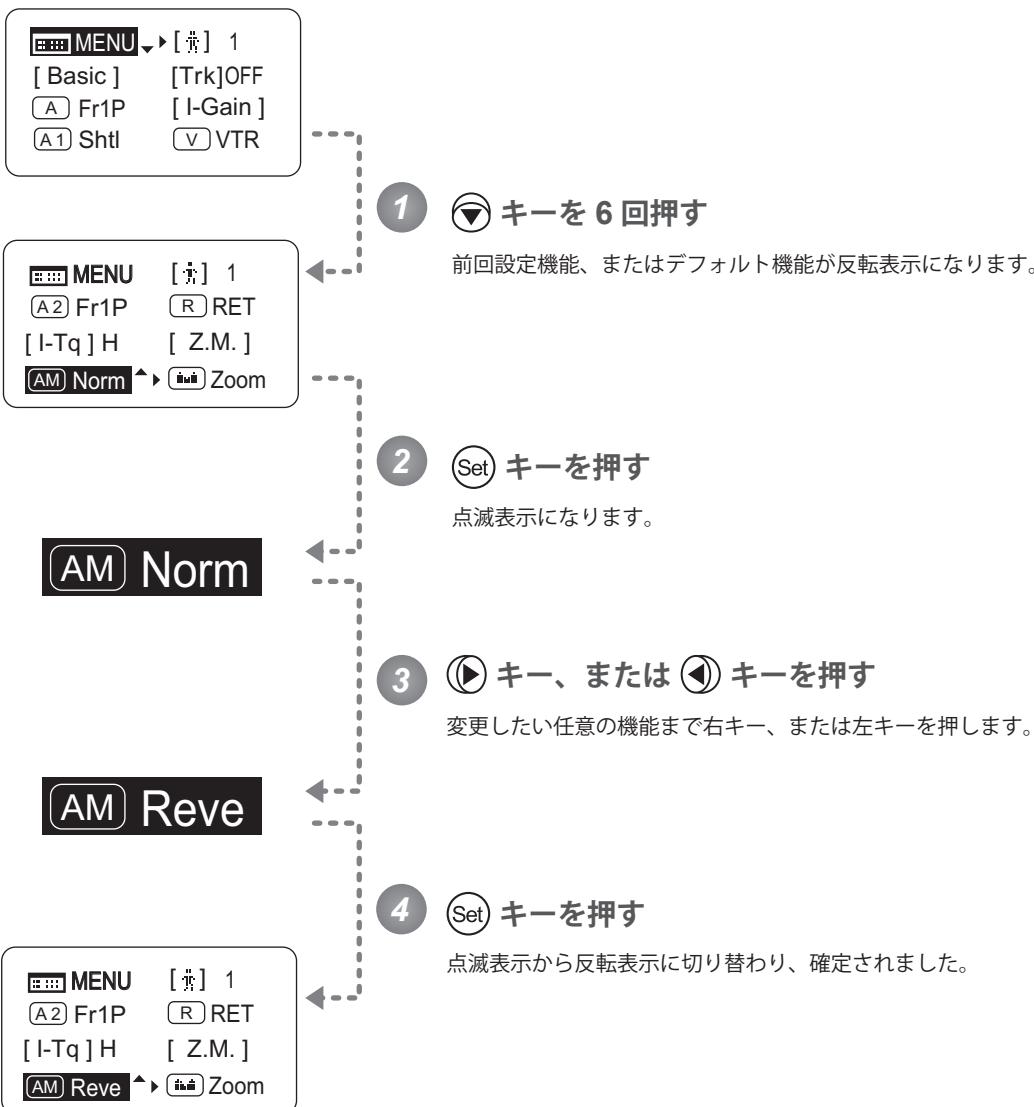
(AM)

ドライブユニット上部にあるアイリス A/M スイッチに、機能を割り付けることができます。

重要

操作を行う前に、あらかじめ設定を行いたいユーザーに切り替えておいてください。
(ユーザー切替え方法は、『4.1.3 ユーザーを切り替える』または『4.2.1 User 画面で設定する / ユーザーを切り替える』をご参照ください。)

Top 初期画面



選択項目	^(D) Norm	Reve	Auto	Manu
機能	標準動作 A : Auto / M : Manual	逆転動作 A : Manual / M : Auto	Auto Only A : Auto / M : Auto	Manual Only A : Manual / M : Manual

(D) : デフォルト値

→ × 6 → → → または →

4.1.15 シーソーに機能を割り付ける

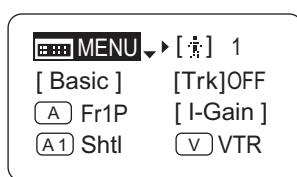


ズームシーソースイッチに、『Zoom』または『Iris』操作機能を割り付けることができます。

重要

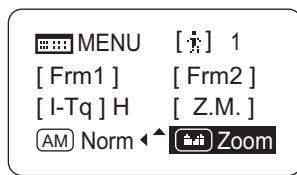
操作を行う前に、あらかじめ設定を行いたいユーザーに切り替えておいてください。
(ユーザー切替え方法は、『4.1.3 ユーザーを切り替える』または『4.2.1 User 画面で設定する / ユーザーを切り替える』をご参照ください。)

Top 初期画面



1 ◎キーを6回 ◎キーを1回押す

前回設定機能、またはデフォルト機能が反転表示になります。



2 Setキーを押す

点滅表示になります。



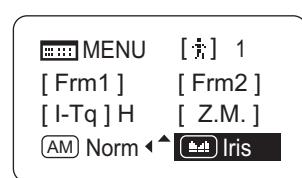
3 ◎キー、または ◎キーを押す

右キー、または左キーを押し、『Zoom』、または『Iris』を切り替えます。



4 Setキーを押す

点滅表示から反転表示に切り替わり、確定されました。



『ご注意ください』

アイリス機能を割り付けた場合の注意事項

1. シーソーでのズーム操作は行えません。
2. アイリスをロッカースイッチで操作するには、アイリスマードがMANUALになっている必要があります。
3. TELE側を押し込むと、OPEN側に動作します。また、WIDE側を押し込むと、CLOSE側に動作します。
4. ズームスピード調整機能は有効になり、アイリスの最大スピードを変えられます。(『4.2.5 Zoom 画面で設定する / ズームスピード調整ボリューム最大値を設定する』参照)

選択項目	(D) Zoom	Iris
機能	Zoom 操作	Iris 操作

(D) : デフォルト値

■ MENU → ◎ × 6 → ◎ → ■ Zoom → Set → ◎ または ◎ → Set

4.1.16 エスケープ操作をする

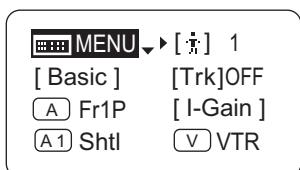
この操作は、現在どのようなユーザー（User 0 から 9）の設定状態にあっても、瞬時に User 0 設定状態（工場出荷設定状態）にジャンプすることができます。

『ご注意ください』

1. Lock 中にこの操作はできません。
2. この操作を行った場合でも、次の項目の設定内容は操作前と同じです。
オートアイリスゲイン値・リモートアイリスゲイン値・エンコーダー出力設定・カメラフォロー電圧調整

① ディスプレイスイッチと **(Set)** キーを同時に 2 秒以上押す

任意の画面



操作前の User により、次のメッセージが表示されます。

User0 : User 0 Reset Now
User1 から 9 : Escape To User 0

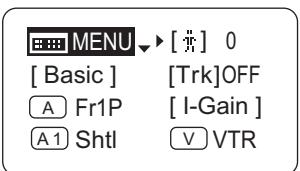
User 0 時

User 1 ~ 9 時

User 0
Reset Now

または
Escape To User 0

Top 初期画面



② Top 初期画面が表示される

『ご注意ください』

再電源投入について
この操作前のユーザーに戻ります。
ただし、この操作後にユーザーを変更した場合は、変更後のユーザーになります。

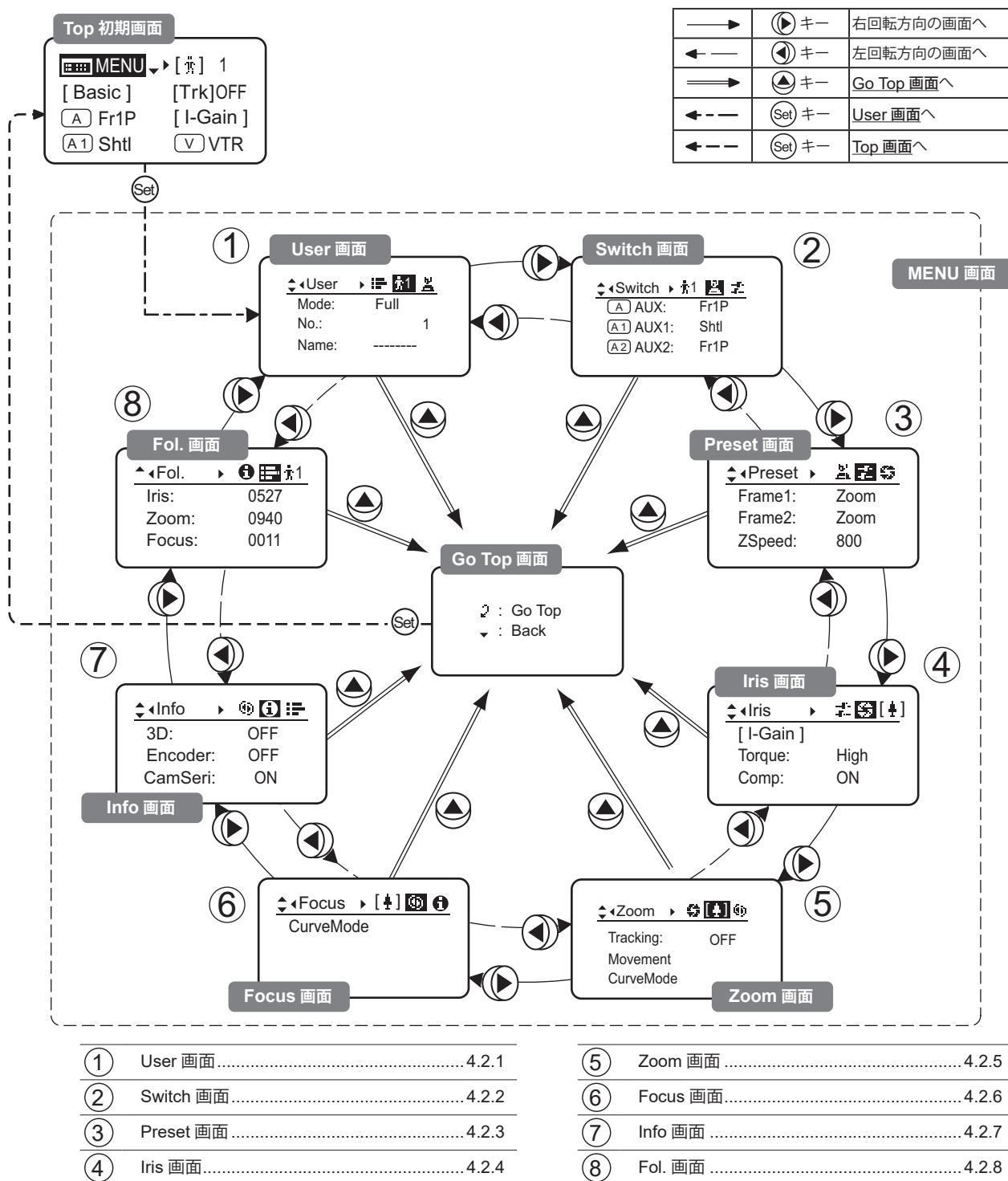
[DISPLAY] and [Set] 2 秒

4.2 MENU 画面から設定する

通常モードの **MENU 画面***では、本情報ディスプレイにある 34 種類の設定項目と、3 種類のフォロー相対値表示を設定または表示させることができます。

通常モードの **MENU 画面**では、機能ごとに **User 画面**、**Switch 画面**、**Preset 画面**、**Iris 画面**、**Zoom 画面**、**Focus 画面**（“A”タイプレンズのみ）、**Info 画面**、**Fol. 画面**の 8 種類に（“R”タイプレンズでは 7 種類になります。）分類されています。**Top 画面**の [MENU] を選択し Set キーを押すと、まず始めに **User 画面**が表示されます。右キー、または左キーを押すことで、他の 7 画面に切り替えることができます。（下図参照）

* : **MENU 画面**という画面そのものは存在しませんが、8 種類の画面を総称して **MENU 画面**と呼びます。
機能タイトル横に **Top** の表示がある設定項目は、**Top 画面**でも設定可能です。



4.2.1 User 画面で設定する

通常モードで設定可能なユーザーについては『4.1.3 ユーザーを切り替える』をご覧ください。

User 画面では下記項目が設定できます。

モードを切り替える

ユーザーを切り替える

Top

ユーザーに名前を付ける

リセットする

(1) 1 ユーザー分の設定をリセットする

(2) 全ユーザー分の設定をリセットする

1 ユーザー分の設定を他の 1 ユーザーへコピーする

レンズ間でデーターをコピーする

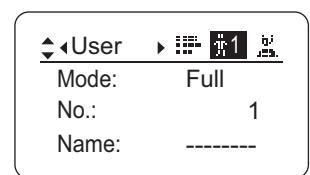
(1) 他のレンズへ、1 ユーザー分のデーター設定をコピーする

(2) 他のレンズへ、全ユーザー分のデーター設定をコピーする

(3) エラー表示が出た場合

ロックモードを設定する

通常モード User 画面



Top は、Top 画面でも設定変更可能項目

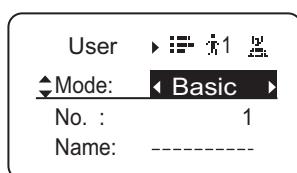
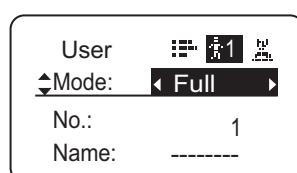
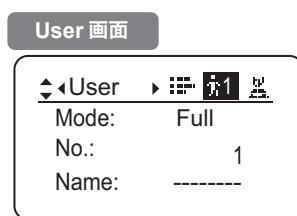
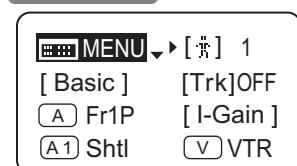
モードを切り替える

使用するモード（簡易モード、アナログモード）への切替えができます。

重要

電源を OFF しても、モードの切替え設定を記憶します。

Top 初期画面



①

Set キーを押す

User 画面に切り替わります。

②

▽ キーを押す

[Mode] に下線が付きます。

前回設定のモードが反転表示になります。

③

◎ キー、または ◎ キーを押す

変更したいモードまで右キー、または左キーを押します。

選択項目	(D) Basic	Full	Analog
設定保存	簡易モード	通常モード	アナログモード

(D) : デフォルト値

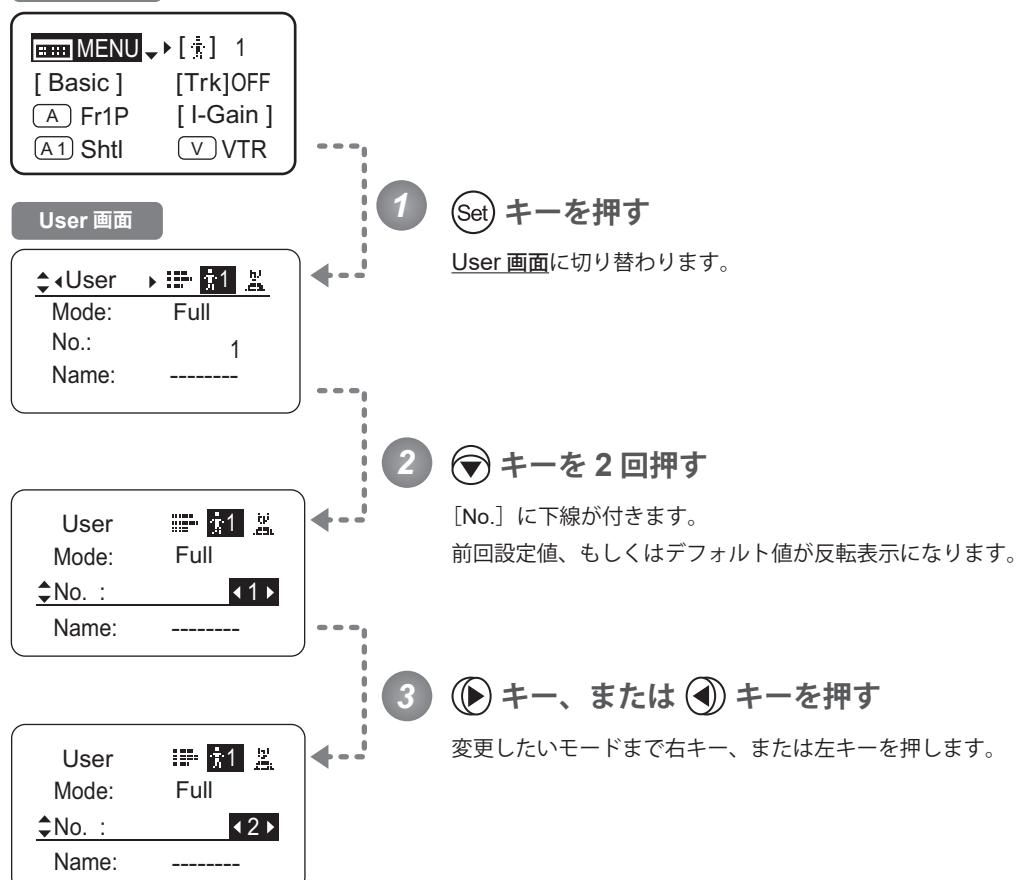
[MENU] → Set → ◎ → ▽ → ▲ User → Mode [1] → ▽ → ◎ または ◎

ユーザーを切り替える

Top

使用するユーザー（User 0～9）の切替えができます。ユーザーごとの設定を行うときに、User No. を切り替えます。

Top 初期画面



選択項目	0	(D) 1 2 3 4 5 6 7 8 9
設定保存	不可 ただし保存はされないが、一時的に変更可能 ユーザー切替え操作、またはレンズ電源 OFF 操作で デフォルト値に戻ります。	ユーザーごとに保存可能

(D) : デフォルト値

MENU → Set → User → No. → ▽ × 2 → ◎ または ◌

ユーザーに名前を付ける

ユーザーごとに名前をつけることができます。



選択項目	— ^(D) — ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZabcdefghijklmnopqrstuvwxyz0123456789
文字数	最大 8 文字まで

(D) : デフォルト値

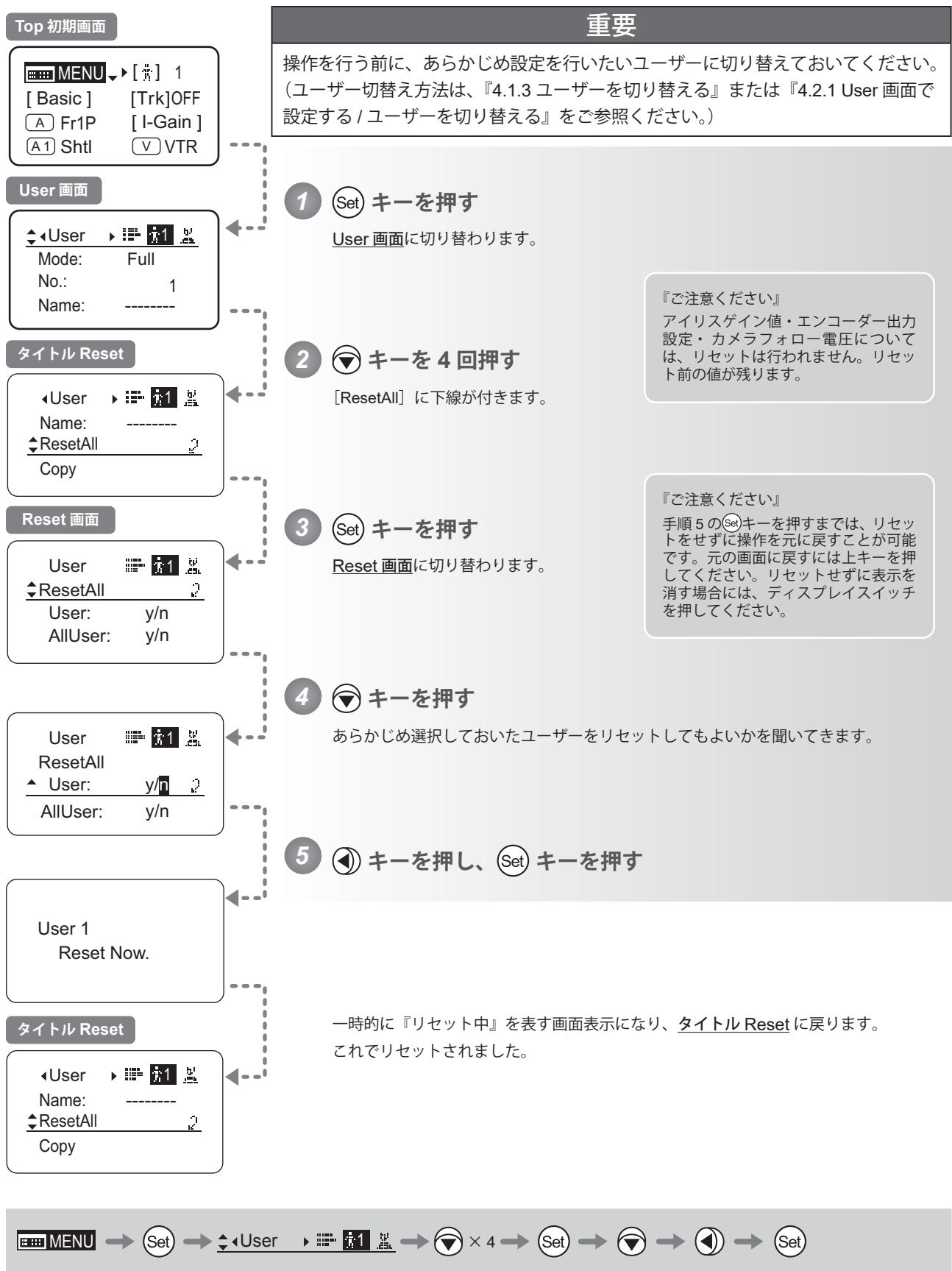
— : スペース

MENU → Set → User → [No. 1] → ▽ × 3 → Set → 名前文字入力 → Set

リセットする

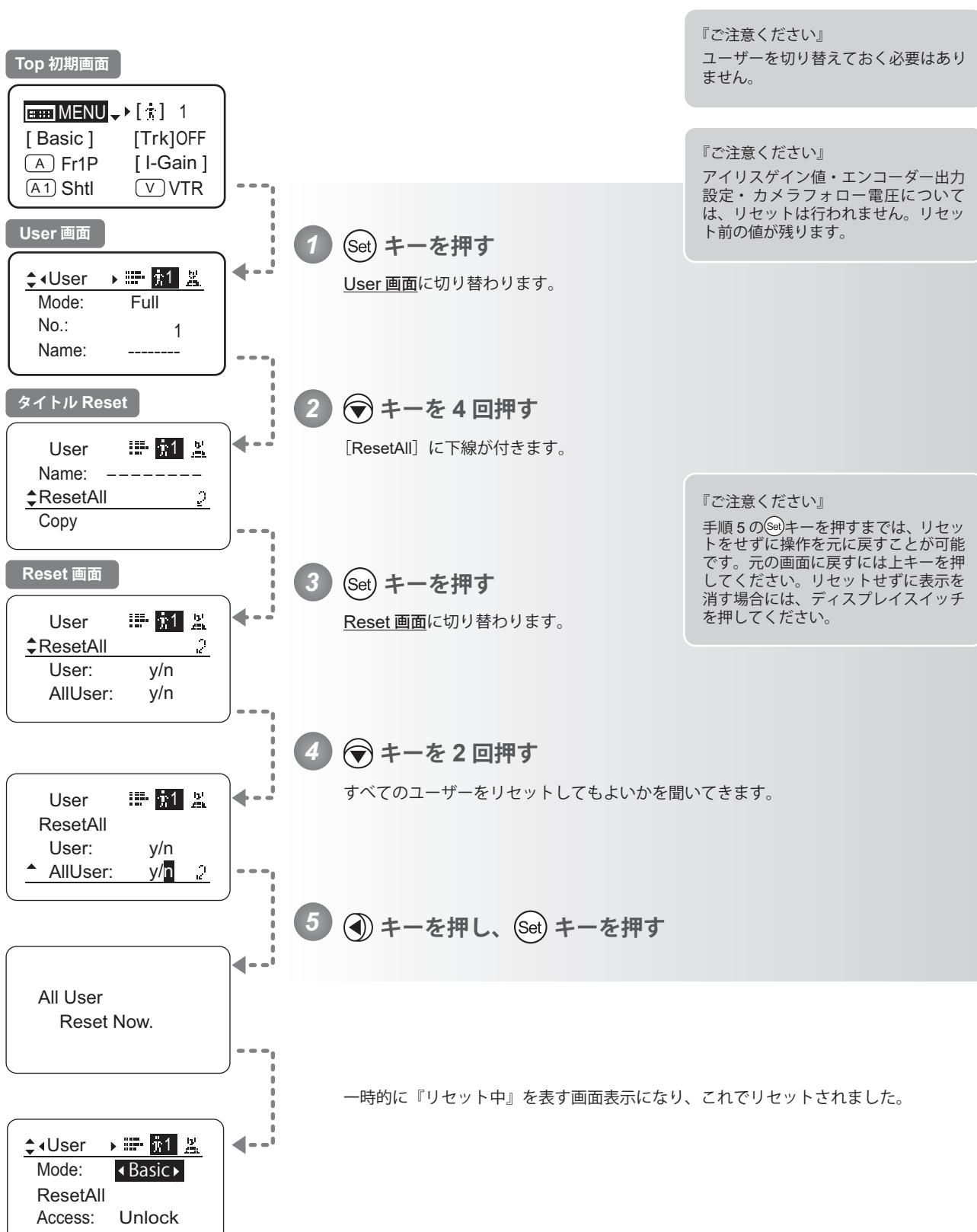
(1) 1ユーザー分の設定をリセットする

1つのユーザーに設定された内容をリセットし、デフォルト値に戻すことができます。



(2) 全ユーザーの設定をリセットする

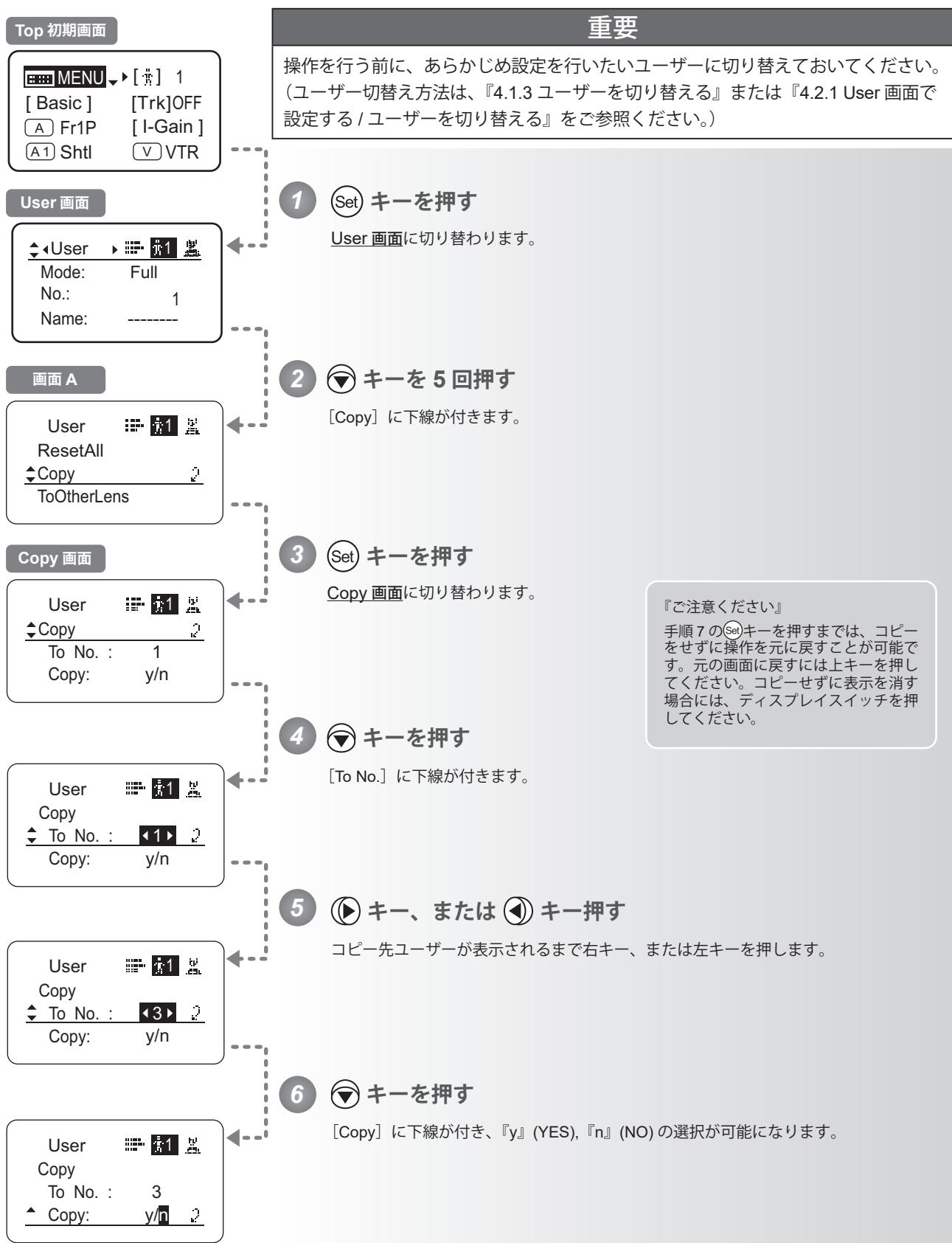
全てのユーザーに設定された内容をリセットし、デフォルト値に戻すことができます。



MENU → (Set) → ▲User → [User] → (▽) × 4 → (Set) → (▽) × 2 → (◀) → (Set)

1 ユーザー分の設定を他の1ユーザーへコピーする

ユーザーに設定されている内容を、他のユーザーへコピーすることができます。



ご注意ください

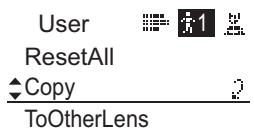
手順7のSetキーを押すまでは、コピーをせずに操作を元に戻すことが可能です。元の画面に戻すには上キーを押してください。コピーせずに表示を消す場合には、ディスプレイスイッチを押してください。

4. 通常モードで操作する

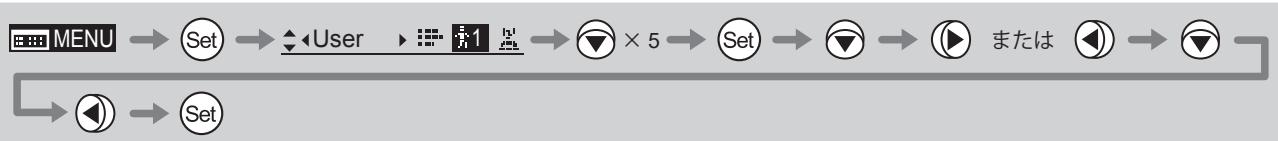
前ページより

7 ◎キーを押し、◎キーを押す

画面A



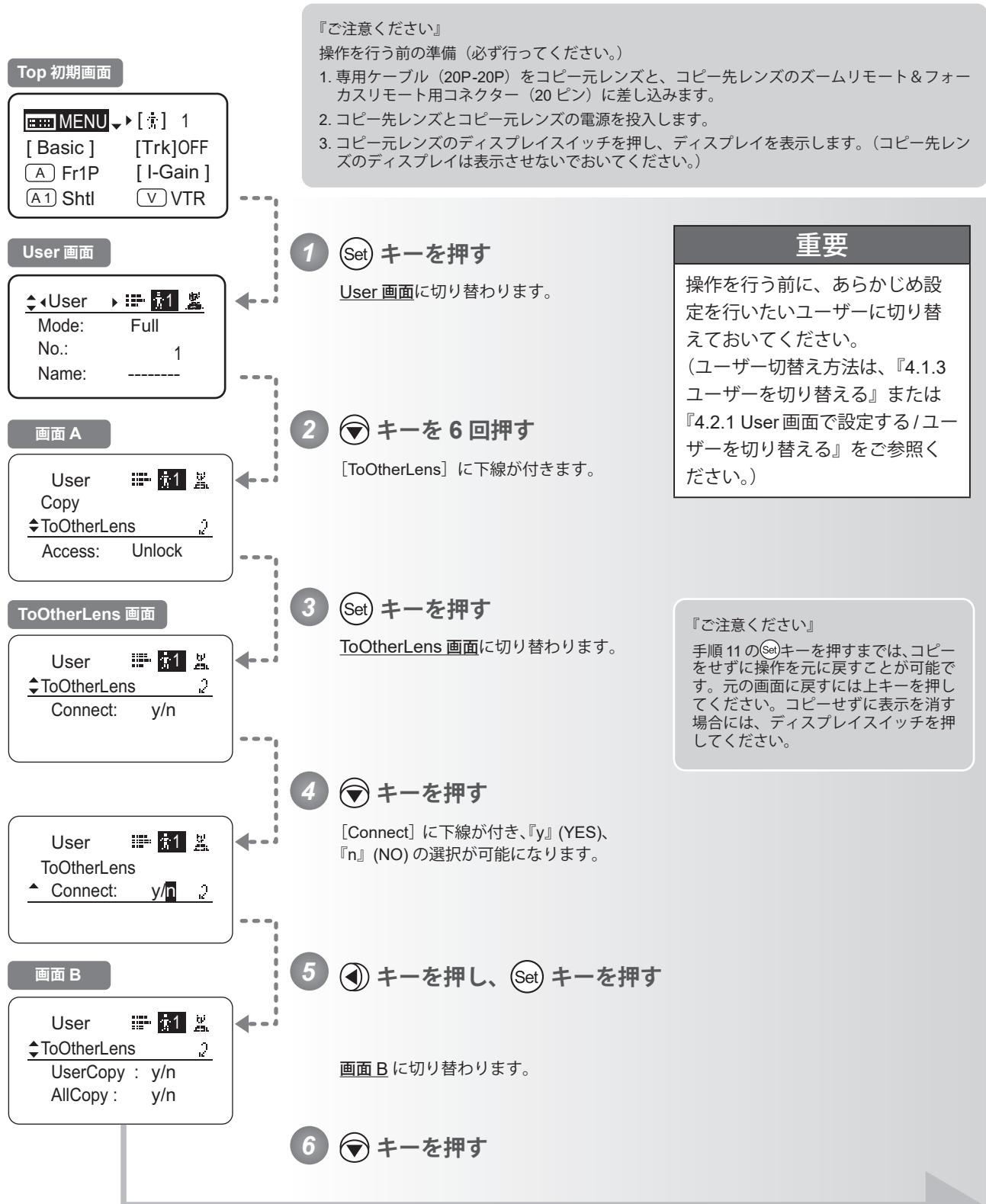
指定したユーザーナンバーにコピーされ、画面Aに戻ります。



レンズ間でデータをコピーする

情報ディスプレイ搭載タイプのドライブユニットは、情報ディスプレイ内で設定した内容を、他の情報ディスプレイ搭載タイプのドライブユニットにコピーすることができます。コピーには、1ユーザー分のデーターコピーと、全ユーザー分のデーターコピーの2種類があります。この操作には、別売の専用ケーブルが必要になります。詳しくはキヤノン、または販売代理店にお問い合わせください。

(1) 他のレンズへ、1ユーザー分のデーター設定をコピーする



前ページより

コピー選択画面

User ToOtherLens
UserCopy : y/n
AllCopy : y/n

7 (Set) キーを押す
コピー選択画面に切り替わります。

コピー先ユーザー選択画面

User ToOtherLens
To No. : 1
Copy: y/n

8 (▽) キーを押す
[To No.] に下線が付きます。

ユーザー選択画面

User ToOtherLens
To No. : 1
Copy: y/n

9 (①) キーまたは、(②) キーを押す
コピー先レンズのコピーしたいユーザーナンバーが表示されるまで、右キー、または左キーを押します。

ユーザー選択画面

User ToOtherLens
To No. : 3
Copy: y/n

10 (▽) キーを押す
[Copy] に下線が付き、『y』 (YES)、『n』 (NO) の選択が可能になります。

11 (②) キーを押し、
(Set) キーを押す *1
*1 : ここで Set キーを押すと、実際にコピーが開始されます。一度開始すると、コピー先レンズのデーターは元データーには戻せません。ご注意ください。

Now Data Copy
Please Wait...

12 一時的に『コピー中』を表す画面表示になり、**画面A**に戻ります。
これでレンズ間でのコピーがされました。 *2
*2 : コピー中に、コピー元レンズ・コピー先レンズともに、操作スイッチを操作したり、ディスプレイスイッチを押したりすると、コピーが正常に行われない可能性があります。操作は行わないでください。

画面A

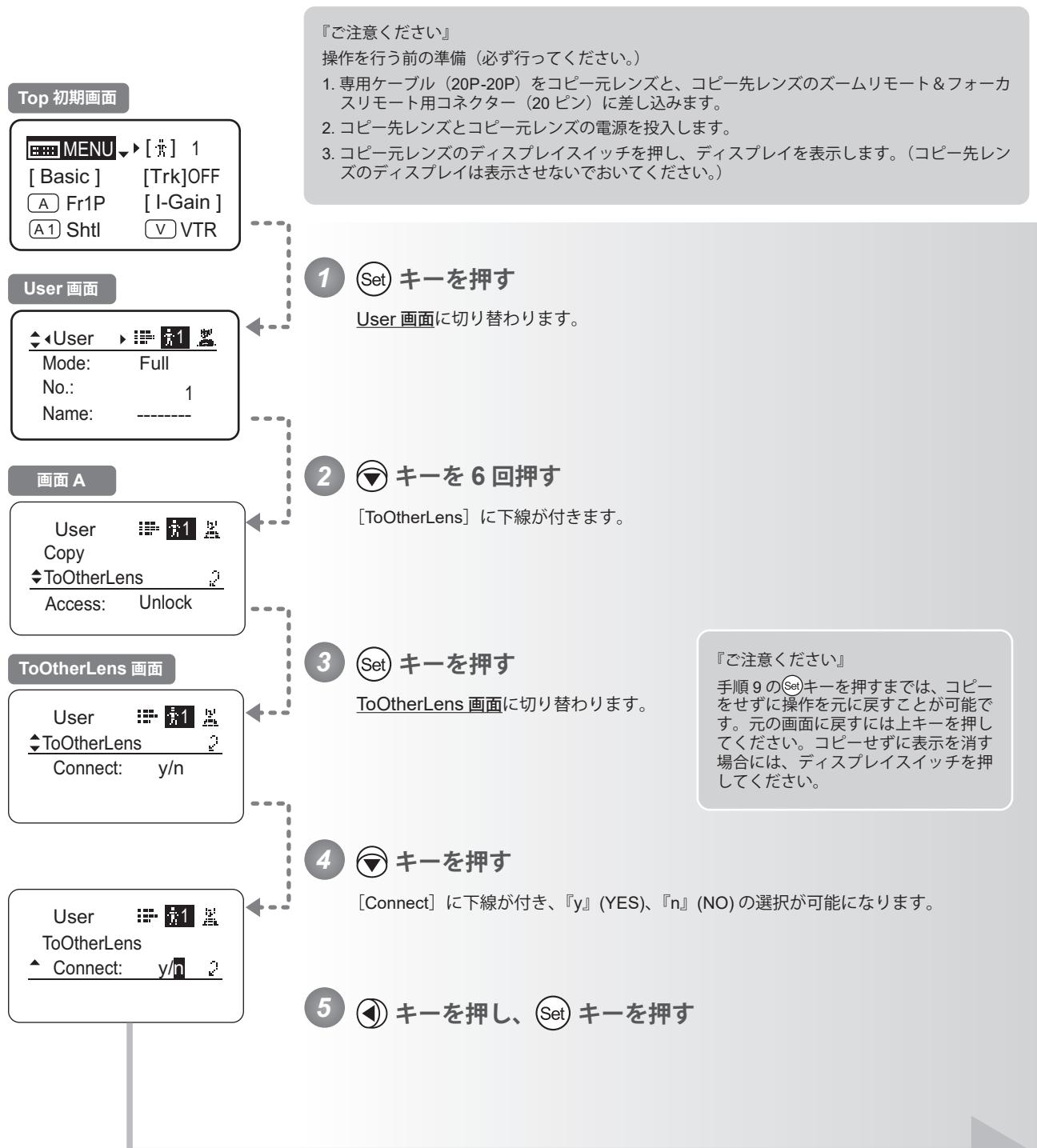
User Copy
ToOtherLens
Access: Unlock

『ご注意ください』
コピー操作が正常に行われない場合、エラーメッセージが表示されます。対処方法については、「(3) エラー表示が出た場合」をご覧ください。

操作手順
MENU → (Set) → (User) → (1) → (▽) × 6 → (Set) → (▽) → (①) → (Set) → (▽)
(Set) → (▽) → (①) または (①) → (▽) → (①) → (Set)

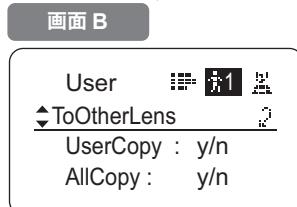
(2) 他のレンズへ、全ユーザー分のデータ設定をコピーする

この操作には、別売の専用ケーブルが必要になります。詳しくはキヤノン、または販売代理店にお問い合わせください。



次ページへ

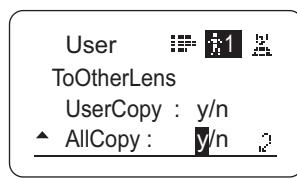
前ページより



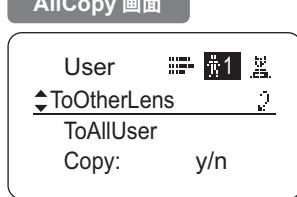
画面Bに切り替わります。

6 ◎キーを2回押す

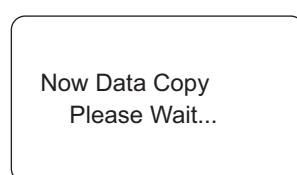
[AllCopy] に下線が付き、『y』(YES),『n』(NO)の選択が可能になります。

**7 ◎Setキーを押す**

AllCopy画面に切り替わります。

**8 ◎キーを押す**

[Copy] に下線が付き、『y』(YES),『n』(NO)の選択が可能になります。

**9 ◎←キーを押し、◎Setキーを押す *1**一時的に『コピー中』を表す画面表示になり、画面Aに戻ります。

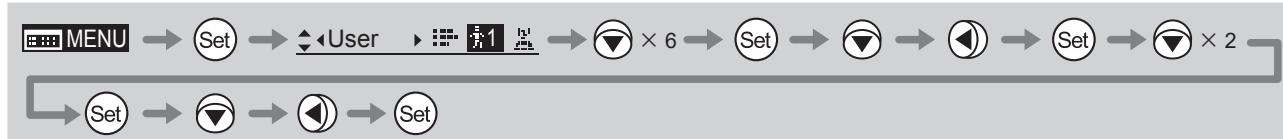
これでレンズ間でのコピーがされました。*2

*1: ここで Set キーを押すと、実際にコピーが開始されます。一度開始すると、コピー先レンズのデーターは元データーには戻せません。ご注意ください。

*2: コピー中に、コピー元レンズ・コピー先レンズとともに、操作スイッチを操作したり、ディスプレイスイッチを押したりすると、コピーが正常に行われない可能性があります。操作は行わないでください。

『ご注意ください』

コピー操作が正常に行われない場合、エラーメッセージが表示されます。対処方法については、「(3) エラー表示が出た場合」をご覧ください。



(3) エラー表示が出た場合

レンズ間でのコピー操作が正常に行われない場合、以下を参照してください。

エラー画面	確認してください	エラー原因	対処方法
Lens Connect Error!!	専用ケーブル（20P-20P）が接続されていますか？	専用ケーブル（20P-20P）で接続されていないとレンズ間でのデーターコピーは行えません。	専用ケーブル（20P-20P）をコピー元レンズとコピー先レンズにしっかりと接続し、コピーを最初からやり直してください。
	コピー先レンズの電源は投入されていますか？	コピー元レンズとコピー先レンズともに電源が入っていないとレンズ間でのデーターコピーは行えません。	コピー元レンズ・コピー先レンズともに電源を入れ、コピーを最初からやり直してください。
	コピー先レンズのドライブユニットのモデルは同じですか？	世代が異なるドライブユニットのレンズ間でのデーターコピーは行えません。	コピー可能なドライブユニットのモデルに関しては、キヤノンまたは販売会社にお問い合わせください。
Copy Error!!	専用ケーブル（20P-20P）が接続されていますか？	コピー中に断線した場合または、コピー先レンズの電源が低下およびOFFになった場合、左記の画面が表示されます。この場合、データーのコピーは途中で止まってしまっており、正常にコピーされていません。	コピー元レンズ・コピー先レンズともにレンズの電源が投入され、専用ケーブルがしっかりと接続されていることを確認してください。ディスプレイスイッチを押し、画面Aに戻し、コピーを最初からやり直してください。
	コピー元レンズ・コピー先レンズともにレンズの電源は投入されていますか？		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> 画面 A </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; background-color: #f0f0f0;"> User Copy ToOtherLens Access: Unlock </div>

ロックモードを設定する

設定した機能が容易に変更されないようにするため、特定の機能にロックモードを設定できます。ロックモード設定はユーザーに関係なく、一度設定すると全ユーザーに適用されます。

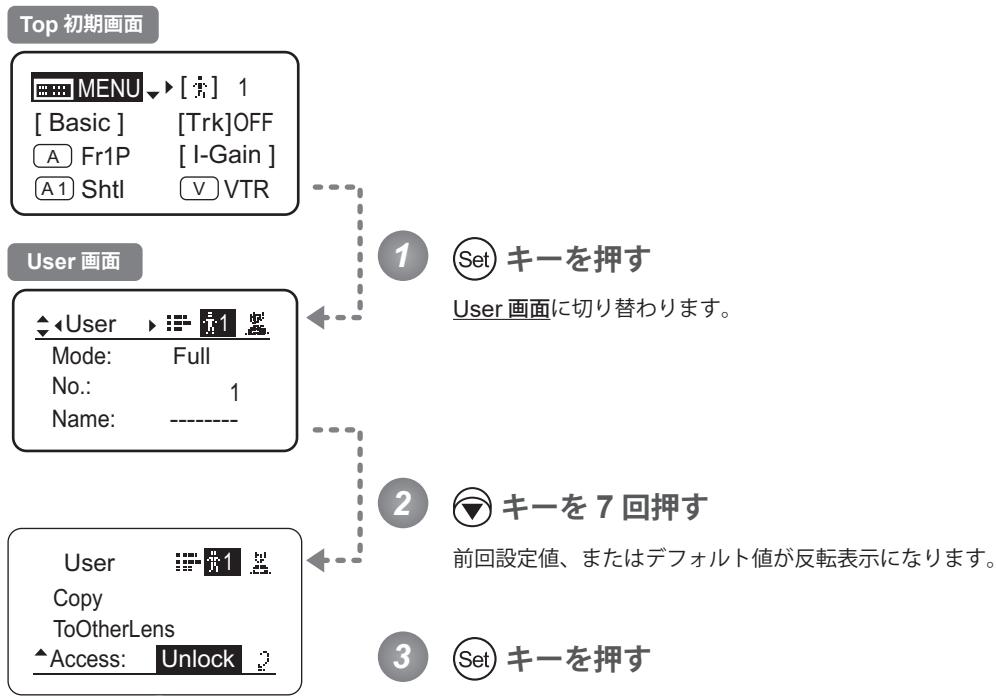
アナログモード時のロックについては、『5. アナログモードで操作する』をご覧ください。



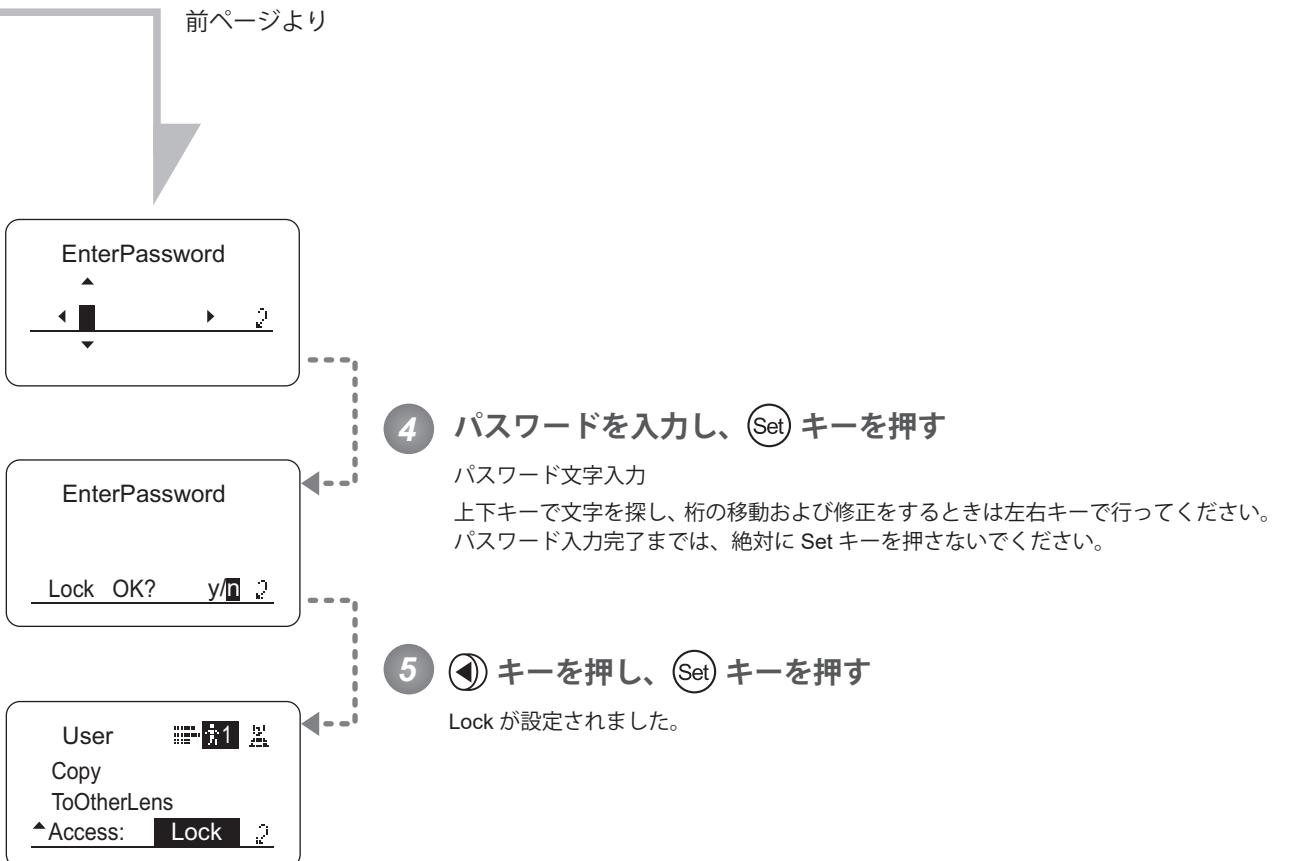
『ご注意ください』

1. User No. の表示部分に 0 から 9 の数字がある場合は、Unlock 状態を示します。
User No. の表示部分に Lock の文字がある場合は、Lock 状態を示します。
2. Lock 状態では下記項目の設定のみが可能で、それ以外の設定はできなくなります。
 - プリセットデーター (ShtlShot 位置、FramePreset 位置、PresetSpeed) の設定
 - ZoomTrack の位置および ON/OFF 設定
 - AutoIrisGain 設定
 - エンコーダー出力設定
 - カメラフォロー電圧調整

(1) Lock 操作



次ページへ



『ご注意ください』

パスワードについて

本機種には、パスワードを特別に設けておりません。毎回 Lock 操作を行う際に設定したパスワードが、Unlock 操作時のパスワードです。したがって、パスワードは毎回メモを取っておくなどしてください。パスワードを忘れた場合は、キヤノンまたは販売代理店にお問い合わせください。パスワードは未入力から最大 8 桁まで入力できます。

パスワード入力可能文字

選択項目	(D) — ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZabcdefghijklmnopqrstuvwxyz0123456789
文字数	最大 8 文字まで

(D) : デフォルト値
— : スペース

選択項目	(D) Unlock	Lock
------	------------	------

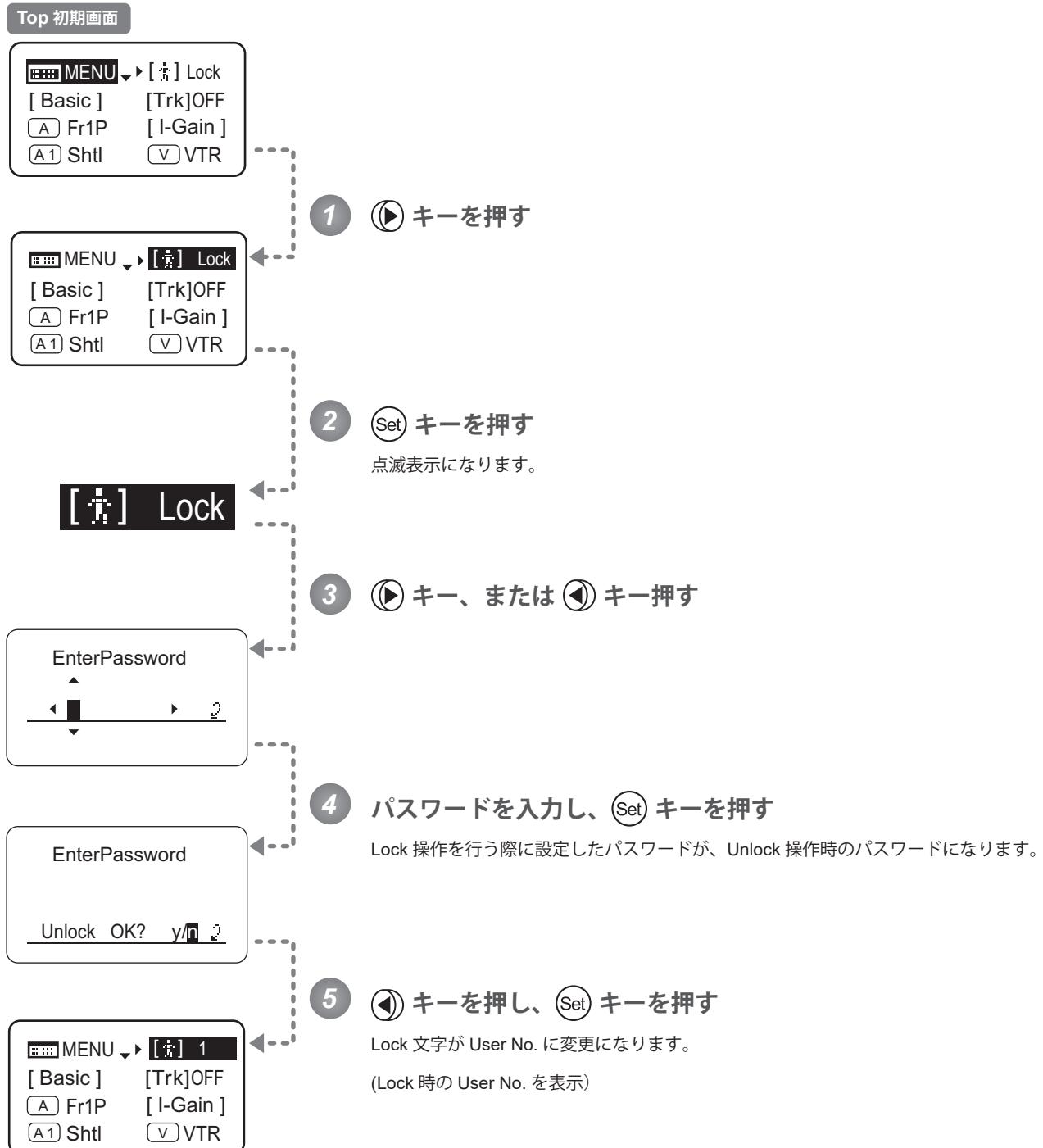
(D) : デフォルト値

→ → × 7 → → パスワード入力 → → → →

(2) Unlock 操作

Unlock 操作は 2 通りの方法があります。

(Unlock 操作 1)



(Unlock 操作 2)

Top 初期画面

[MENU] → [Set] Lock
 [Basic] [Trk] OFF
 [A] Fr1P [I-Gain]
 [A1] Shtl [VTR]

User 画面

User Mode: Full
 No.: 1
 Name: -----

① Set キーを押す

User 画面に切り替えます。

② ▽ キーを 7 回押す

User Copy ToOtherLens
 Access: Lock

③ Set キーを押す

EnterPassword
 ↗ ↘ ↙ ↘ ↗ ↘ ↙

④ パスワードを入力し、Set キーを押す

Lock 操作を行う際に設定したパスワードが、Unlock 操作時のパスワードになります。

EnterPassword
 Unlock OK? y/n

⑤ ◎ キーを押し、Set キーを押す

Unlock が設定されました。

User Copy ToOtherLens
 Access: Unlock

[MENU] → [Set] → [▽] × 7 → [Set] → パスワード入力 → [Set] → [◎] → [Set]

4.2.2 Switch 画面で設定する

Switch 画面では下記項目が設定できます。

AUX スイッチに機能を割り付ける	Top
AUX1 スイッチに機能を割り付ける	Top
AUX2 スイッチに機能を割り付ける	Top
VTR スイッチに機能を割り付ける	Top
RET スイッチに機能を割り付ける	Top
アイリス A/M スイッチを設定する	Top
シーソーに機能を割り付ける	Top

[Top](#) は、[Top](#) 画面でも設定変更可能項目

AUXスイッチに機能を割り付ける

[Top](#)

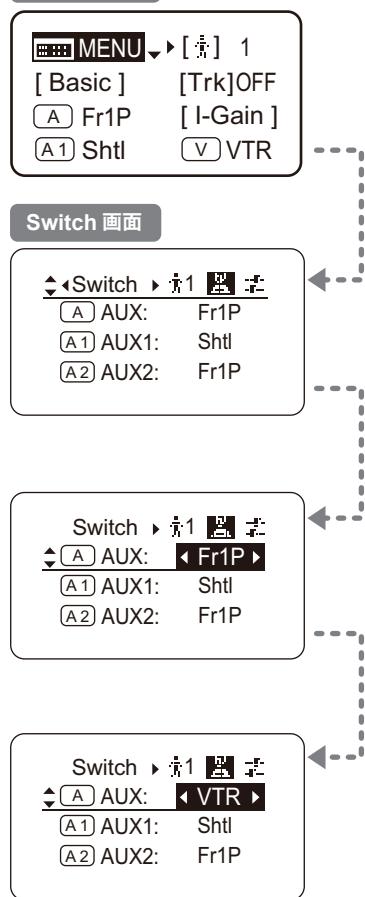
AUXスイッチに、機能を割り付けることができます。

重要

操作を行う前に、あらかじめ設定を行いたいユーザーに切り替えておいてください。

(ユーザー切替え方法は、『4.1.3 ユーザーを切り替える』または『4.2.1 User画面で設定する / ユーザーを切り替える』をご参照ください。)

Top 初期画面



選択項目	(D) Fr1P	Fr1F	Fr2P	Fr2F	Sped	Shtl	NON	VTR	RET
機能	Framing Preset1 スイッチ (設定速度)	Framing Preset1 スイッチ (最高速度)	Framing Preset2 スイッチ (設定速度)	Framing Preset2 スイッチ (最高速度)	Speed Preset スイッチ	シャトルショット スイッチ	機能なし	VTRスイッチ	RETスイッチ

(D) : デフォルト値

[MENU] → [Set] → [▶] → [Switch] → [AUX] → [▼] → [▶] または [◀]

AUX1 スイッチに機能を割り付ける

[Top](#)

ズームデマンドの AUX1 スイッチに、機能を割り付けることができます。

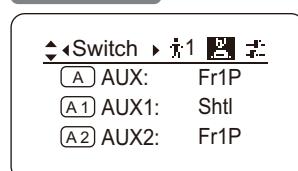
重要

操作を行う前に、あらかじめ設定を行いたいユーザーに切り替えておいてください。
(ユーザー切替え方法は、『4.1.3 ユーザーを切り替える』または『4.2.1 User 画面で設定する / ユーザーを切り替える』をご参照ください。)

Top 初期画面

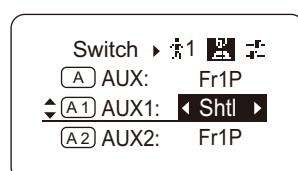


Switch 画面



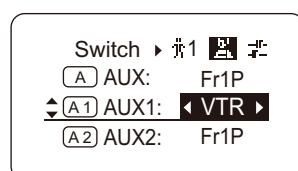
① Set キーを押し、▶ キーを押す

Switch 画面に切り替わります。



② ◀ キーを 2 回押す

[AUX1] に下線が付きます。
前回設定機能もしくは、デフォルト機能が反転表示になります。



③ ▶ キー、または ◀ キーを押す

変更したい任意の機能まで右キー、または左キーを押します。

選択項目	Fr1P	Fr1F	Fr2P	Fr2F	Sped	^(D) Shtl	NON	VTR	RET
機能	Framing Preset1 スイッチ (設定速度)	Framing Preset1 スイッチ (最高速度)	Framing Preset2 スイッチ (設定速度)	Framing Preset2 スイッチ (最高速度)	Speed Preset スイッチ	シャトルショット スイッチ	機能なし	VTR スイッチ	RET スイッチ

(D) : デフォルト値

MENU → Set → ▶ → ▶ Switch ▶ F1 ■ ■ → ◀ × 2 → ▶ または ◀

AUX2 スイッチに機能を割り付ける

Top

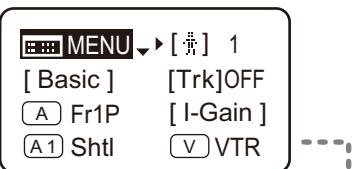
ズームデマンドの AUX2 スイッチに、機能を割り付けることができます。

重要

操作を行う前に、あらかじめ設定を行いたいユーザーに切り替えておいてください。

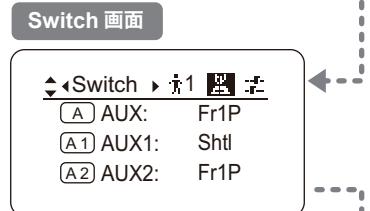
(ユーザー切替え方法は、『4.1.3 ユーザーを切り替える』または『4.2.1 User 画面で設定する / ユーザーを切り替える』をご参照ください。)

Top 初期画面

**1**

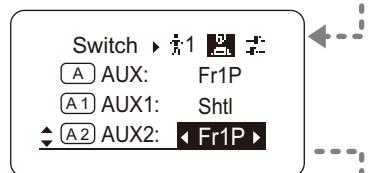
Set キーを押し、(▶) キーを押す

Switch 画面に切り替わります。

**2**

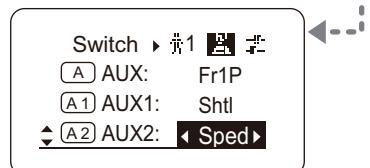
◀ キーを 3 回押す

[AUX2] に下線が付きます。
前回設定機能もしくは、デフォルト機能が反転表示になります。

**3**

(▶) キー、または (◀) キーを押す

変更したい任意の機能まで右キー、または左キーを押します。



選択項目	(D) Fr1P	Fr1F	Fr2P	Fr2F	Sped	Shtl	NON	VTR	RET
機能	Framing Preset1 スイッチ (設定速度)	Framing Preset1 スイッチ (最高速度)	Framing Preset2 スイッチ (設定速度)	Framing Preset2 スイッチ (最高速度)	Speed Preset スイッチ	シャトルショット スイッチ	機能なし	VTR スイッチ	RET スイッチ

(D) : デフォルト値

MENU → Set → (▶) → ⌄ Switch → F1 [AUX] 1 → (▼) × 3 → (▶) または (◀)

VTRスイッチに機能を割り付ける

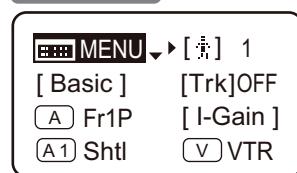
[Top](#)

VTRスイッチに、機能を割り付けることができます。

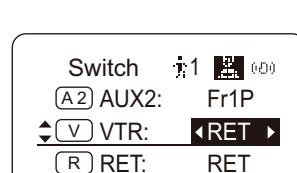
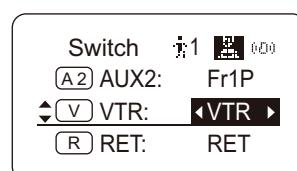
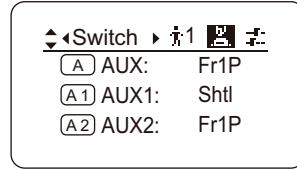
重要

操作を行う前に、あらかじめ設定を行いたいユーザーに切り替えておいてください。
(ユーザー切替え方法は、『4.1.3 ユーザーを切り替える』または『4.2.1 User画面で設定する / ユーザーを切り替える』をご参照ください。)

Top 初期画面



Switch 画面



① Set キーを押し、◎ キーを押す
Switch 画面に切り替わります。

② ◎ キーを 4 回押す
[VTR] に下線が付きます。
前回設定機能、もしくはデフォルト機能が反転表示になります。

③ ◎ キー、または ◎ キーを押す
変更したい任意の機能まで右キー、または左キーを押します。

選択項目	Fr1P	Fr1F	Fr2P	Fr2F	Sped	Shtl	^(D) VTR	RET
機能	Framing Preset1 スイッチ (設定速度)	Framing Preset1 スイッチ (最高速度)	Framing Preset2 スイッチ (設定速度)	Framing Preset2 スイッチ (最高速度)	Speed Preset スイッチ	シャトルショット スイッチ	VTRスイッチ	RETスイッチ

(D) : デフォルト値

■ MENU → Set → ◎ → ▲▼ Switch → ◎ × 4 → ◎ または ◎

RET スイッチに機能を割り付ける

[Top](#)

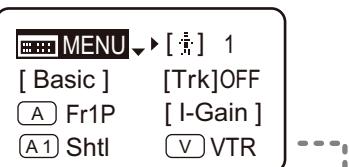
RET スイッチに、機能を割り付けることができます。

重要

操作を行う前に、あらかじめ設定を行いたいユーザーに切り替えておいてください。

(ユーザー切替え方法は、『4.1.3 ユーザーを切り替える』または『4.2.1 User 画面で設定する / ユーザーを切り替える』をご参照ください。)

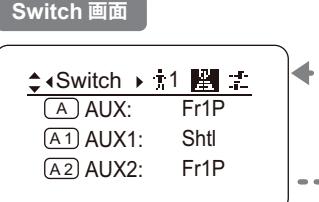
Top 初期画面



1

① Set キーを押し、② ▶ キーを押す

Switch 画面に切り替わります。

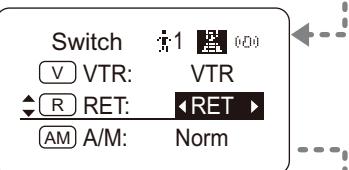


2

③ ▽ キーを 5 回押す

[RET] に下線が付きます。

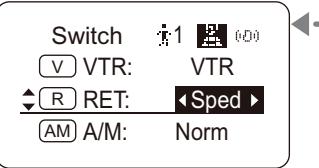
前回設定機能もしくは、デフォルト機能が反転表示になります。



3

④ ▶ キー、または ⑤ ◀ キーを押す

変更したい任意の機能まで右キー、または左キーを押します。



選択項目	Fr1P	Fr1F	Fr2P	Fr2F	Sped	Shtl	VTR	(D) RET
機能	Framing Preset1 スイッチ (設定速度)	Framing Preset1 スイッチ (最高速度)	Framing Preset2 スイッチ (設定速度)	Framing Preset2 スイッチ (最高速度)	Speed Preset スイッチ	シャトルショット スイッチ	VTRスイッチ	RETスイッチ

(D) : デフォルト値

■ MENU → Set → ▶ → ▽ Switch → ▶ × 5 → ▶ または ◀

アイリス A/M スイッチを設定する

[Top](#)

アイリス A/M スイッチに、機能を割り付けることができます。

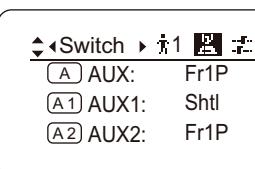
重要

操作を行う前に、あらかじめ設定を行いたいユーザーに切り替えておいてください。
(ユーザー切替え方法は、『4.1.3 ユーザーを切り替える』または『4.2.1 User 画面で設定する / ユーザーを切り替える』をご参照ください。)

Top 初期画面



Switch 画面



- 1 Set キーを押し、◎キーを押す

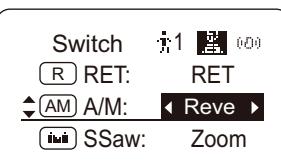
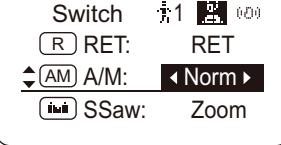
Switch 画面に切り替わります。

- 2 ◎キーを 6 回押す

[A/M] に下線が付きます。
前回設定機能、もしくはデフォルト機能が反転表示になります。

- 3 ◎キー、または ◎キーを押す

変更したい任意の機能まで右キー、または左キーを押します。



選択項目	(D) Norm	Reve	Auto	Manu
機能	標準動作 A : Auto / M : Manual	逆転動作 A : Manual / M : Auto	Auto Only A : Auto / M : Auto	Manual Only A : Manual / M : Manual

(D) : デフォルト値

■ MENU → Set → ◎ → ▲ Switch → ■1 ■■ ■■ → ◎ × 6 → ◎ または ◎

シーソーに機能を割り付ける

Top

ズームシーソースイッチに、『Zoom』または『Iris』操作機能を割り付けることができます。

重要

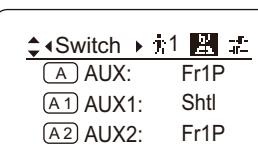
操作を行う前に、あらかじめ設定を行いたいユーザーに切り替えておいてください。

(ユーザー切替え方法は、『4.1.3 ユーザーを切り替える』または『4.2.1 User 画面で設定する / ユーザーを切り替える』をご参照ください。)

Top 初期画面



Switch 画面



① **Set キーを押し、④ キーを押す**

Switch 画面に切り替わります。

② **③ キーを 7 回押す**

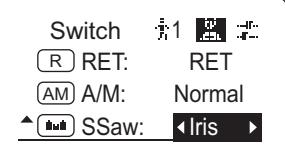
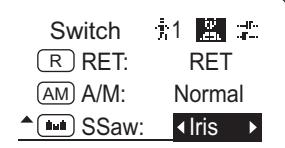
[SSaw] に下線が付きます。
前回設定機能もしくは、デフォルト機能が反転表示になります。

③ **④ キー、または ⑤ キーを押す**

変更したい任意の機能まで右キー、
または左キーを押します。

『ご注意ください』

- アーリス機能を割り付けた場合の注意事項
- 1. シーソーでのズーム操作は行えません。
- 2. アーリスをロッカースイッチで操作するには、アーリスモードが MANUAL になっている必要があります。
AUTO / REMOTE モード時には操作できません。
- 3. TELE 側を押し込むと、OPEN 側に動作します。また、WIDE 側を押し込むと、CLOSE 側に動作します。
- 4. ズームスピード調整機能は有効になり、アーリスの最大スピードを変えられます。
(『4.2.5 Zoom 画面で設定する / ズームスピード調整ボリューム最大値を設定する』参照)



選択項目	(D) Zoom	Iris
機能	Zoom 操作	Iris 操作

(D) : デフォルト値

■ MENU → Set → ④ → ③ → ⑤ → ⑥ → ⑦ × 7 → ④ または ⑤

4.2.3 Preset 画面で設定する

Preset 画面では下記項目が設定できます。

Frame Preset1 の制御対象を切り替える

Frame Preset2 の制御対象を切り替える

プリセットモード時のズームスピードを設定する

各プリセットのズーム立上がり特性を設定する

各プリセットのズーム止まり際特性を設定する

Frame Preset1 の制御対象を切り替える

フレームプリセッタ1の制御対象を切り替えることができます。

Zoom : ズームがメモリ位置へ移動

Focus : フォーカスがメモリ位置へ移動

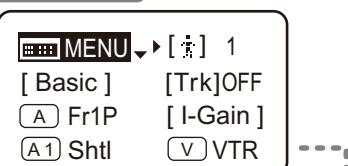
Z+F : ズーム、フォーカスがメモリ位置へ移動

重要

操作を行う前に、あらかじめ設定を行いたいユーザーに切り替えておいてください。

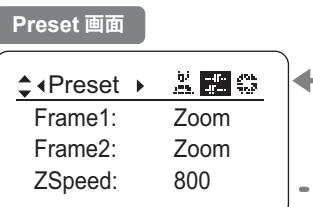
(ユーザー切替え方法は、『4.1.3 ユーザーを切り替える』または『4.2.1 User 画面で設定する / ユーザーを切り替える』をご参照ください。)

Top 初期画面



① Set キーを押し、◎キーを2回押す

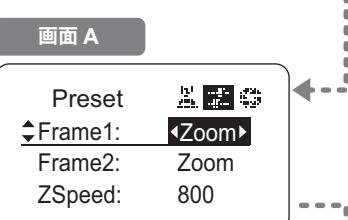
Preset 画面に切り替わります。



② ◎キーを押す

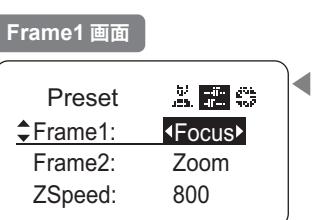
[Frame1] に下線が付きます。

前回設定値、もしくはデフォルト値が反転表示になります。



③ ◎キー、または ◎キーを押す

"R" タイプレンズでは必ず [Zoom] に設定されます。



選択項目	(D) Zoom	Focus	Z+F
機能	ズーム動作制御	フォーカス動作制御	ズーム + フォーカス動作制御

(D) : デフォルト値

■ MENU → Set → ◎ × 2 → ▲▼Preset ▶ ■ ■ ■ → ◎ → ◎ または ◎

Frame Preset2 の制御対象を切り替える

フレームプリセット 2 の制御対象を切り替えることができます。

Zoom : ズームがメモリ位置へ移動

Focus : フォーカスがメモリ位置へ移動

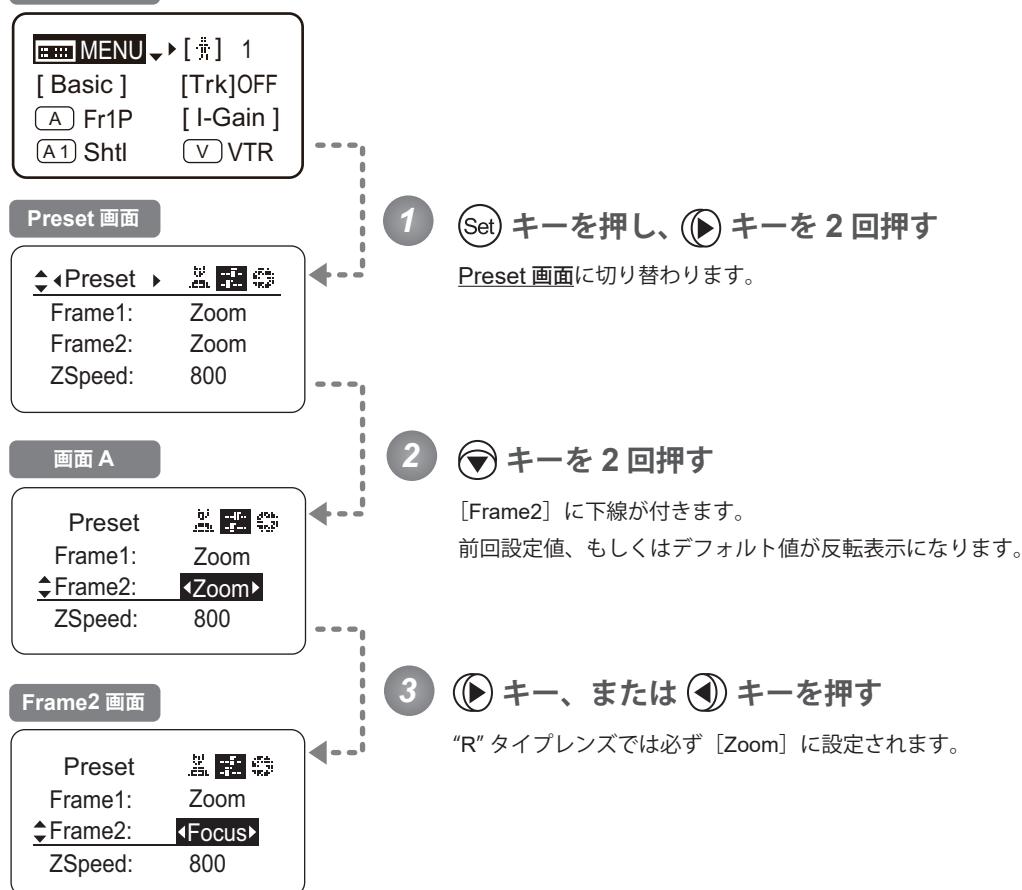
Z+F : ズーム、フォーカスがメモリ位置へ移動

重要

操作を行う前に、あらかじめ設定を行いたいユーザーに切り替えておいてください。

(ユーザー切替え方法は、『4.1.3 ユーザーを切り替える』または『4.2.1 User 画面で設定する / ユーザーを切り替える』をご参照ください。)

Top 初期画面



選択項目	(D) Zoom	Focus	Z+F
機能	ズーム動作制御	フォーカス動作制御	ズーム + フォーカス動作制御

(D) : デフォルト値

MENU → Set → Right Arrow × 2 → ▲▼Preset → Right Arrow → Down Arrow × 2 → Right Arrow または Left Arrow

プリセットモード時のズームスピードを設定する

任意の位置から記憶ポジションまでのズームスピードを、設定することができます。

変更方法には、Memo スイッチによる変更方法（取扱説明書「レンズ」参照）と、ディスプレイ操作による変更方法とがあります。

2つの方法はどちらも有効ですが、最後に実施した設定が優先されます。

重要

操作を行う前に、あらかじめ設定を行いたいユーザーに切り替えておいてください。

（ユーザー切替え方法は、『4.1.3 ユーザーを切り替える』または『4.2.1 User 画面で設定する / ユーザーを切り替える』をご参考ください。）

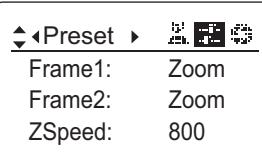
Top 初期画面



『ご注意ください』

設定した値は、Fr1P, Fr2P の両方に同じ値が適用されます。

Preset 画面



- 1 Set キーを押し、◎キーを2回押す

Preset 画面に切り替わります。

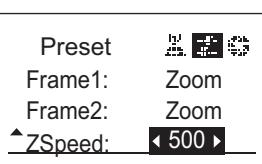
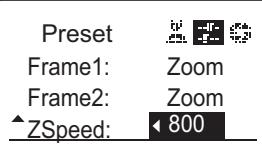
- 2 ◎キーを3回押す

[ZSpeed] に下線が付きます。

前回設定値、もしくはデフォルト値が反転表示になります。

- 3 ◎キー、または ◎キーを押す

変更したい任意の数値まで右キー、または左キーを押します。



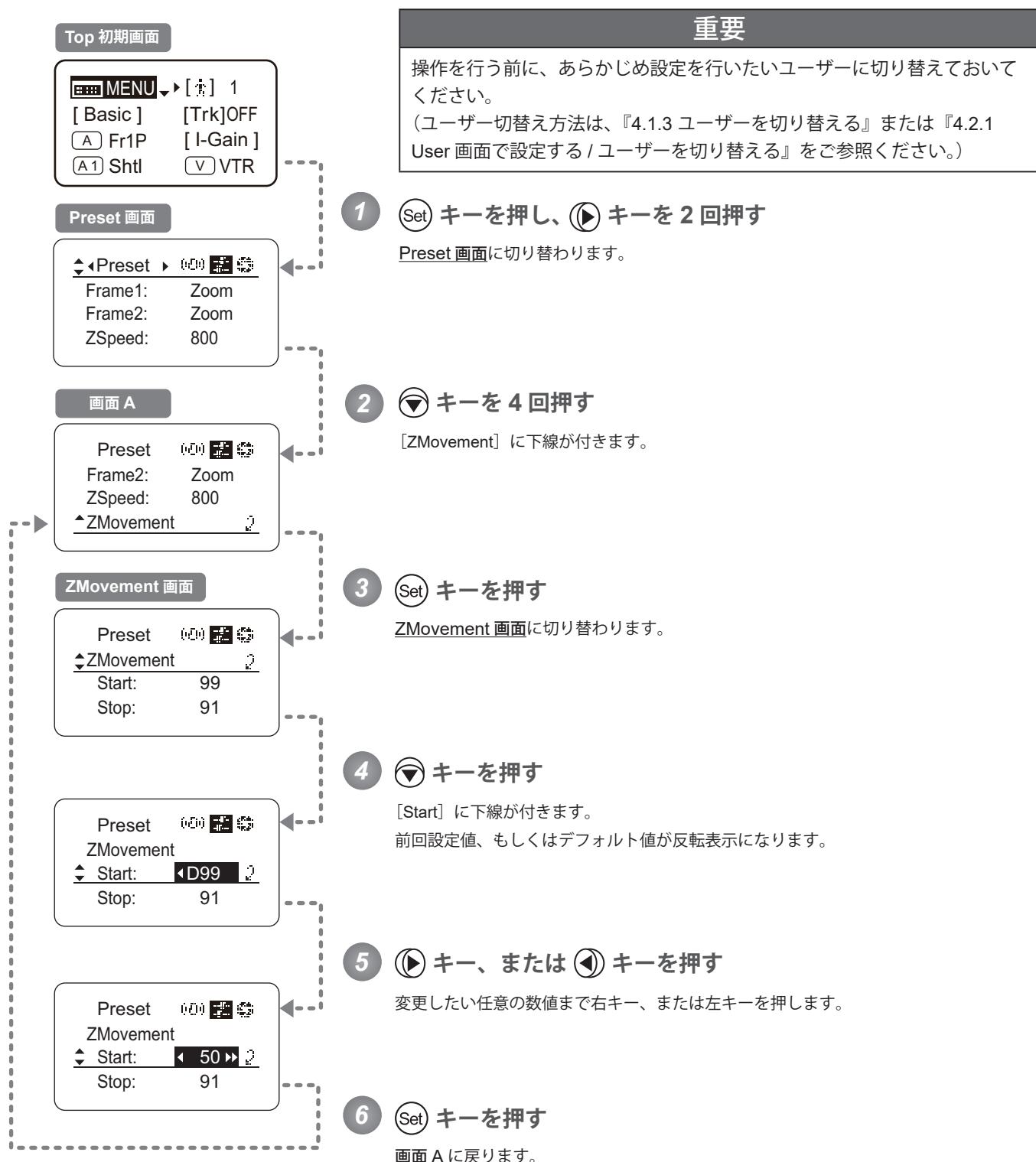
選択項目	1	～	(D) 800
機能	最低速		最高速

(D) : デフォルト値

[MENU] → (Set) → (◎) × 2 → ▲▼Preset ▶ [■] → (◎) × 3 → (◎) または (◀)

各プリセットのズーム立上り特性を設定する

プリセット操作を行ったときのズーム立上がり特性を、設定することができます。



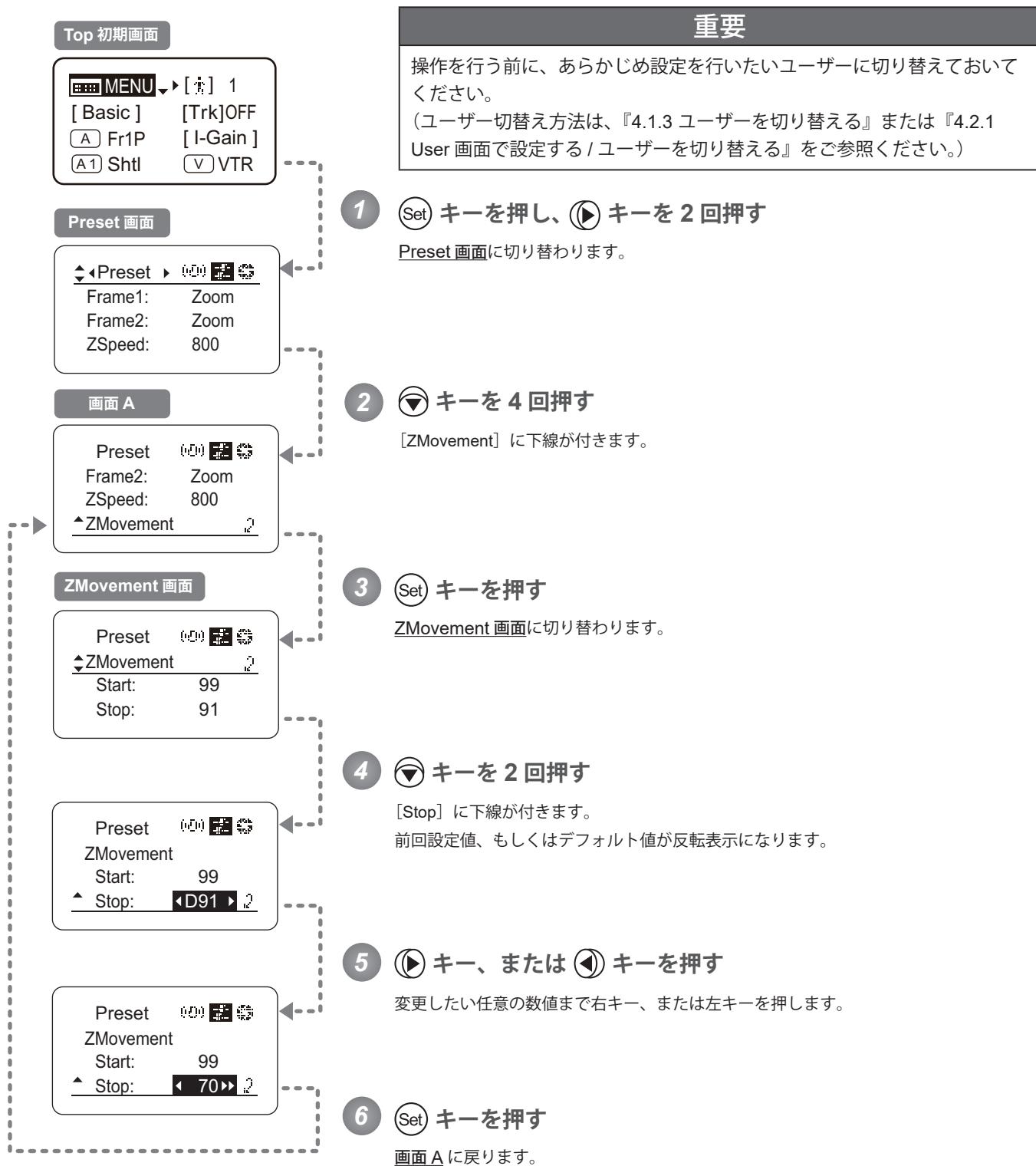
選択項目	00	～	(D) 99
機能	ゆっくり立上がる		急に立上がる

(D) : デフォルト値

■ MENU → Set → ▶ × 2 → ▲ Preset > 000 → ▼ × 4 → Set → ▼ → ▶ または ▲ → Set

各プリセットのズーム止まり際特性を設定する

プリセット操作を行ったときのズーム止まり際特性を、設定することができます。



選択項目	00	～	99
機能	ゆっくり止まる		急に止まる

デフォルト値：91

MENU → Set → (▶) × 2 → ▲▼Preset → (▼) × 4 → Set → (▼) × 2 → (▶) または (◀) → Set

4.2.4 Iris 画面で設定する

Iris 画面では下記項目が設定できます。

アイリスゲインを設定する

(1) オートアイリスゲインを設定する

Top

(2) リモートアイリスゲインを設定する

Top

アイリストルクを設定する

Top

アイリス補正の ON/OFF を切り替える

アイリスクローズ検出の ON/OFF を切り替える

Top は、Top 画面でも設定変更可能項目

アイリスゲインを設定する

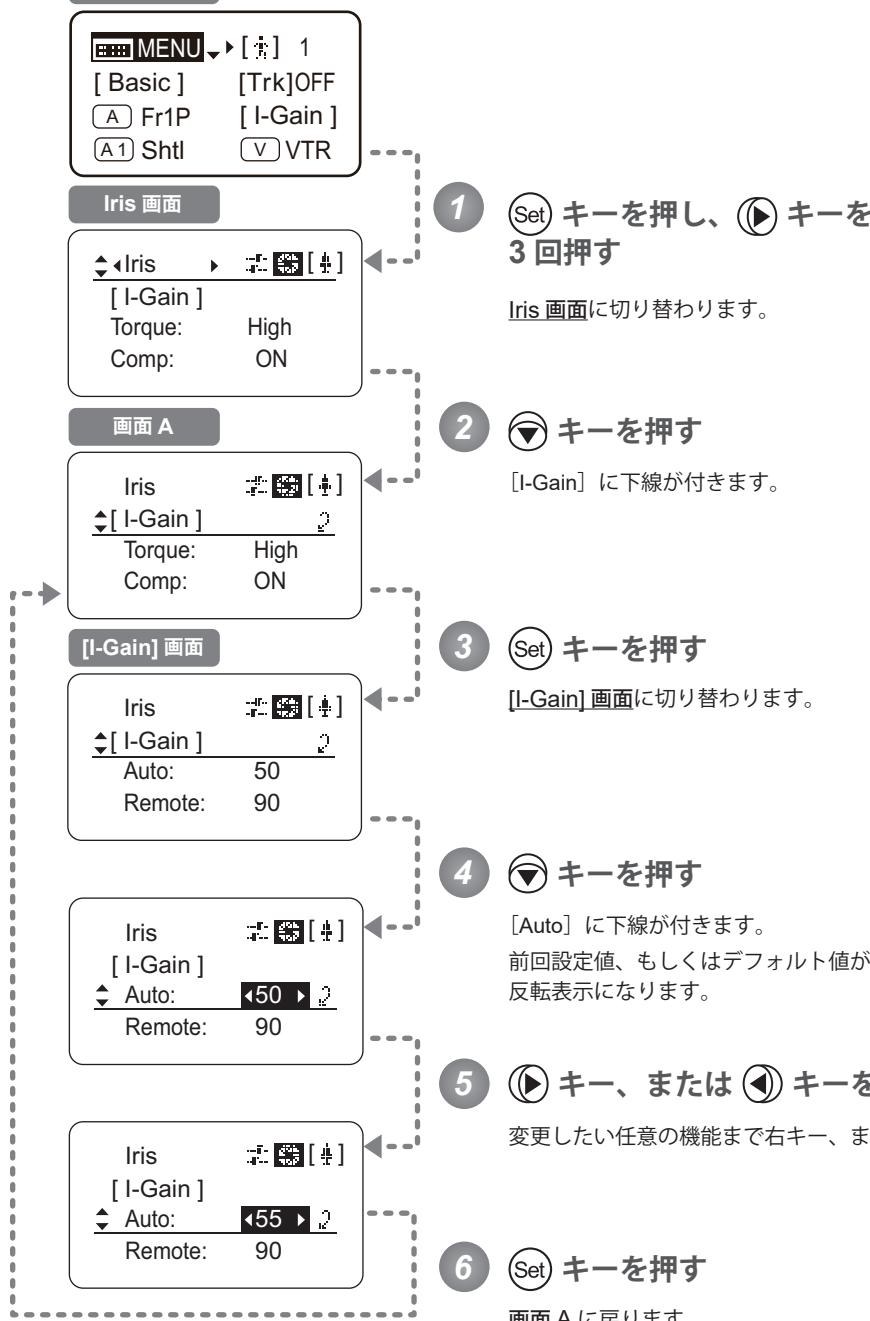
(1) オートアイリスゲインを設定する Top

出荷時には適正に設定されていますが、設定を変更することができます。

変更方法には、オートアイリスゲイン調整トリマーによる変更方法（取扱説明書「レンズ」参照）と、ディスプレイ操作による変更方法とがあります。2つの方法はどちらも有効ですが、最後に実施した設定が優先されます。

オートアイリスゲインの設定値は、ディスプレイに表示されているユーザーに関係なく、全てのユーザーに共通で使用されます。そのため、ユーザー切替えをあらかじめ行う必要はありません。また、例外的に0ユーザーにも設定変更が反映されます。

Top 初期画面



『ご注意ください』

アイリスの動作を確認しながらゲイン調整を行う際は、

- ドライブユニットの A/M スイッチの設定が [Auto] モードになっていることを確認します。
- カメラのアイリスモードを [Auto] にします。

『ご注意ください』

レンズ本体のアイリスリングを見て、ハンチングがおこらない範囲でゲインが最高になるように設定してください。

『ご注意ください』

アイリスゲインの設定値は、4.2.1に記載の「リセットする」を行ってもリセットされません。そのため、一度変更すると、工場出荷値を参照することができなくなります。必要な場合にはどこかにメモしておくことをお薦めします。

選択項目	01 ~ 99
機能	ゲイン最小 ~ ゲイン最大

デフォルト値：工場出荷値により異なりますが、アイリスゲイン調整トリマーでの設定値となります。

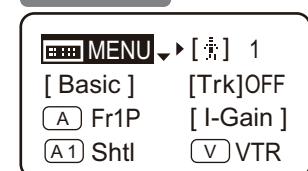
MENU → Set → (▶) × 3 → Iris → I-Gain → Set → (▽) → Set → (▶) または (◀) → Set

(2) リモートアイリスゲインを設定する Top

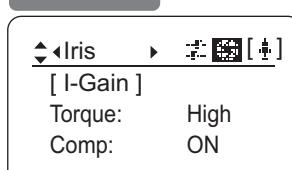
出荷時には適正に設定されていますが、設定変更することができます。

リモートアイリスゲインの設定値は、ディスプレイに表示されているユーザーに関係なく、全てのユーザーに共通で使用されます。そのため、ユーザー切替えをあらかじめ行う必要はありません。また、例外的に0ユーザーにも設定変更が反映されます。

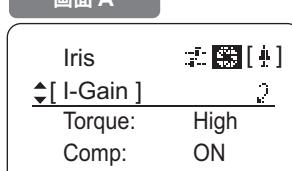
Top 初期画面



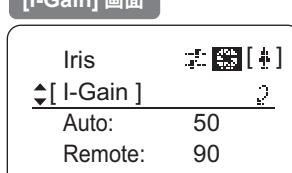
Iris 画面



画面 A



[I-Gain] 画面



① **Set** キーを押し、**▶** キーを3回押す

Iris 画面に切り替わります。

② **▼** キーを押す

[I-Gain] に下線が付きます。

③ **Set** キーを押す

[I-Gain] 画面に切り替わります。

④ **▼** キーを2回押す

[Remote] に下線が付きます。

前回設定値、もしくはデフォルト値が反転表示になります。

⑤ **▶** キー、または **◀** キーを押す

変更したい任意の機能まで右キー、または左キーを押します。

⑥ **Set** キーを押す

画面 A に戻ります。

『ご注意ください』

アイリスの動作を確認しながらゲイン調整を行う際は、

→ ドライブユニットの A/M スイッチの設定が [Auto] モードになっていることを確認します。

→ カメラのアイリスモードを [Remote] にします。

『ご注意ください』

アイリスゲインの設定値は、4.2.1に記載の「リセットする」を行ってもリセットされません。そのため、一度変更すると、工場出荷値を参照することができなくなります。必要な場合にはどこかにメモしておくことをお薦めします。

選択項目	01	～	99
機能	ゲイン最小		ゲイン最大

デフォルト値：90

MENU → Set → ▶ × 3 → Iris → [I-Gain] → ▼ → Set → ▶ × 2 → ▶ または ▲ → Set

アイリストルクを設定する

Top

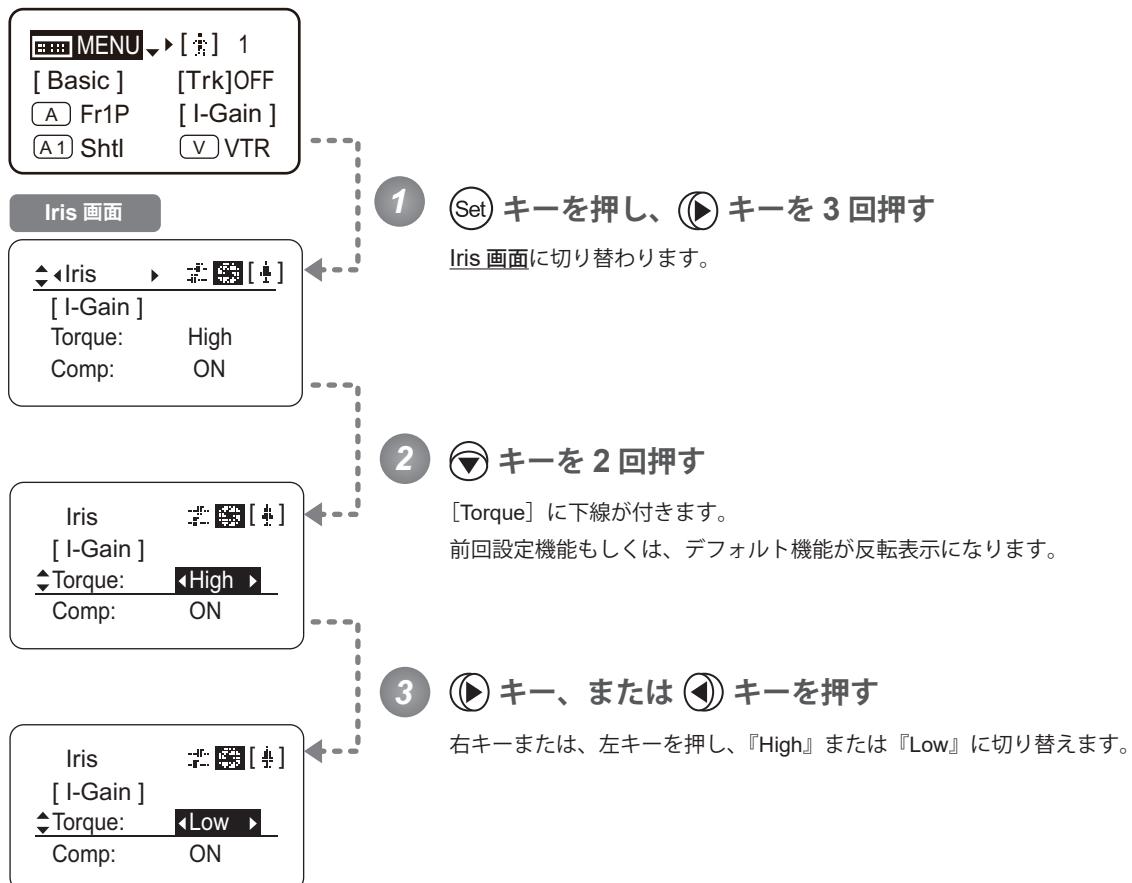
アイリストリングをマニュアル操作したときの操作力が選択できます。

重要

操作を行う前に、あらかじめ設定を行いたいユーザーに切り替えておいてください。

(ユーザー切替え方法は、『4.1.3 ユーザーを切り替える』または『4.2.1 User 画面で設定する / ユーザーを切り替える』をご参照ください。)

Top 初期画面



選択項目	(D) High	Low
機能	操作力が重い	操作力が軽い

(D) : デフォルト値

MENU → Set → (▶) × 3 → ▲ Iris → [] → (▼) × 2 → (▶) または (◀)

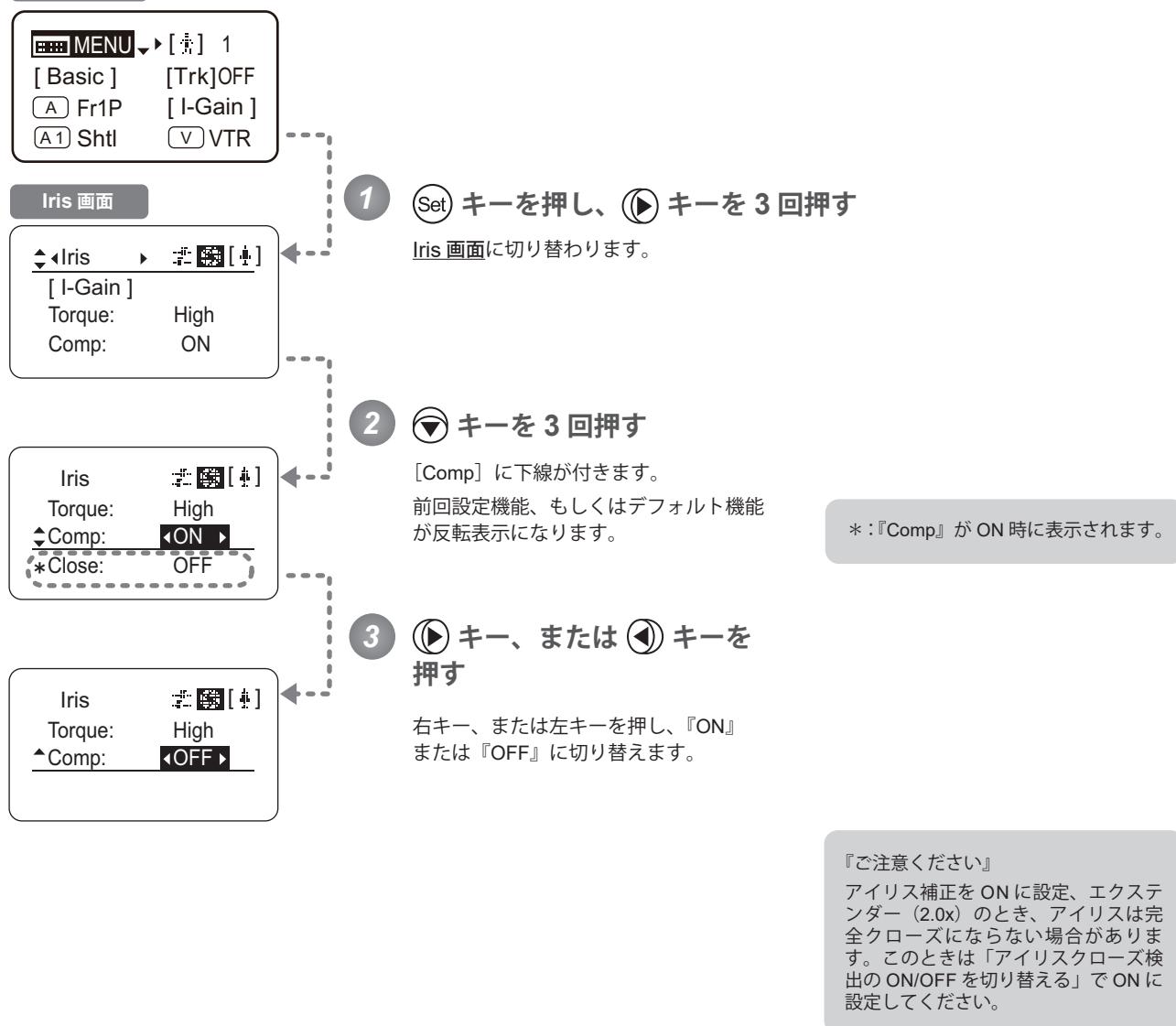
アイリス補正の ON/OFF を切り替える

エクステンダー (2.0x) を使用すると、光量が低下します。そのため、光量を維持するようにアイリスをオープン側に補正する機能が設定できます。

重要

操作を行う前に、あらかじめ設定を行いたいユーザーに切り替えておいてください。
(ユーザー切替え方法は、『4.1.3 ユーザーを切り替える』または『4.2.1 User 画面で設定する / ユーザーを切り替える』をご参照ください。)

Top 初期画面



選択項目	^(D) ON	OFF
機能	アイリス補正する	アイリス補正しない

(D) : デフォルト値

MENU → Set → ① × 3 → **Iris** → ② → ③ × 3 → ④ または ⑤

アイリスクローズ検出の ON/OFF を切り替える

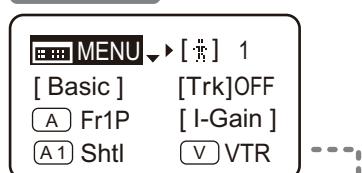
アイリス補正機能が ON になっているときに、エクステンダー (2.0x) を入れると、アイリスをクローズにできない状態になります。その対策として、クローズを検出したときは、クローズさせる機能を設定できます。

重要

操作を行う前に、あらかじめ設定を行いたいユーザーに切り替えておいてください。

(ユーザー切替え方法は、『4.1.3 ユーザーを切り替える』または『4.2.1 User 画面で設定する / ユーザーを切り替える』をご参照ください。)

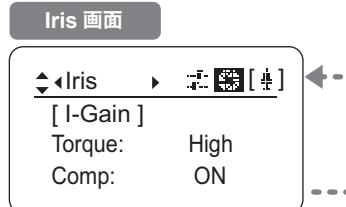
Top 初期画面



1

① Set キーを押し、② ▶ キーを 3 回押す

Iris 画面に切り替わります。



2

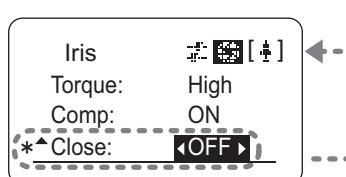
③ ▼ キーを 4 回押す

[Close] に下線が付きます。

前回設定機能、もしくはデフォルト機能が反転表示になります。

『ご注意ください』

カメラによっては、レンズのアイリス補正とカメラからのアイリスコントロールとの相互関係で、アイリスが正常に動作できない場合があります。そのときはアイリスクローズ検出機能を OFF にしてください。

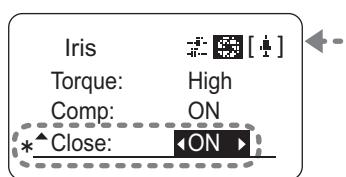


3

④ ▶ キー、または ⑤ ◀ キーを押す

右キー、または左キーを押し、『ON』または『OFF』に切り替えます。

* :『Comp』が ON 時に表示されます。



『ご注意ください』

アイリス補正が ON 設定時に、アイリスクローズ検出が有効になります。

選択項目	(D) OFF	ON
機能	クローズ検出しない	クローズ検出する

(D) : デフォルト値

■ MENU → Set → ▶ × 3 → ▲ Iris → [I-Gain] → ▼ × 4 → ▶ または ◀

4.2.5 Zoom 画面で設定する

Zoom 画面では下記項目が設定できます。

ズームトラックの ON/OFF を切り替える

Top

ズームサーボの立上がり特性を設定する

ズームサーボの止まり際特性を設定する

ズームメカ端部止まり特性を設定する

シーソーのカーブ特性を設定する

Top

アナログデマンドのカーブ特性を設定する

Top

ズームスピード調整ボリューム最大値を設定する

ズームスピード調整ボリューム最小値を設定する

ズームデマンドからのサーボ方式を設定する

ズームスピード調整ボリュームを

デマンドに対して有効 / 無効に設定する

ズームデマンドの仕様を設定する

Top は、Top 画面でも設定変更可能項目

ズームトラックの ON/OFF を切り替える

[Top](#)

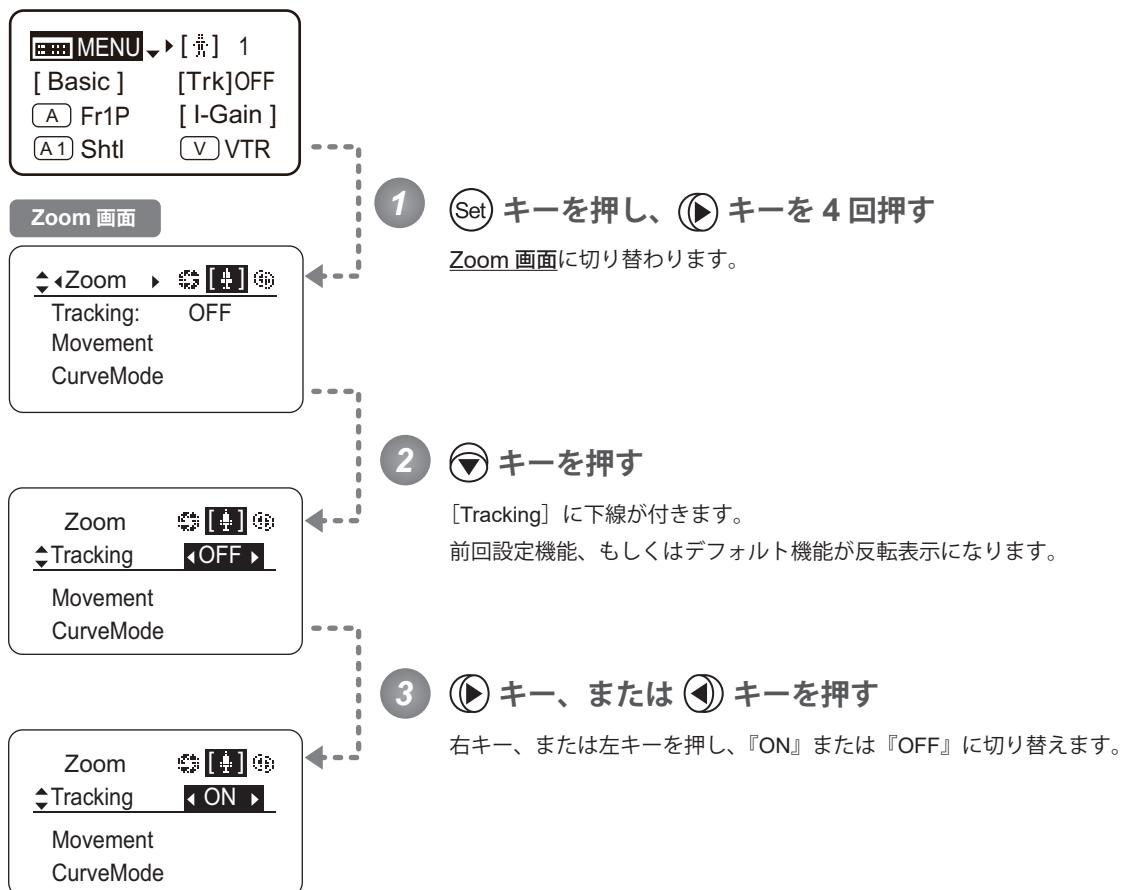
ズームトラックの ON/OFF を切り替えることができます。

重要

操作を行う前に、あらかじめ設定を行いたいユーザーに切り替えておいてください。

(ユーザー切替え方法は、『4.1.3 ユーザーを切り替える』または『4.2.1 User 画面で設定する / ユーザーを切り替える』をご参照ください。)

Top 初期画面



選択項目	(D) OFF	ON
機能	ズームトラック無効	ズームトラック有効

(D) : デフォルト値

■ MENU → (Set) → (▶) × 4 → Zoom → Tracking → (▼) → (▶) または (◀)

ズームサーボの立上り特性を設定する

ズームシーソースイッチなどでズーム操作を行ったときの、ズーム動きだし時の特性を設定することができます。

重要

操作を行う前に、あらかじめ設定を行いたいユーザーに切り替えておいてください。
(ユーザー切替え方法は、『4.1.3 ユーザーを切り替える』または『4.2.1 User 画面で設定する / ユーザーを切り替える』をご参照ください。)

Top 初期画面

1 (Set) キーを押し、(▶) キーを 4 回押す
Zoom 画面に切り替わります。

2 (▼) キーを 2 回押す
[Movement] に下線が付きます。

3 (Set) キーを押す
Movement 画面に切り替わります。

4 (▼) キーを押す
[Start] に下線が付きます。
前回設定値、もしくはデフォルト値が反転表示になります。

5 (▶) キー、または (◀) キーを押す
変更したい任意の機能まで右キー、または左キーを押します。

6 (Set) キーを押す
画面 A に戻ります。

選択項目	00	~	(D) 99
機能	ゆっくり立上がる		急に立上がる

(D) : デフォルト値

MENU → Set → ▶ × 4 → ▲ Zoom → [Movement] → ▼ × 2 → Set → ▼ → ▶ または ▲ → Set

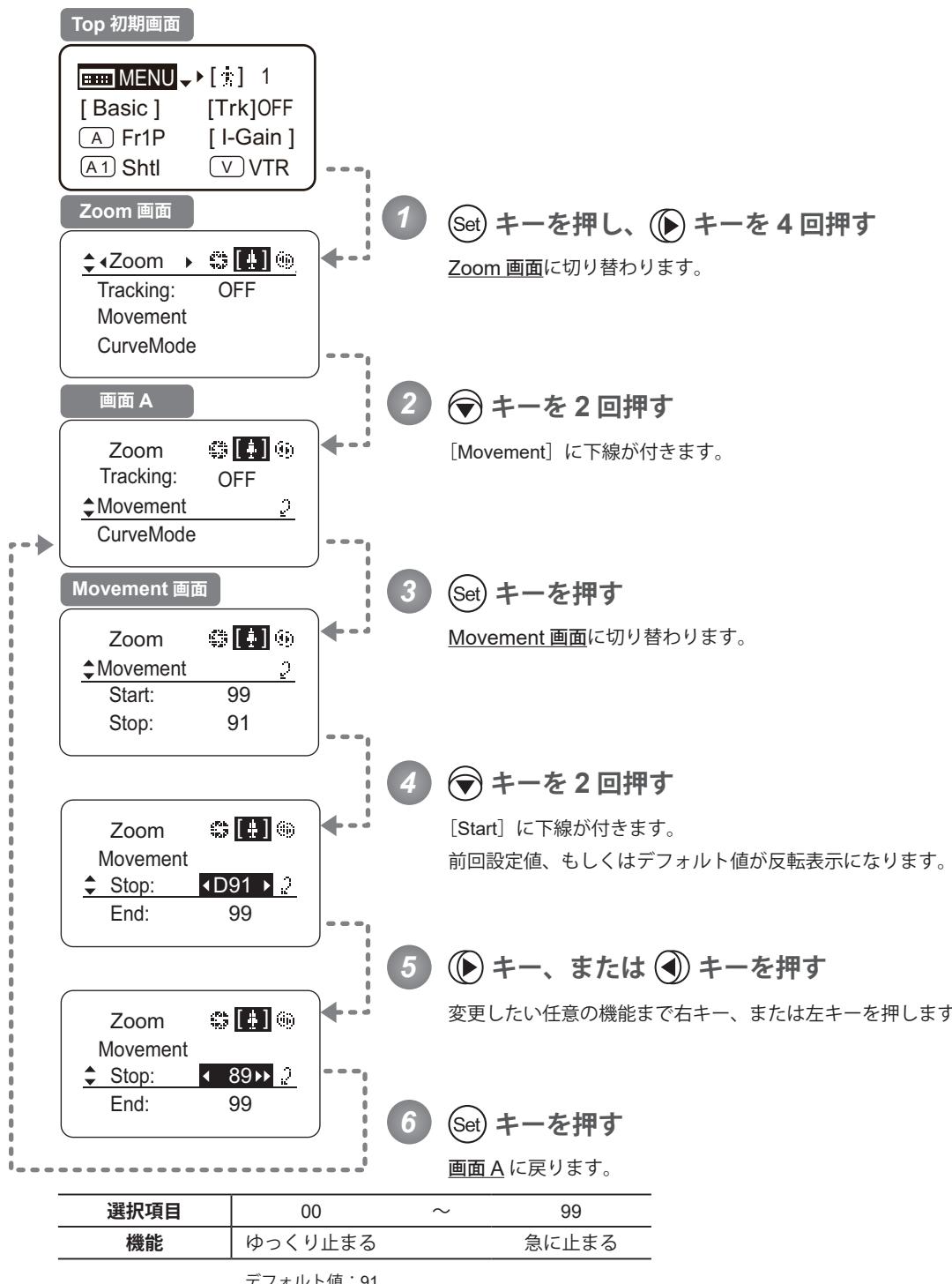
ズームサーボの止まり際特性を設定する

ズームシーソースイッチなどでズーム操作を行い、ズーム操作を停止したときの止まり際特性を設定することができます。

重要

操作を行う前に、あらかじめ設定を行いたいユーザーに切り替えておいてください。

(ユーザー切替え方法は、『4.1.3 ユーザーを切り替える』または『4.2.1 User 画面で設定する / ユーザーを切り替える』をご参照ください。)

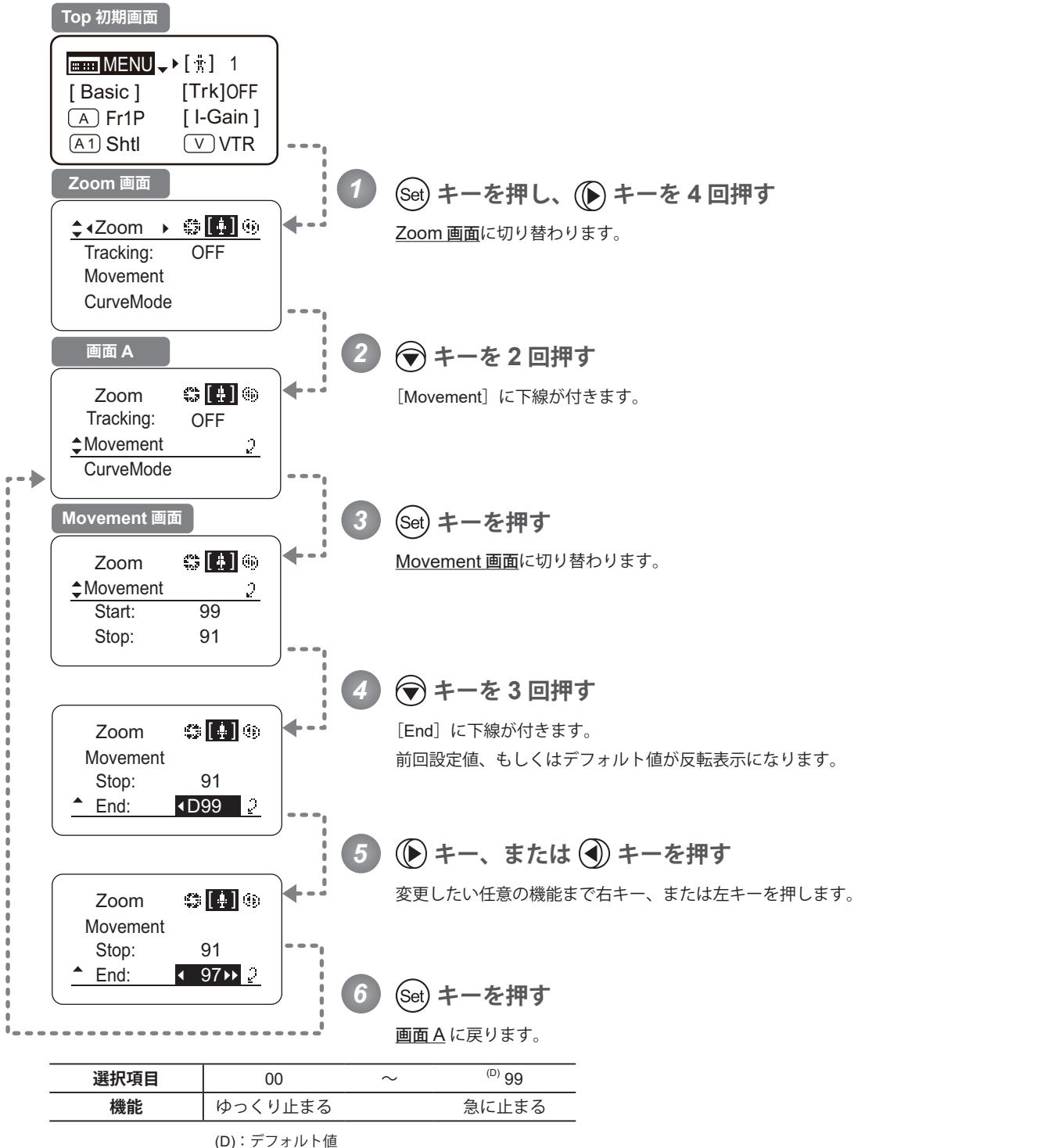


ズームメカ端部止まり際特性を設定する

ズームシーソースイッチなどでズーム操作を行ったときの、ズームメカ端部においての止まり際特性を設定することができます。

重要

操作を行う前に、あらかじめ設定を行いたいユーザーに切り替えておいてください。
(ユーザー切替え方法は、『4.1.3 ユーザーを切り替える』または『4.2.1 User 画面で設定する / ユーザーを切り替える』をご参照ください。)



シーソーのカーブ特性を設定する

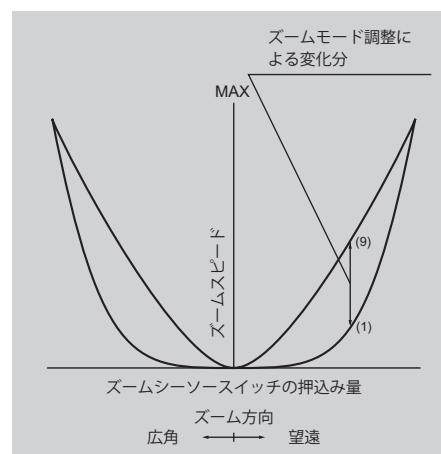
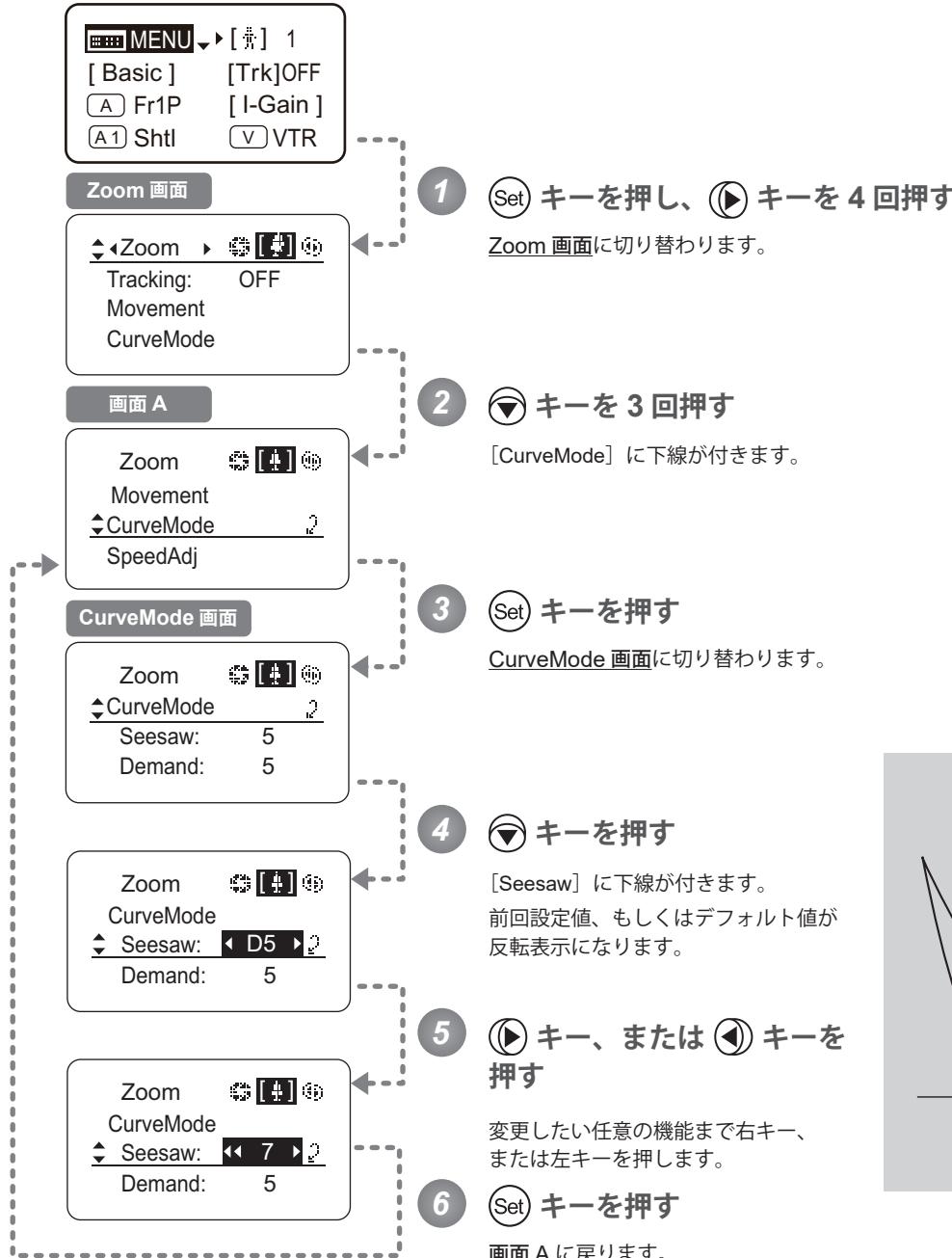
Top

ズームシーソースイッチの押込み量に対するズームスピードの特性を、可変させることができます。
(設定する際、別画面に切り替わりますのでご注意ください。)

重要

操作を行う前に、あらかじめ設定を行いたいユーザーに切り替えておいてください。
(ユーザー切替え方法は、『4.1.3 ユーザーを切り替える』または『4.2.1 User 画面で設定する / ユーザーを切り替える』をご参照ください。)

Top 初期画面



選択項目	1	2	3	4	(D) 5	6	7	8	9
------	---	---	---	---	-------	---	---	---	---

(D) : デフォルト値

MENU → Set → (▶) × 4 → ▲Zoom → [Set] → (▼) × 3 → Set → (▼) → (▶) または (◀) → Set

アナログデマンドのカーブ特性を設定する

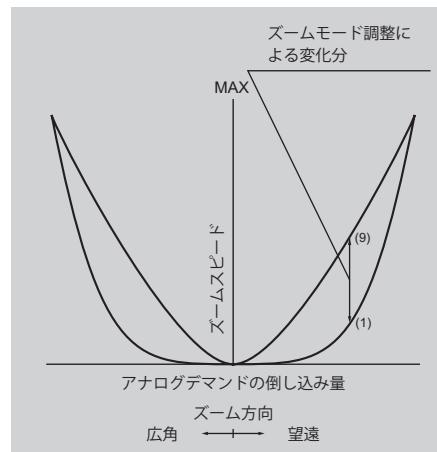
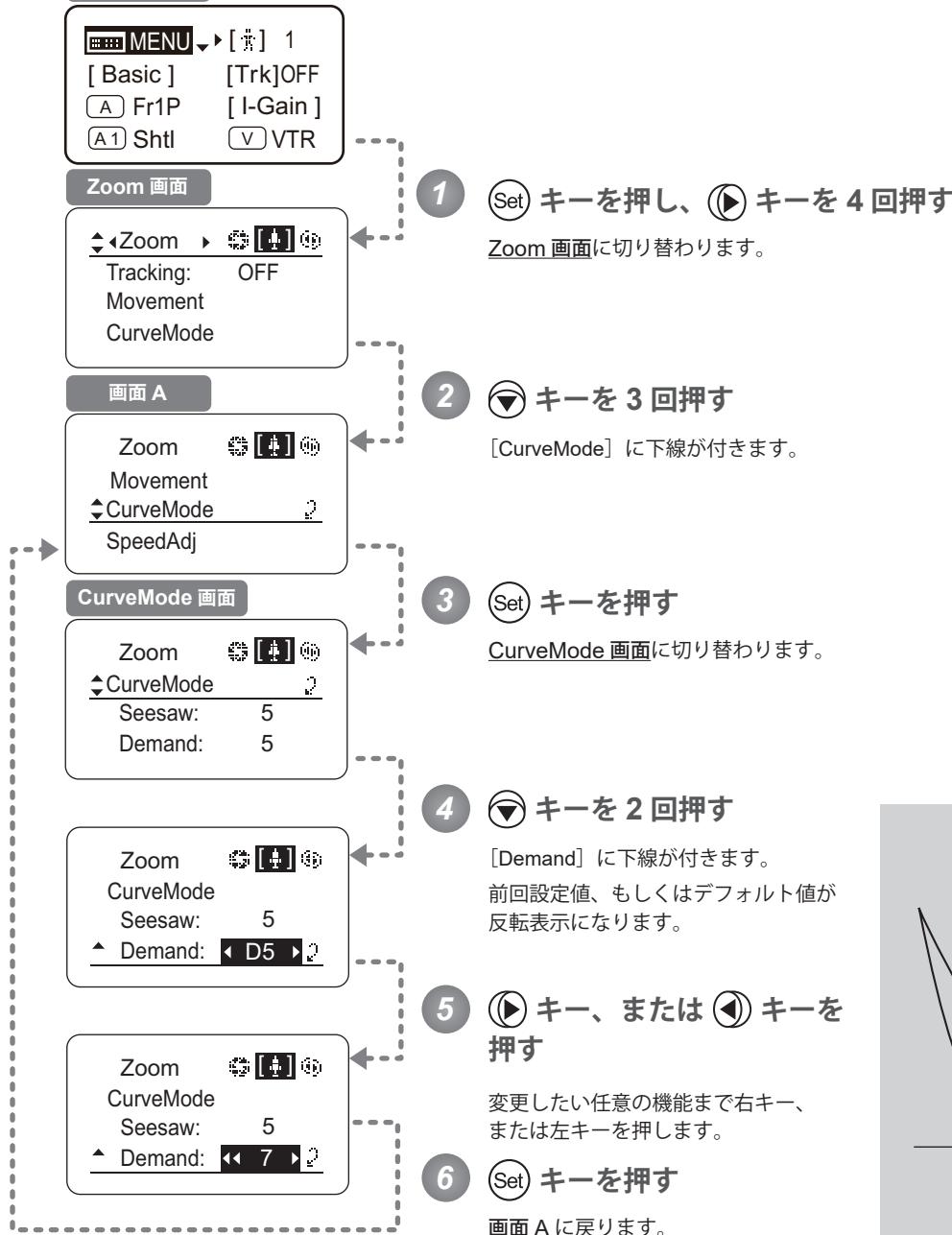
[Top](#)

アナログデマンドの倒し込み量に対するズームスピードの特性を、可変させることができます。
(設定する際、別画面に切り替わりますのでご注意ください。)

重要

操作を行う前に、あらかじめ設定を行いたいユーザーに切り替えておいてください。
(ユーザー切替え方法は、『4.1.3 ユーザーを切り替える』または『4.2.1 User 画面で設定する / ユーザーを切り替える』をご参照ください。)

Top 初期画面



選択項目	1	2	3	4	^(D) 5	6	7	8	9
------	---	---	---	---	------------------	---	---	---	---

(D) : デフォルト値

■ MENU → [Set] → ④ × 4 → ③ Zoom → ③ [④] ③ → ③ × 3 → [Set] → ③ × 2 → ④ または ① → [Set]

ズームスピード調整ボリューム最大値を設定する

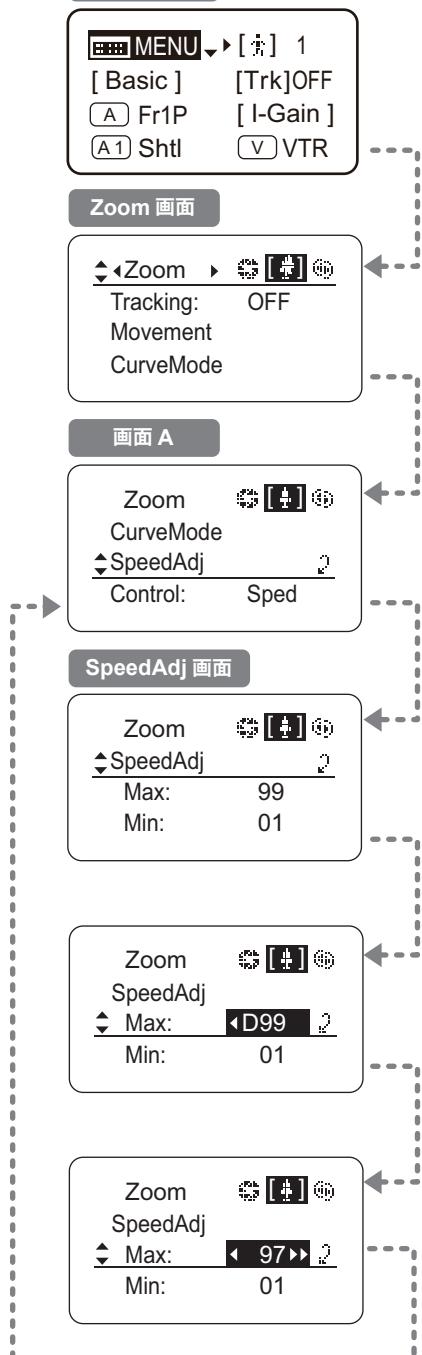
ドライブユニットの最高ズームスピード調整ボリュームを Max にしたときの値を、設定することができます。

重要

操作を行う前に、あらかじめ設定を行いたいユーザーに切り替えておいてください。

(ユーザー切替え方法は、『4.1.3 ユーザーを切り替える』または『4.2.1 User 画面で設定する / ユーザーを切り替える』をご参照ください。)

Top 初期画面



1

Set キーを押し、キーを 4 回押す

Zoom 画面に切り替わります。

2

キーを 4 回押す

[SpeedAdj] に下線が付きます。

3

Set キーを押す

SpeedAdj 画面に切り替わります。

4

キーを押す

[Max] に下線が付きます。

前回設定値、もしくはデフォルト値が反転表示になります。

5

キー、または キーを押す

変更したい任意の機能まで右キー、または左キーを押します。

6

Set キーを押す

画面 A に戻ります。

選択項目	Min 設定値 ~ ^{(D) 99}
------	-----------------------------

(D) : デフォルト値

MENU → Set → × 4 → Zoom → SpeedAdj → × 4 → Set → → または → Set

ズームスピード調整ボリューム最小値を設定する

ドライブユニットの最高スピード調整ボリュームを Min にしたときの値を、設定することができます。

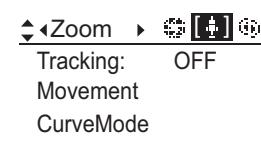
重要

操作を行う前に、あらかじめ設定を行いたいユーザーに切り替えておいてください。
(ユーザー切替え方法は、『4.1.3 ユーザーを切り替える』または『4.2.1 User 画面で設定する / ユーザーを切り替える』をご参照ください。)

Top 初期画面



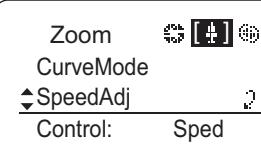
Zoom 画面



- ① Set キーを押し、④ キーを 4 回押す

Zoom 画面に切り替わります。

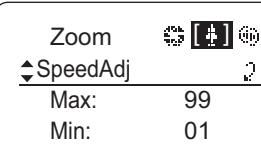
画面 A



- ② ▽ キーを 4 回押す

[SpeedAdj] に下線が付きます。

SpeedAdj 画面



- ③ Set キーを押す

SpeedAdj 画面に切り替わります。

- ④ ▽ キーを 2 回押す

[Min] に下線が付きます。

前回設定値、もしくはデフォルト値が反転表示になります。

- ⑤ ④ キー、または ▶ キーを押す

変更したい任意の機能まで右キー、または左キーを押します。

- ⑥ Set キーを押す

画面 A に戻ります。

選択項目 01 ~ Max 設定値

デフォルト値: 01

[MENU] → Set → ④ × 4 → Zoom: SpeedAdj → ▽ × 4 → Set → ▽ × 2 → ④ または ▶ → Set

ズームデマンドからのサーボ方式を設定する

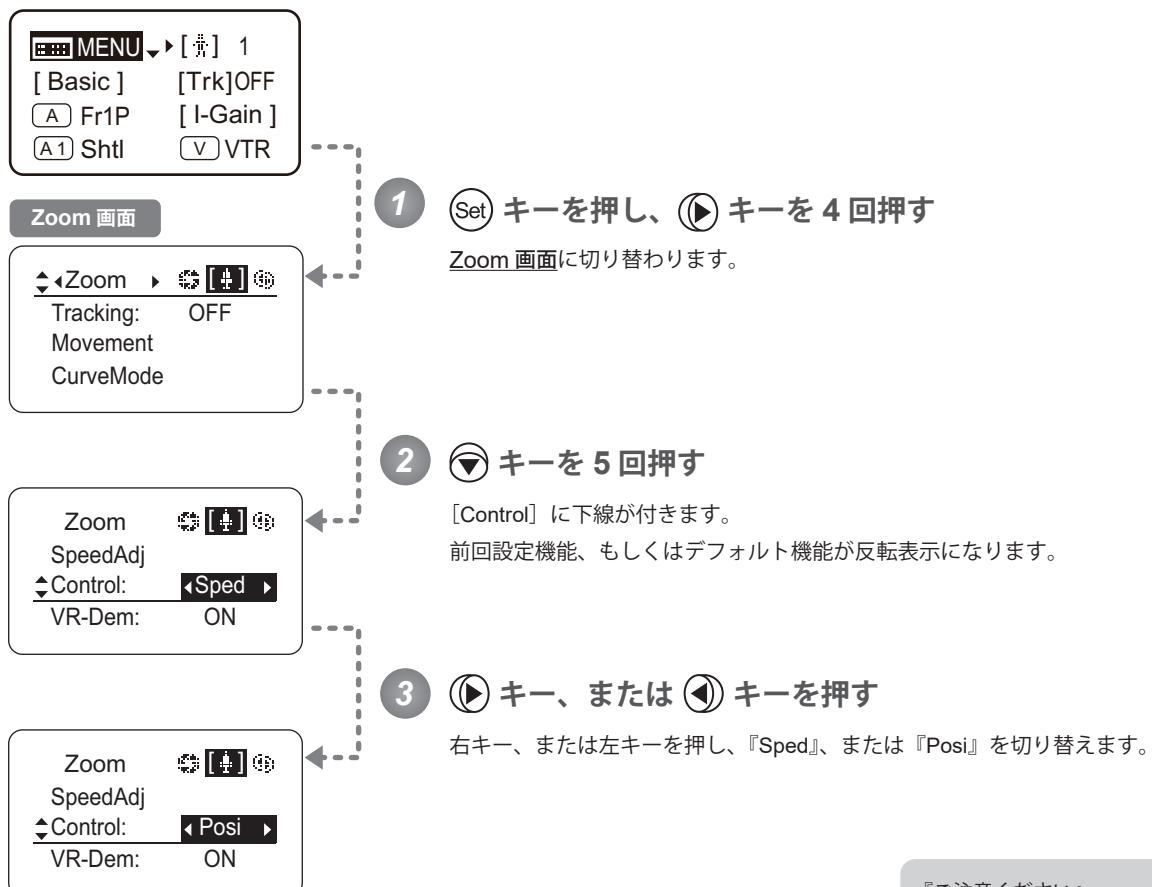
ズームデマンドからのサーボ方式をスピードサーボ、またはポジションサーボのいずれかに設定できます。

重要

操作を行う前に、あらかじめ設定を行いたいユーザーに切り替えておいてください。

(ユーザー切替え方法は、『4.1.3 ユーザーを切り替える』または『4.2.1 User 画面で設定する / ユーザーを切り替える』をご参照ください。)

Top 初期画面



『ご注意ください』

『Posi』を選択したときは、シーソースイッチは使用できなくなります。

『Posi』を選択したときは、デマンドコネクタの接続は 1 系統のみです。

通常は『Sped』を選択します。

選択項目	^(D) Sped	Posi
機能	スピードサーボ	ポジションサーボ

(D) : デフォルト値

■ MENU → Set → **①** × 4 → **②** Zoom → **③** [④] → **⑤** × 5 → **⑥** または **⑦**

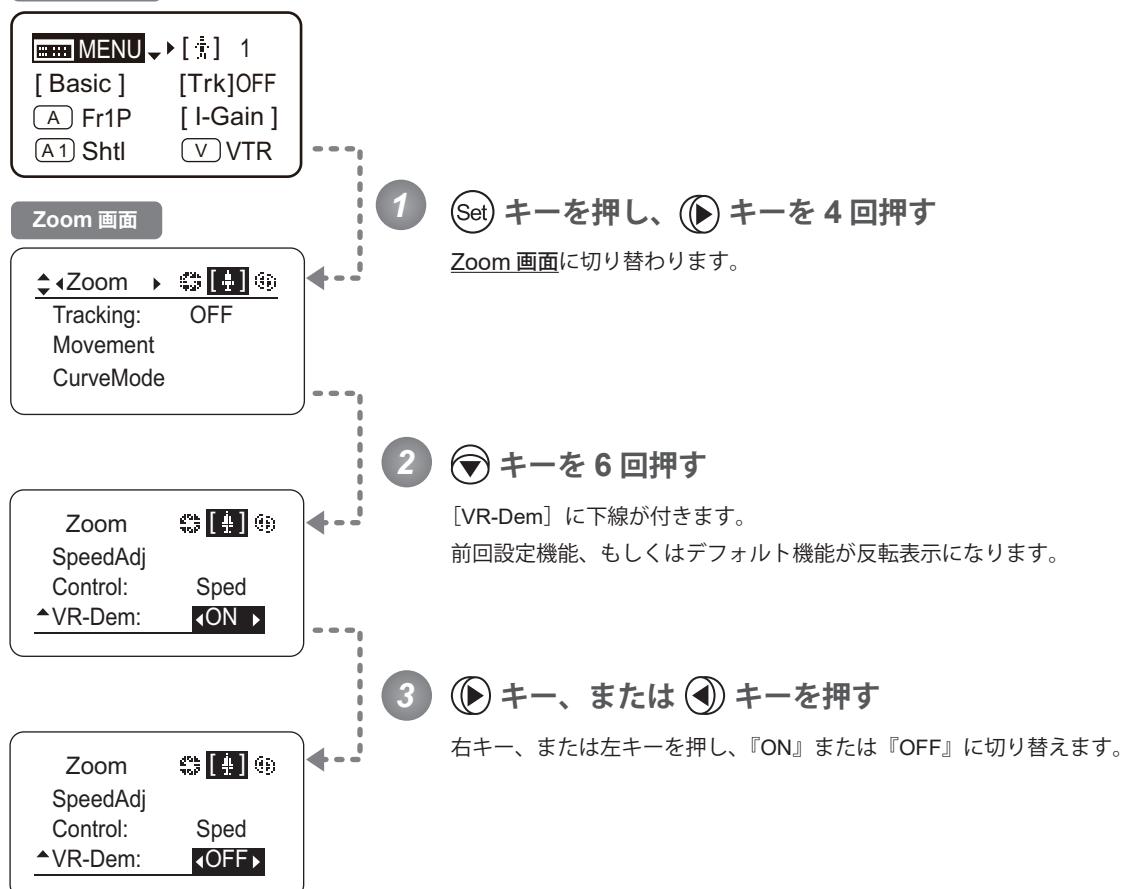
ズームスピード調整ボリュームをデマンドに対して有効 / 無効に設定する —————

ドライブユニットの最高ズームスピード調整を、ズームデマンドに対して有効 / 無効にする設定ができます。

重要

操作を行う前に、あらかじめ設定を行いたいユーザーに切り替えておいてください。
(ユーザー切替え方法は、『4.1.3 ユーザーを切り替える』または『4.2.1 User 画面で設定する / ユーザーを切り替える』をご参照ください。)

Top 初期画面



選択項目	^(D) ON	OFF
機能	有効	無効

(D) : デフォルト値

■ MENU → Set → **④** × 4 → **③** Zoom → **③** [VR-Dem] → **③** × 6 → **④** または **①**

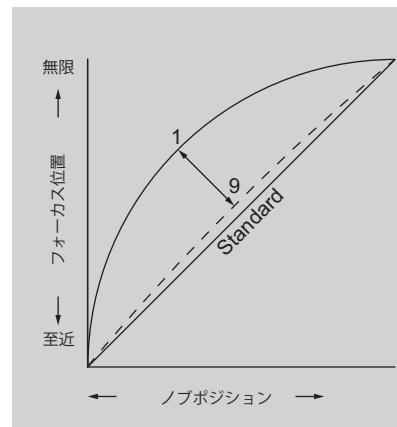
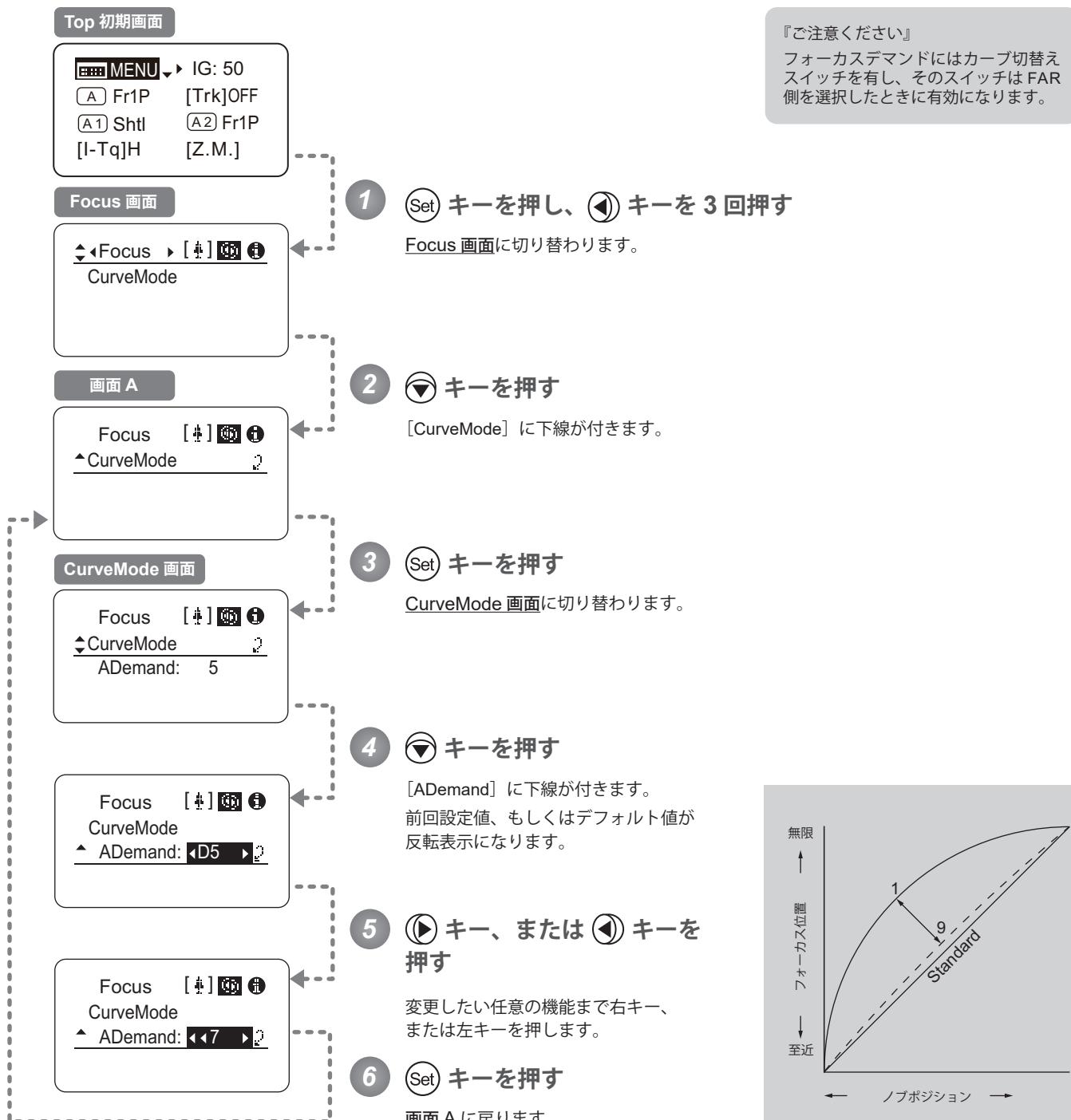
4.2.6 Focus 画面で設定する

Focus 画面では下記項目が設定できます。

フォーカスデマンドのカーブ特性を設定する ("A" タイプレンズのみ)

フォーカスデマンドのカーブ特性を設定する ("A" タイプレンズのみ) —————

アナログフォーカスデマンドの操作に対して、カーブ特性を設定することができます。



選択項目	1	～	9
機能	カーブが大きい		カーブが小さい

デフォルト値：5

MENU → Set → ◎ × 3 → Focus → [Focus] → ◎ → Set → ◎ → Set → ◎ または ◎ → Set

4.2.7 Info 画面で設定する

Info 画面では下記項目が設定できます。

3D 通信を設定する (3D 機能を設定する際は、3D 専用ケーブル「BC-100」の取扱説明書をご覧ください。)

エンコーダー出力を設定する

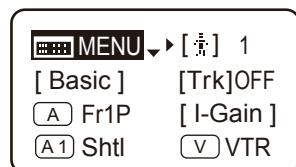
カメラシリアル通信の有効 / 無効を設定する

システムモードで設定をする (この設定はキヤノンサービスマン専用となります。)

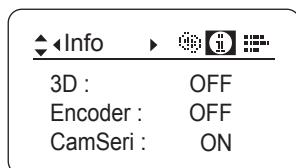
エンコーダー出力を設定する

エンコーダー出力機能の有効 / 無効を設定できます。有効の場合は、バーチャルコネクターにより出力されます。詳しくは、キヤノン(株)、または販売代理店にお問い合わせください。

Top 初期画面



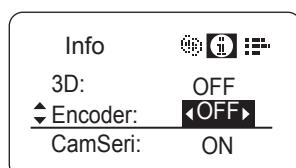
Info 画面



①

(Set) キーを押し、(◀) キーを 2 回押す

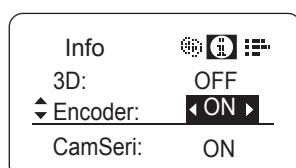
Info 画面に切り替わります。



②

(▼) キーを 2 回押す

[Encoder] に下線が付きます。



③

(▶) キー、または (◀) キーを押す

右キー、または左キーを押し、『ON』または『OFF』に切り替えます。

選択項目	(D) OFF	ON
機能	出力無効	出力有効

(D) : デフォルト値

MENU → (Set) → (◀) × 2 → Info → (▼) × 2 → (▶) または (◀)

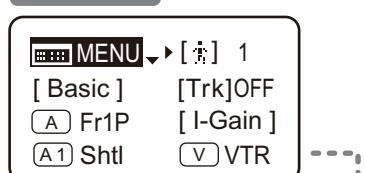
カメラシリアル通信の有効 / 無効を設定する

カメラとレンズの間のインターフェースには、シリアル通信制御とアナログ制御の2種類があります。本設定は、このインターフェースの自動認識を行う設定と、アナログ制御を行う設定の切替えを行います。

出荷時設定は“有効”で、このときレンズは、シリアル通信制御とアナログ制御の自動認識を行います。

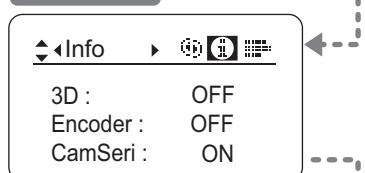
“無効”を選択すると、カメラとレンズ間のインターフェースはアナログ制御となります。

Top 初期画面



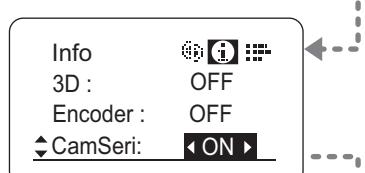
① Set キーを押し、◀キーを2回押す

Info 画面に切り替わります。



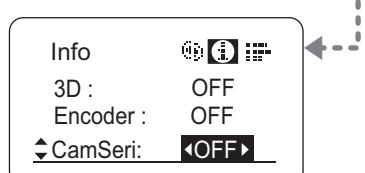
② ▽キーを3回押す

[CamSeri] に下線が付きます。



③ ◎キー、または ◀キーを押す

右キー、または左キーを押し、『ON』または『OFF』に切り替えます。



選択項目	(D) ON	OFF
機能	カメラシリアル通信 有効	カメラシリアル通信 無効

(D) : デフォルト値

■ MENU → Set → ◀ × 2 → ▲ Info → ◀ × 3 → ◎ または ◀

4.2.8 Fol. 画面で設定する

Fol. 画面では下記項目が設定できます。

レンズのフォロー (Iris, Zoom, Focus) を表示する

レンズのフォロー（Iris, Zoom, Focus）を表示する

Iris, Zoom, Focus それぞれのメカ的に動作する全領域を、0～1000 の相対値として表示します。

Top 初期画面



Fol. 画面

▲◀Fol.	▶	●	■	⌘1
Iris:	1000			
Zoom:	0000			
Focus:	0000			

1

Set キーを押し、◀キーを押す

Fol. 画面に切り替わり、Iris, Zoom, Focus フォローが相対表示されます。

『ご注意ください』

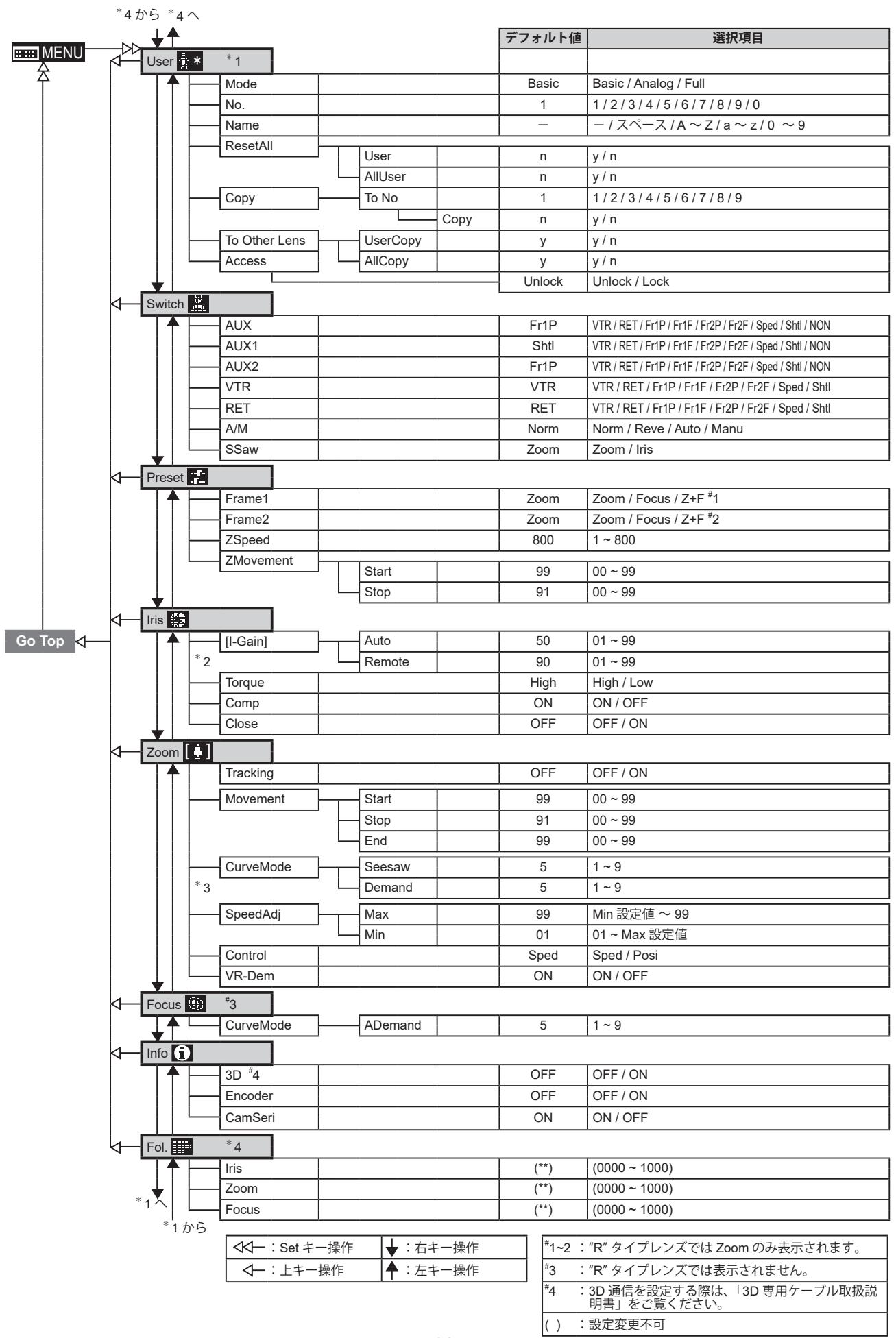
Fol. 画面表示中は、2 分以上操作しない状態が続いても、ディスプレイ表示が自動的には消えません。

消す場合は、ディスプレイスイッチを押してください。

■ MENU → Set → ◀ → ▲◀Fol. → ● ■ ⌘1

4.3 設定一覧

	デフォルト値	選択項目
Top		
MENU		次ページ *1 へ
[]	1	1 / 2 / 3 / 4 / 5 / 6 / 7 / 8 / 9 / 0
[Basic]		Basic
[Trk]	OFF	OFF / ON
	Fr1P	VTR / RET / Fr1P / Fr1F / Fr2P / Fr2F / Sped / Shtl / NON
[I-Gain]		
		次ページ *2 へ
	Shtl	VTR / RET / Fr1P / Fr1F / Fr2P / Fr2F / Sped / Shtl / NON
	VTR	VTR / RET / Fr1P / Fr1F / Fr2P / Fr2F / Sped / Shtl
	Fr1P	VTR / RET / Fr1P / Fr1F / Fr2P / Fr2F / Sped / Shtl / NON
	RET	VTR / RET / Fr1P / Fr1F / Fr2P / Fr2F / Sped / Shtl
[I-Tq]	H	H / L
[Z.M.]		
		次ページ *3 へ
	Norm	Norm / Reve / Auto / Manu
	Zoom	Zoom / Iris
エスケープ操作	User 0 設定状態に移動	Display スイッチと Set キーを同時に 2 秒押す



Memo

5

アナログモードで操作する

INFORMATION DISPLAY

5. アナログモードで操作する

5.1 Top 画面から設定する

ディスプレイスイッチを押して表示される画面を Top 画面と言います。

アナログモードの Top 画面において設定可能項目は、全部で 3 項目です。最初に表示される画面を Top 初期画面と言います。また、項目によっては設定状況の確認を行うことができます。

アナログモード Top 初期画面

 MENU ▶ IG: 50
[Basic]

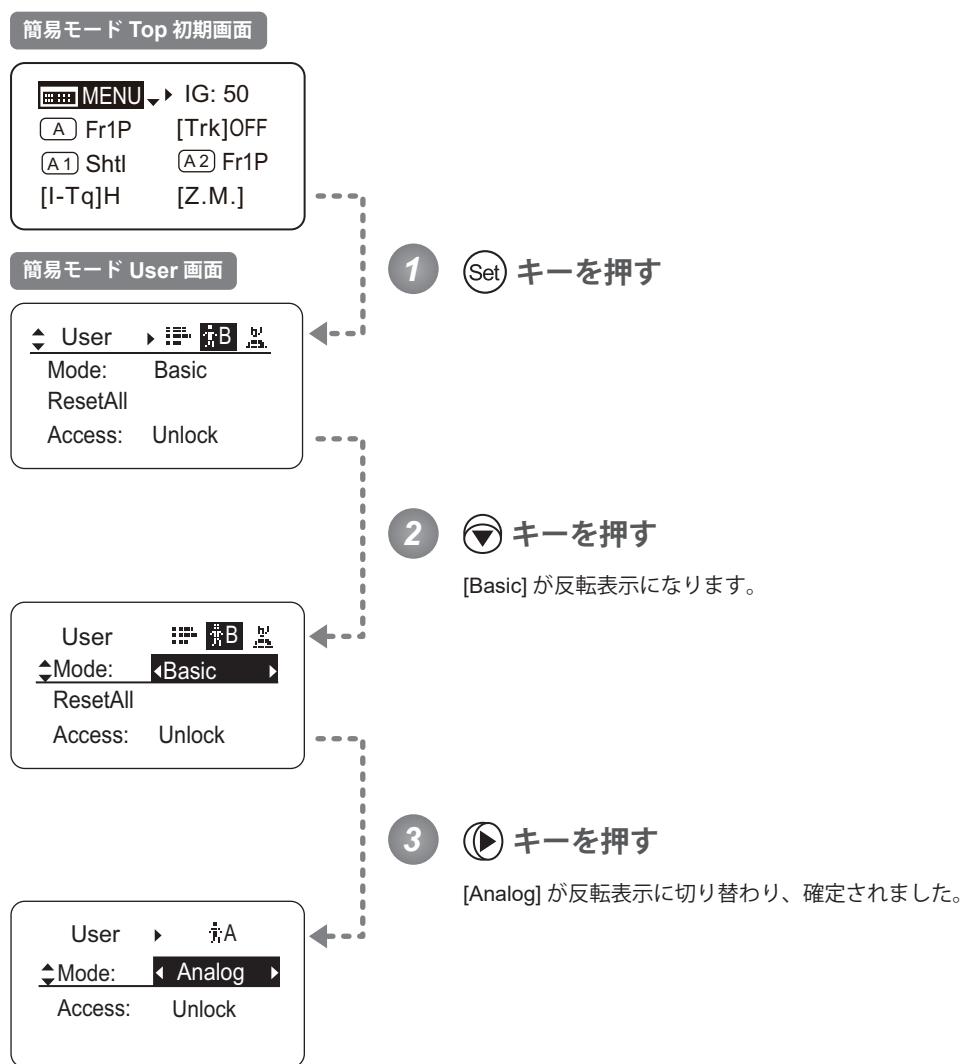
5.1.1 アナログモードを選択する

工場出荷時には簡易モードに設定されていますが、アナログモードに切り替える場合は下記の手順にて設定を切り替えることができます。

アナログモードは従来型ドライブユニット（アナログ仕様）の操作をする場合に選択します。このモードではデジタル機能が使用できなくなります。

- VTR・RET・IRIS A/M・IRIS INST のスイッチは、刻印文字通りの機能になります。ロッカースイッチは、通常のズーム操作スイッチになります。
- AUX・MEMO のスイッチは使用できません。
- オートアイリスゲイン調整はディスプレイ操作または、トリマー操作で設定ができます。
- シャトルショット・フレームプリセット・スピードプリセット・ズームトラックの機能は使用できません。

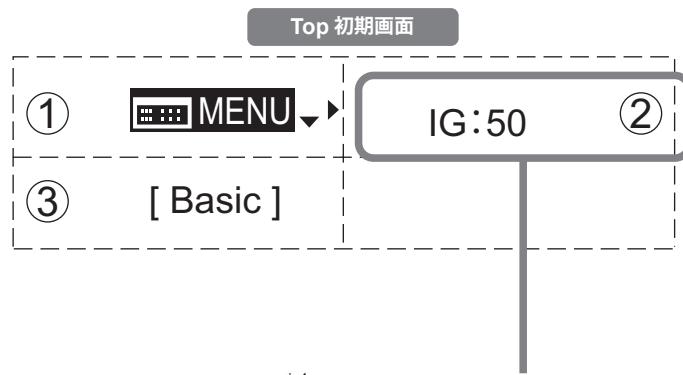
簡易モード⇒アナログモードへの切替え



■ MENU → Set → ▽ → ◎ → [Analog]

5.1.2 Top 画面について

アナログモードのTop画面において設定可能項目は、全部で3項目で、最初に表示される画面をTop初期画面といいます。また、項目によっては設定状況の確認を行うことができます。（下図^{*1}）



* 1

線内：現在の設定状況が表示される項目です。

例：「IG : 50」はオートアイリスゲイン値が
50であることを示しています。

① MENU メニュー画面

『5.2 MENU 画面から設定する』をご参照ください。

② IG オートアイリスゲイン

オートアイリスゲインの値を変更することができます。

『5.1.3 オートアイリスゲインを設定する』をご参照ください。

③ [Basic] 簡易モードへの切替え

簡易モードに切り替えることができます。

『5.1.4 簡易モードに切り替える』をご参照ください。

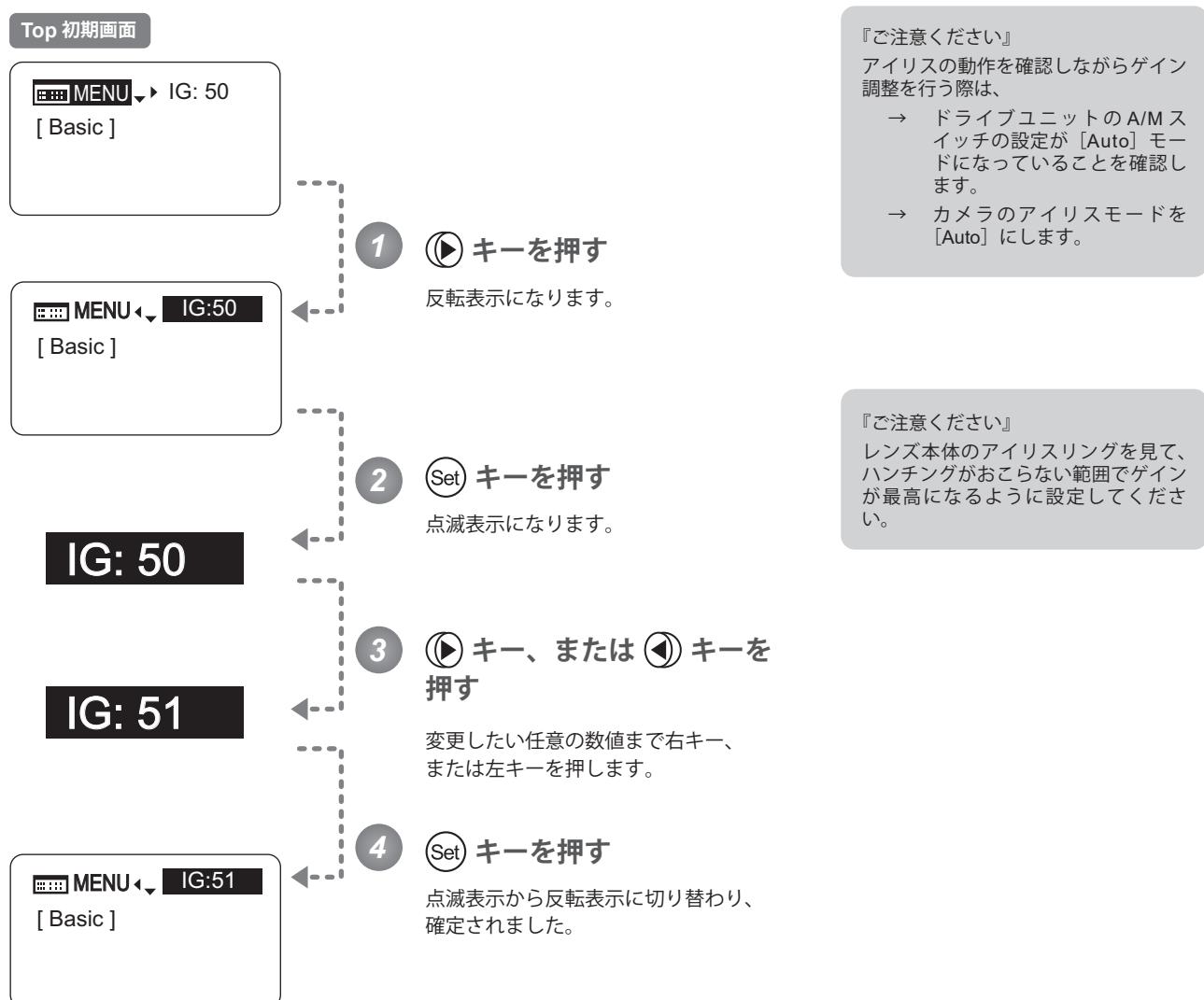
5.1.3 オートアイリスゲインを設定する

[IG]

出荷時には適正に設定されていますが、設定変更することができます。

変更方法には、オートアイリスゲイン調整トリマーによる変更方法（取扱説明書「レンズ」参照）とディスプレイ操作による変更方法とがあります。2つの方法はどちらも有効ですが、最後に実施した設定が優先されます。

オートアイリスゲインの設定値は、全てのユーザーに共通で使用されます。



選択項目	01	～	99
機能	ゲイン最小		ゲイン最大

デフォルト値：工場出荷値により異なりますが、アイリスゲイン調整トリマーでの設定値となります。

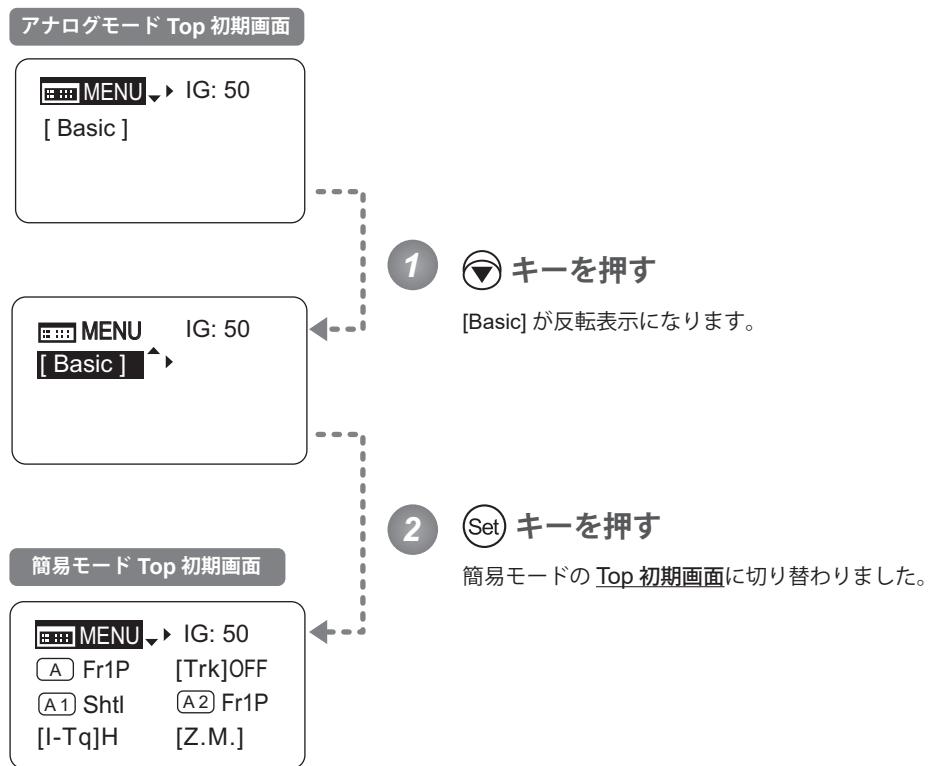
MENU → (Right Arrow) → IG: 50 → (Set) → (Right Arrow) または (Left Arrow) → (Set)

5.1.4 簡易モードに切り替える

[Basic]

Top 画面から簡易モードへの切替えができます。

アナログモード⇒簡易モードへの切替え



MENU → ◎▼ → [Basic] → ◎Set

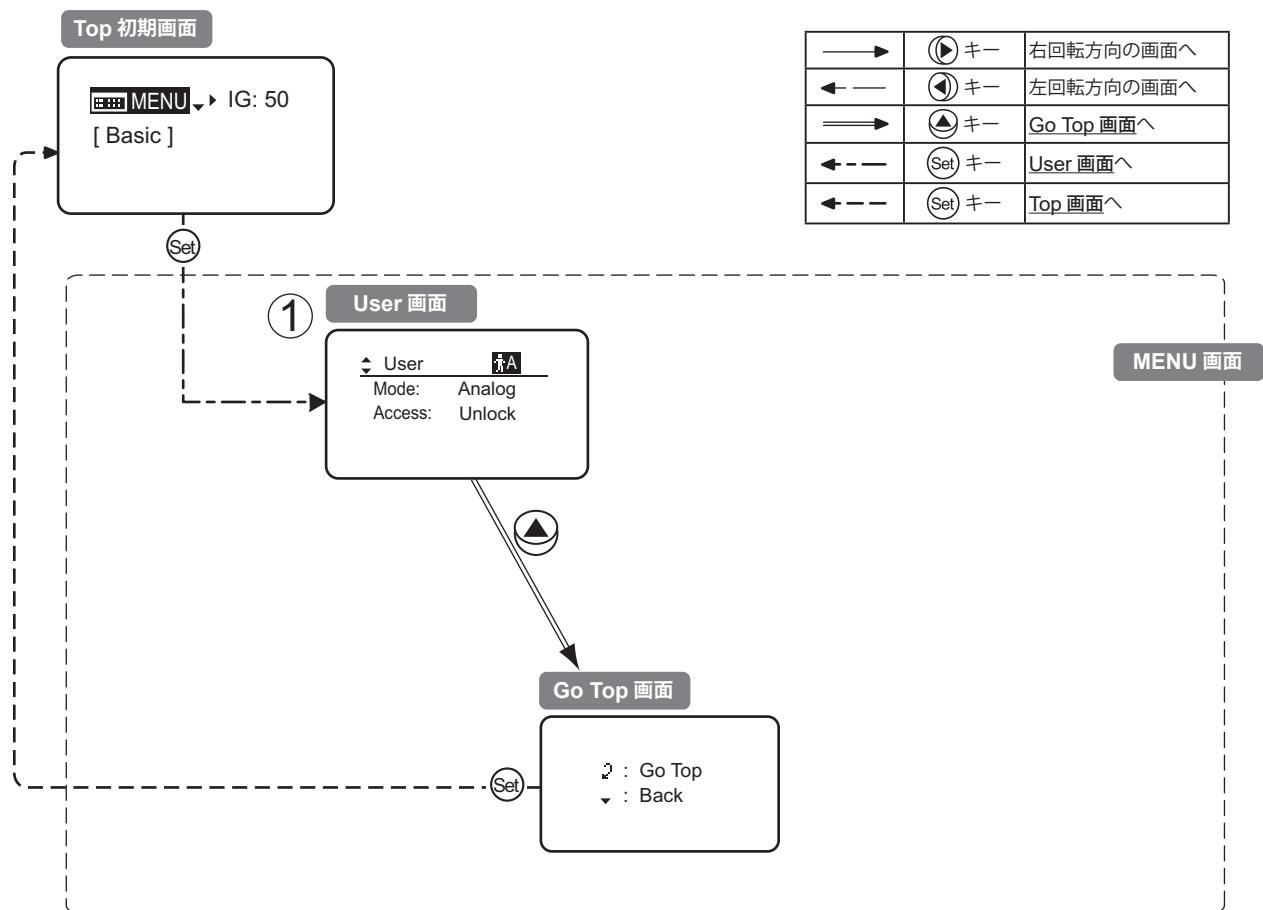
5.2 MENU 画面から設定する

アナログモードの MENU 画面*では、本情報ディスプレイにある 2 種類の設定項目を設定または表示させることができます。

アナログモードの MENU 画面には、User 画面があります。

Top 画面の [MENU] を選択し Set キーを押すと、User 画面が表示されます。（下図参照）

* : MENU 画面という画面そのものは存在しませんが、[MENU] を選択し Set キーを押して表示される画面を総称して MENU 画面と呼びます。



① User 画面 5.2.1

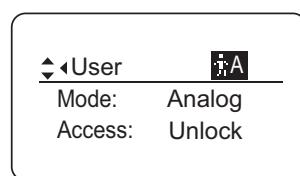
5.2.1 User 画面で設定する

User 画面では下記項目が設定できます。

モードを切り替える

ロックモードを設定する

アナログモード User 画面



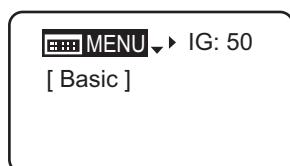
モードを切り替える

使用するモード（簡易モード、通常モード）への切替えができます。

重要

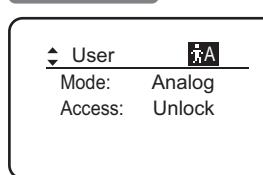
電源を OFF しても、モードの切替え設定を記憶します。

Top 初期画面



1 Set キーを押す

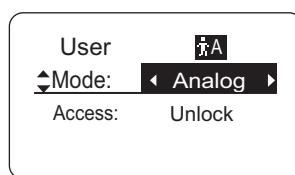
User 画面に切り替わります。



2 ▽ キーを押す

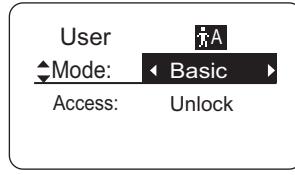
[Mode] に下線が付きます。

前回設定のモードが反転表示になります。



3 ◎ キー、または ◌ キーを押す

変更したいモードまで右キー、または左キーを押します。



選択項目	(D) Basic	Full	Analog
設定保存	簡易モード	通常モード	アナログモード

(D) : デフォルト値

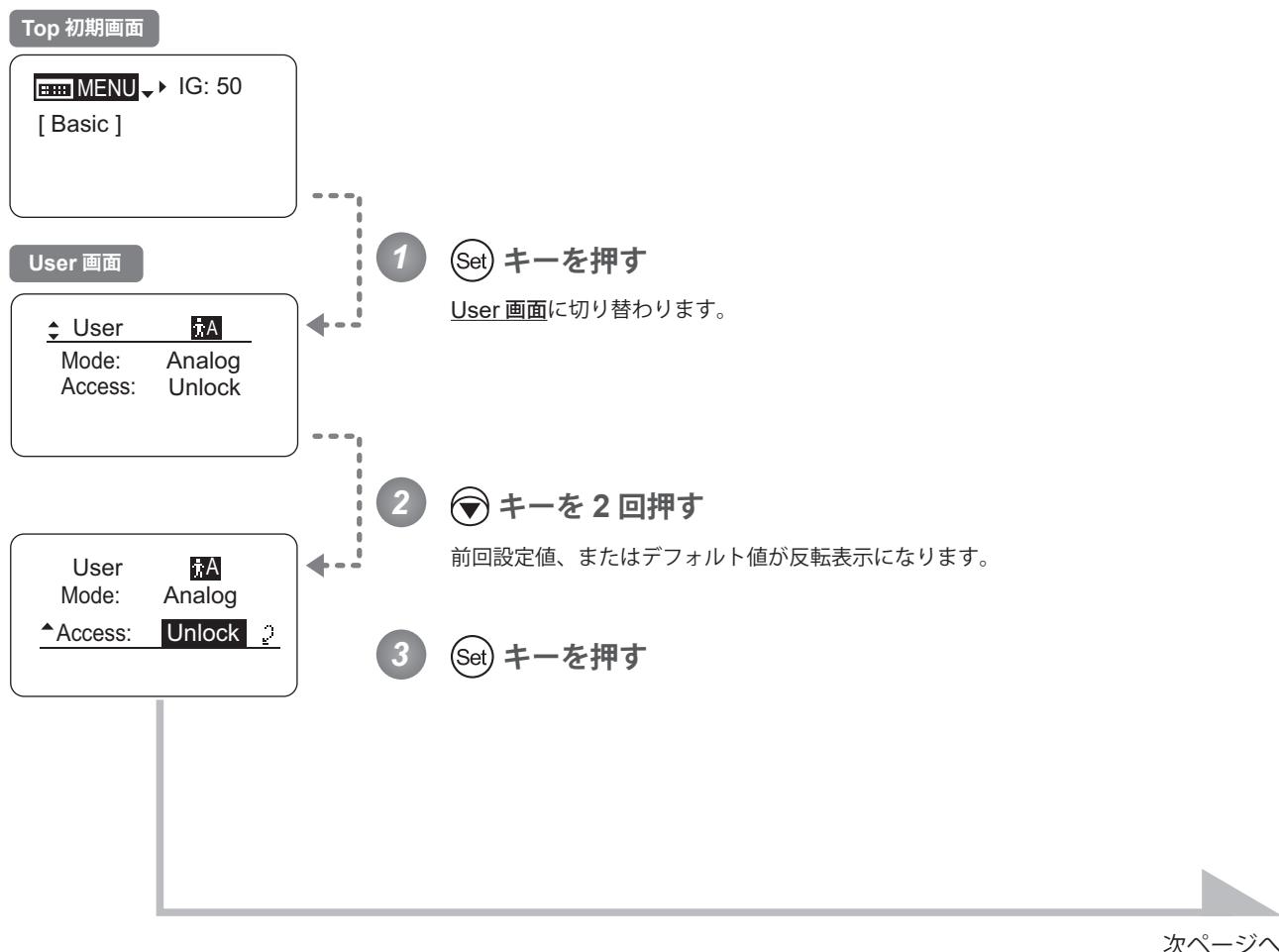
MENU → Set → User → □ A → ▽ → ◎ → ◌ または ◌

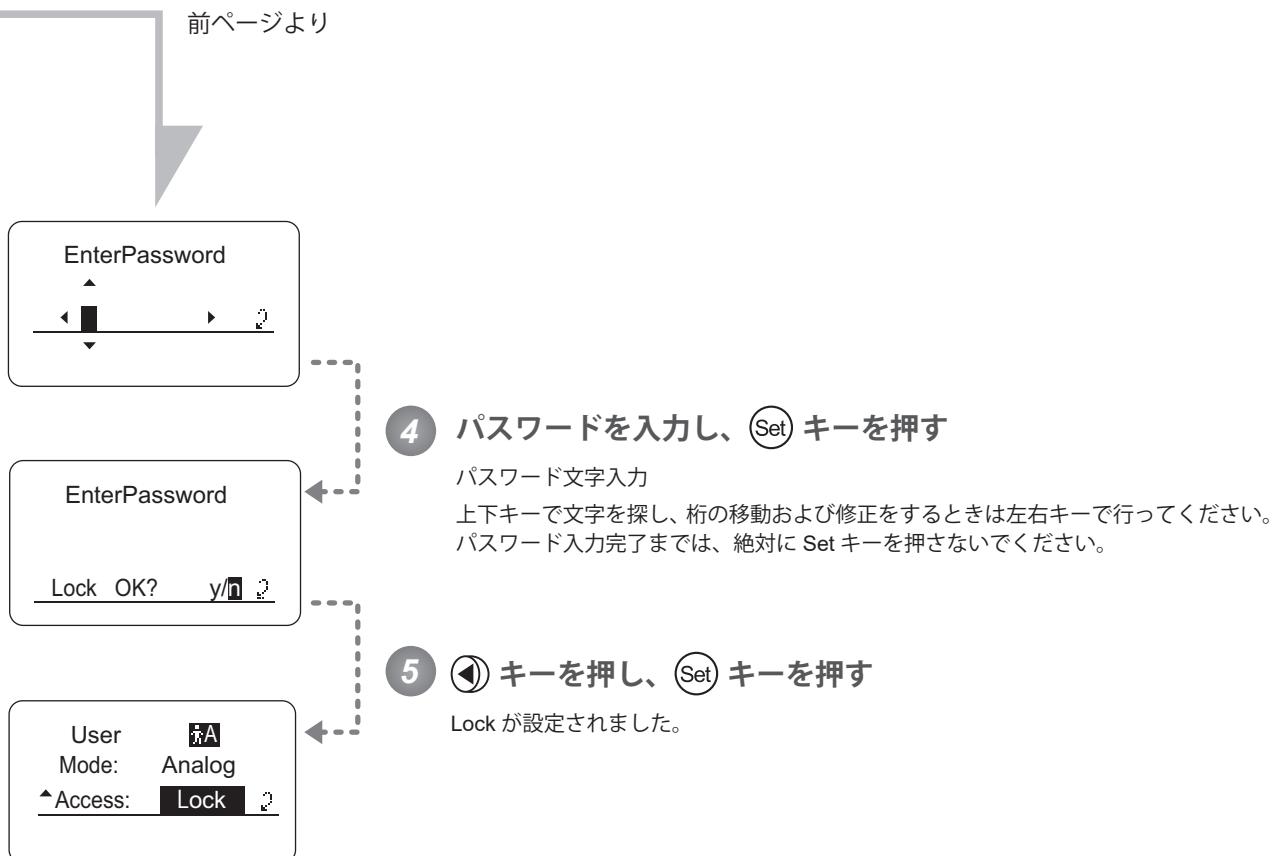
ロックモードを設定する

設定した機能が容易に変更されないようにするため、特定の機能にロックモードを設定できます。ロックモード設定はユーザーに関係なく、一度設定すると全ユーザーに適用されます。

アナログモードのディスプレイで可能な操作は、オートアイリスゲイン調整とアナログモードから他のユーザーへの変更です。ただし、ロック時は他のユーザーへの切り替えの機能がロックされます。解除するには設定時のパスワードが必要です。

(1) Lock 操作





『ご注意ください』

パスワードについて

本機種には、パスワードを特別に設けておりません。毎回 Lock 操作を行う際に設定したパスワードが、Unlock 操作時のパスワードです。したがって、パスワードは毎回メモを取っておくなどしてください。パスワードを忘れた場合は、キヤノンまたは販売代理店にお問い合わせください。パスワードは未入力から最大 8 桁まで入力できます。

パスワード入力可能文字

選択項目	(D) _ - ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZabcdefghijklmnopqrstuvwxyz0123456789
文字数	最大 8 文字まで

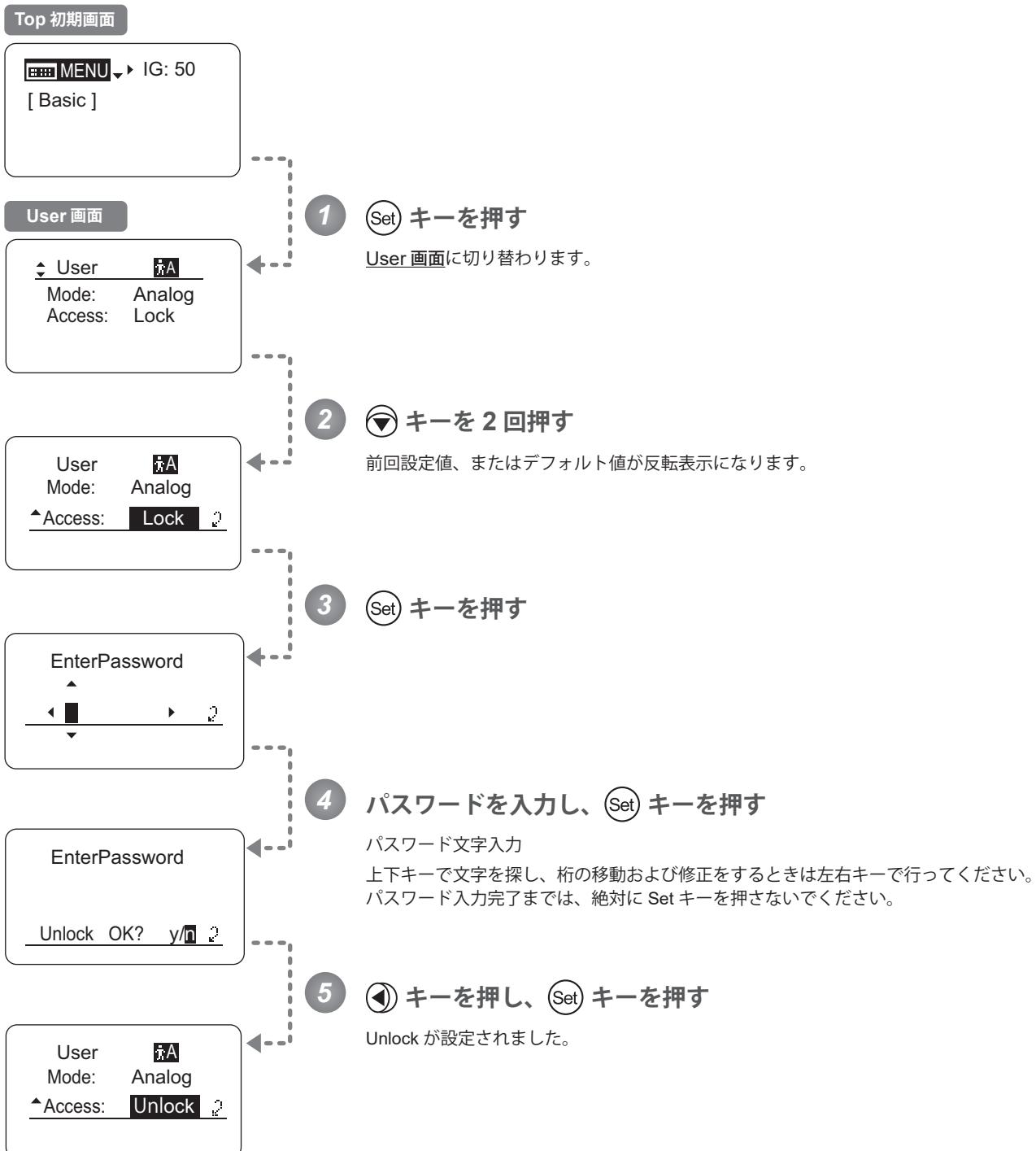
(D) : デフォルト値
_ : スペース

選択項目	(D) Unlock	Lock
------	------------	------

(D) : デフォルト値

→ × 2 → → パスワード入力 → → → →

(2) Unlock 操作



選択項目	(D) Unlock	Lock
------	------------	------

(D) : デフォルト値

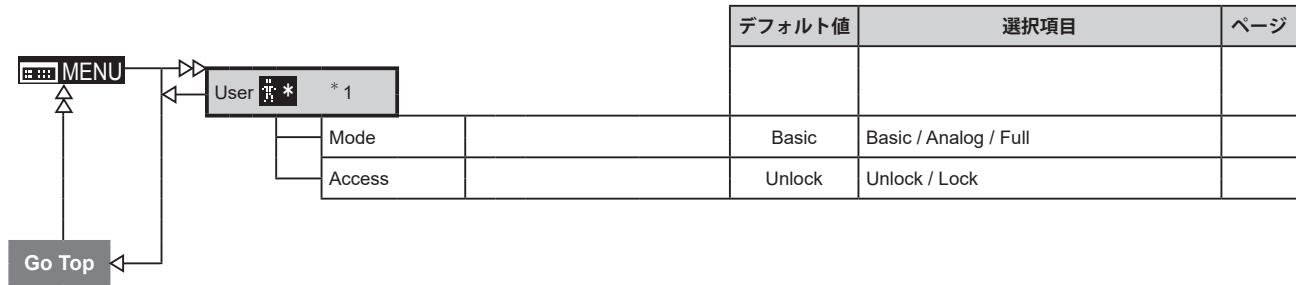
(Set) → (◎) × 2 → (Set) → パスワード入力 → (Set) → (◎) → (Set) → (DISPLAY)

5.3 設定一覧

	デフォルト値	選択項目	ページ
Top			
MENU		次ページ * 1 へ	
IG	50	01 ~ 99	
[Basic]		Basic	

エスケープ操作 User 0 設定状態に移動 Display スイッチと Set キーを同時に 2 秒押す

5. アナログモードで操作する



◀◀ : Set キー操作	↓ : 右キー操作
← : 上キー操作	↑ : 左キー操作

memo

Canon

キヤノン株式会社

〒 146-8501 東京都大田区下丸子 3-30-2